

令和 6 年度 公民館別事業報告

各館「事業一覧」表の見方

1 「分類」について

(1) 青少年対象事業

青少年を対象とした学級、講座として実施した事業です。

(2) 成人一般対象事業

成人に関する問題、生活講座等、一般向けに実施した事業です。

(3) 高齢者対象事業

概ね 60 歳以上を対象として実施した事業です。

(4) イベント事業

市民文化祭、市民体育祭、スポーツ大会、公民館まつり、芸術祭、音楽会など、広く市民が参加できる学習イベント(映画鑑賞会、演芸会、メッセージギャラリー)などの事業です。

(5) 展示事業

ロビーや階段などを活用した作品の展示です。

(6) 会議等

事業運営委員会、利用者懇談会、実行委員会、防災訓練、避難訓練、その他の利用者協力事業(設備備品の点検修理、大掃除など)などです。

(7) 広報事業

各公民館だよりの発行、ホームページの更新です。

2 「事業件数・延べ開催回数・延べ参加者数」について

(1) 事業件数

単発講座及び 2 回以上実施する連続講座はともに、事業件数を「1」としています。

(2) 延べ開催回数

単発講座または連続講座であるかに関わらず、「実施した個別の講座の合計数」としています。

(3) 延べ参加者数

参加者数は、個別の講座の参加者数の合計としています。ただし、大規模なイベントで参加者数の正確な把握が困難な事業は、実行委員会報告や職員による計測などに基づいた概算人数としています。

また、ロビーなどで行う「メッセージギャラリー」は、作品展示とは異なり、市民が参加する学習活動であることから参加人数は寄せられたメッセージ数としています。

3 「総合評価・重点目標」について

(1) 総合評価

各講座などで実施した受講者アンケート結果を基に5点満点で記載しています。

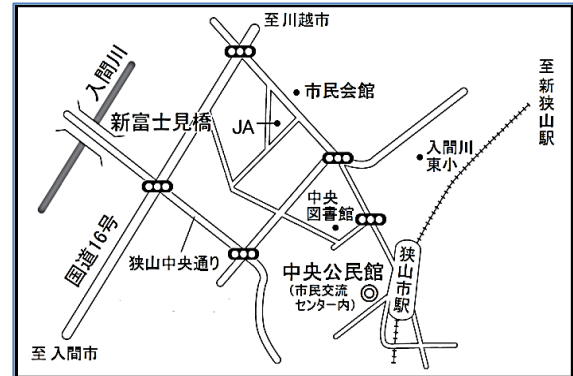
(小数点第 2 位で四捨五入)

5…とても良かった 4…良かった 3…ふつう 2…悪かった 1…とても悪かった

(2) 重点目標

講座などのねらいに合った各館の重点目標の番号を掲載しています。

中央公民館



◆ 施設概要

開館年月日

平成24年7月18日

構造・規模

鉄筋鉄骨コンクリート造・地上3階建

2,369.00 m² [事務室、貸室、トイレ、廊下の他共有部分を含む]

敷地面積

2,947.00 m²

施設内容

区分	定員	面積	備考
工芸室	30 人	97 m ²	陶芸窯、七宝窯
第1学習室	20 人	36 m ²	ホワイトボード(壁掛け)
第2学習室	20 人	35 m ²	ホワイトボード
第3学習室	20 人	35 m ²	ホワイトボード
第4学習室	20 人	41 m ²	ホワイトボード
第5学習室	60 人	81 m ²	ホワイトボード
第1和室	16 人	20 m ²	炉、水屋(第1、2和室共用) ※12畳
第2和室	20 人	26 m ²	炉、姿見鏡 ※16畳
第1ホール	100 人	148 m ²	グランドピアノ、ホワイトボード、演台、音響機器
第2ホール	100 人	148 m ²	アップライトピアノ、ホワイトボード、演台、音響機器
調理実習室	24 人	72 m ²	IH調理器具
視聴覚室	40 人	51 m ²	スクリーン、音響機器、アップライトピアノ、プロジェクター、映写機
合計	470 人	790 m ²	

職員配置

館長	副館長	主幹	主査	主任	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	7	2	1

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地

狭山市入間川1-3-1(狭山市市民交流センター内)

電話

04-2952-2230

FAX

04-2952-4137

E-mail

chuo-kom@city.sayama.saitama.jp

交通

狭山市駅西口徒歩1分(歩道デッキ直結)

令和 6 年度 中央公民館 振り返り(評価・課題等)

中央公民館では、3 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題の解決に向けた取り組みの実施

人権、平和への理解を深めることを目的とした「人にやさしい人権講座」や情報格差の解消を目的とした「初心者パソコン講座」、「初心者スマホ講座」、健康をテーマとした「認知症予防講座」、「介護予防講座」、「中央寿講座」、地域のにぎわいづくりを目的とした「入間川まちづくりコンサート」などの取り組みを行った。

様々な課題があるなかで、どの課題の解決に取り組むべきか、選択が難しいことから、現状を分析することや将来を予測することなどを通して、根拠を持った課題の取捨選択に取り組み、効果的かつ魅力的な事業を企画、立案していく。

重点目標 2 地域力を活かした取り組みの実施

公民館利用団体や家庭教育アドバイザー、青少年育成入間川地域会議、地域包括支援センター、入間川地区自治会連合会、地域の企業など、様々な団体と連携して講座を実施した。

専門的な知識やスキルを持つ団体と連携することで、効果的に事業を実施することができることから、今後も地域との更なる連携を進め、地域の教育力の向上、地域のつながりの強化に寄与していく。

また、公民館職員として、現状の地域の方々とのつながりに満足することなく、常に地域のことを知り、学ぶ姿勢を持ち、新たなつながりを構築する努力を続けていく。

重点目標 3 すべての人々の居場所づくりの推進

地域の中学生を対象とした「入間川地区中学生百人一首かるた大会」や 18 歳以上の知的障がい者を対象とした「あけぼの教室」、利用予約の入っていない部屋を学習スペースとして青少年に開放する「開放教室「独習」」、芸術文化の普及啓発を図ることを目的とした「狭山市美術家協会展・県展入選作品展」、「写真連盟展」などを実施した。

今後も、公民館として、誰もが社会とつながりを持つことができること、また、世代を問わず、多くの方々に利用していただけるよう、一人一人の居場所づくりを進めていく。

「ぼく、わたしの夏休み」

【講座のねらい／内容】

地域の大人から様々な事を学び、世代間交流を図ることや日頃の活動成果を地域に還元し、魅力的な地域づくりを進めることを目的として、中央公民館利用登録団体（中央公民館で活動しているサークル）が講師となり、小学生を対象とした体験教室を実施した。

令和6年度は、中央公民館利用登録団体13団体（公募）が講師を務め、8月の夏休み期間に13講座（全13回）を実施した。

講座を実施した結果、140名の参加があり、中央公民館利用登録団体が日頃の活動成果を活かして講座を実施することで、日頃の活動成果を地域に還元し、世代を超えた交流を創出することができた。

【実施講座（実施日程順）】

- 1 紙芝居やってみよう（紙芝居）
- 2 「南の島のハメハメハ大王」を踊りましょう（フラダンス）
- 3 はじめての囲碁（囲碁）
- 4 ポンポンを持って楽しくチアダンスを踊ろう（ダンス）
- 5 みんなで踊ろうフラダンス（フラダンス）
- 6 マジックを楽しもう！（マジック）
- 7 七宝焼きを体験しよう（七宝焼）
- 8 みんなでフラダンスを踊ろう！（フラダンス）
- 9 夏休みぼくとわたしのマジック教室（マジック）
- 10 夏休み書道体験（書道）
- 11 手話体験（手話）
- 12 ぼくわたしの夏休み体験茶会（茶道）
- 13 Let'sダンス♪楽しく踊ろう（ダンス）

【講 師】

- 1 拍子木カンカン
- 2 フラ・レファ
- 3 さやま市民大学同窓会囲碁クラブ
- 4 Sunflower Cheer Dance Team
- 5 ハーラウ ナ レイ プメハナ ミリミリフラサークル
- 6 狭山マジッククラブ
- 7 七宝焼さくら草
- 8 ハーラウ ナ レイ プメハナ マカニフラサークル
- 9 マジック「四喜」
- 10 さやま美文字書道会
- 11 狭山市聴覚障害者の会
- 12 狭山市茶道連盟
- 13 ダンスチーム“Merci”

【総合評価】4.8

【参加者数】140人

【重点目標】2、3



みんなで踊ろうフラダンス



マジックを楽しもう！



七宝焼きを体験しよう



夏休み書道体験



手話体験



ぼくわたしの夏休み体験茶会

★ピックアップ事業★

「郷土の歴史文化講演会」

【講座のねらい／内容】

郷土意識の高揚を図ることを目的として、源頼朝の追手に入間河原で討たれた清水義高を題材とした講演会を実施した。

令和6年度は、「義高の歩いた鎌倉街道上道」を筑前琵琶の弾き語りで学ぶをテーマとした講演会を実施し、琵琶の音色を楽しみながら、鎌倉街道上道について学び、考えた。

講義を受けて、学び、考えるという一般的な講演会ではなく、琵琶の弾き語りという、新たな切り口で実施した結果、これまでとは異なる形式で、地域に関係する歴史や文化を学び、考えることができる貴重な機会となった。

【講 師】横田 桂子

【共 催】義高ウォーク実行委員会

【参加者数】59人

【重点目標】1、2

【総合評価】4.6

【その他】参加費500円（資料代）



当日の様子

★ピックアップ事業★

「狂言講演会」

【講座のねらい／内容】

伝統文化を地域に広め、次世代への伝承を図ることを目的として、狹山市に関連のある狂言について学ぶ講演会を実施した。

当日は、「狂言を身近に学ぶ」をテーマに、「入間川（当市を流れる入間川を題材にした狂言）」や「神鳴」、「末広」などを題材に、狹山市にゆかりのある狂言師3名から狂言について学んだ。

講演会のなかでは、非常に近い距離で実際に狂言を演じていただくことや衣装についての説明などがあり、日頃の生活では体験することができない、貴重な機会とすることができた。

【講 師】山本 泰太郎、山本 則孝、山本 凜太郎

【共 催】狂言入間川を観る会

【参加者数】77人

【重点目標】1、2、3

【総合評価】4.7



当日の様子



令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室「独習」 【継続】	4月	3月	209 回	986 人	0 円
	【内容】 2週間前の段階で予約の入っていない施設を宿題や受験などの学習用に開放した。 なお、日程についてはホームページで周知した。	【ねらい】 青少年の居場所づくりに寄与することを目的として、予約の入っていない施設を宿題や受験などの学習用スペースとして開放する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【協力】狭山市市民交流センター 備考				
	【共催】 2 ぼく、わたしの夏休み 【継続】	8月	8月	13 回	140 人	※ 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・共催団体を中央公民館利用登録サークルから公募し、各サークルが日頃活動している活動内容と関連した体験教室を夏休みの小学生を対象に実施した。 ・体験教室の内容は、紙芝居、フラダンス、囲碁、ダンス、マジック、七宝焼、書道、手話、茶道を実施した。 ※一部実費徴収	【ねらい】 地域の大人から様々な事を学び、世代間交流を図ることを目的として、夏休みの期間に、小学生を対象とした、体験教室を実施する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、3 【講師】公民館利用登録団体 13団体 備考 ※1事業は台風の影響により中止。				
	【主催】 3 人にやさしい人権講座 【継続】	8月	8月	1 回	12 人	0 円
	【内容】 「語り継ごう あの頃のこと」(人権テーマ:平和)と題した、平和に関する朗読会を夏休みの小学生を対象に実施した。	【ねらい】 一人ひとりが人権を尊重し、多様性を認め合いながら、誰もがいきいきと暮らせる社会を目指し、小学生を対象とした人権講座を実施する。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2 【講師】朗読サークルクローバー 備考				
	【主催】 4 中学生講座 【新規】	8月	8月	1 回	5 人	0 円
	【内容】 「夢を実現するために、スポーツ障害を予防する知識を身に付け、中学生の時期の効果的な体づくりを学び、実践する。」をテーマに、将来的な夢や目標を実現する可能性を高めるため、スポーツ障害を防ぐこと及び将来を見据えた効果的な体づくりについて、講義と実技から学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 地域力を生かして専門的な知識を学ぶことを目的として、夏休みの期間の中学生を対象とした講座を実施する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【講師】小林重男(さやまスポーツ整体院) 備考				
	【共催】 5 楽しく学ぶ「SDGs」ワークショップ 【新規】	11月	11月	1 回	15 人	0 円
	【内容】 小学生と保護者を対象として、SDGsの基本的な事柄について学んだ後、浜辺に漂着した海洋ゴミの一種であるシーグラスや貝がらなどをフレームに貼り付け、オリジナルの写真立てを制作した。	【ねらい】 持続可能な開発目標である「SDGsとは何か？」を本来ゴミとして捨てられてしまう素材を利用したワークショップを通して、楽しく学ぶ。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1 【共催】市民文化祭中央公民館会場実行委員会、明治安田生命保険相互会社所沢支社 備考 【講師】三浦梓(JDCAクラフトマイスター)				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】6 抹茶を挽いて、抹茶ラテを作ろう! 【新規】	11月	11月	1回	22人	500円
	【内容】 小学生と保護者を対象として、抹茶について学んだ後、実際に抹茶を挽いて、抹茶ラテを作る(ラテを作る際に、ラテアートにも挑戦する)講座を実施した。	【ねらい】 狭山市や入間川地区の特色を活かした(地域企業の共催)、地域ならではの講座を実施し、市及び地域への理解と愛着を深める。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2 【共催】市民文化祭中央公民館会場実行委員会、SAYAMarket&Cafe 【講師】宮野圭司(有限会社宮野園)、荒井健(株式会社ニックス)				
	【共催】7 ぼく、わたしの冬休み 【新規】	12月	12月	1回	18人	200円
	【内容】 ・より多くの小学生の参加機会を確保するため、「ぼく、わたしの夏休み」で早期に定員に達した事業の中で、協力いただけるサークルに共催を依頼し、サークルが日頃活動している活動内容と関連した体験教室を冬休みの小学生を対象に実施した。 ・体験教室の内容は、書道を実施した。	【ねらい】 地域の大人から様々な事を学び、世代間交流を図ることを目的として、冬休みの期間に、小学生を対象とした、体験教室を実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 2、3 【講師】公民館利用登録団体 1団体 備考				
	【共催】8 入間川地区中学生百人一首かるた大会 【継続】	1月	1月	1回	90人	0円
	【内容】 ・入間川地区の中学生を対象とした、百人一首かるた大会を実施した。 ・3人1組のチームでリーグ戦を3試合実施した。	【ねらい】 百人一首かるたの伝統文化を学ぶとともに、大会を通じて青少年の交流や健全育成を図ることを目的として、百人一首かるた大会を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【共催】青少年育成入間川地域会議 備考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				8件	228回	1,288人
成人一般	【共催】1 郷土の歴史文化講演会 【継続】	5月	5月	1回	59人	500円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! 「義高の歩いた鎌倉街道上道」を筑前琵琶の弾き語りで学ぶをテーマとした講演会を実施した。	【ねらい】 郷土意識の高揚を図ることを目的として、源頼朝の追手に入間河原で討たれた清水義高を題材とした、講演会を実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2 【共催】義高ウォーク実行委員会 【講師】横田桂子 備考				
	【主催】2 あけぼの教室 【継続】	7月	12月	3回	75人	※円
	【内容】 障がい者の自立・社会参加の促進とボランティアの育成を図ることを目的に、次の事業を実施した。 (1)七夕飾り作り (2)ハロウィン工作、キーホルダー作り (3)軽運動、マジックショー ※材料費として第1・2回各200円、第3回300円	【ねらい】 障がい者の自立・社会参加の促進とボランティアの育成を図ることを目的として、障がい者を対象に、体験学習や交流事業を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【協力】市民ボランティア、狭山マジッククラブ 備考				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】3 家族ふれあい講座 【継続】	7月	7月	1回	19人	0円
	【内容】 「七夕飾りを制作し、七夕祭りを盛り上げよう！」と題し、親子で七夕飾り制作を行い、入間川七夕まつりに合わせて、市民交流センター内に飾りを設置した。併せて、家庭教育アドバイザーによる、子育ての悩み相談も実施した。	【ねらい】 家庭や地域の教育力の向上及び世代間交流を図ることを目的として、親子を対象とした講座を実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3 【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山 備考				
	【主催】4 初心者パソコン講座 【新規】	12月	12月	3回	6人	500円
	【内容】 パソコンの基礎的な使い方を学ぶ講座を3回の連続講座として実施した。 (1)パソコンの基礎知識、実際に使ってみよう (2)Word・Excelを使ってみよう(簡単な文章と表の作成) (3)PowerPoint(スライド作成)とインターネットを使ってみよう	【ねらい】 情報格差の解消及びパソコンを使用した情報発信・情報収集などが出来るようになることを目的として、講座を実施する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【講師】狭山市民講師協議会 備考				
	【主催】5 茶の花散歩道 【継続】	12月	12月	1回	5人	0円
	【内容】 狭山市役所の万葉歌碑、八幡神社の津村節子記念碑、慈眼寺の吉野弘詩碑を訪問し、当時の様子や建立の経緯などについて学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 狭山市に関わりのある文学者ゆかりの場所を訪問し、作品や人物を知ること、教養を深め、郷土愛を養うことを目的とする。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】さやま吉野弘の会 備考				
	【共催】6 環境にやさしいライフスタイル講座 【継続】	12月	12月	1回	9人	0円
	【内容】 バードウォッチングを通じて、川の保全など、環境について学び、考える体験型の講座を実施した。	【ねらい】 環境に対する市民の意識啓発を図ることを目的として、身近な環境問題を学ぶ講座を実施する。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2 【共催】柏原公民館 備考【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
	【共催】7 狂言講演会 【継続】	2月	2月	1回	77人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 「狂言を身近に学ぶ」をテーマに当市を流れる入間川を題材にした狂言「入間川」などに関する講演会を実施した。	【ねらい】 伝統文化を地域に広め、次世代への伝承を図ることを目的として、狭山市に関連する狂言について学ぶ講演会を実施する。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3 【共催】狂言入間川を観る会 備考【講師】山本泰太郎、山本則孝、山本凜太郎				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】8 ステップアップセミナー 【継続】	2月	2月	1回	7人	0円
	【内容】 生活に役立つ知識やスキルを学び、日々の生活を少し豊かにすること、性別に関わらずに一人一人が輝ける社会を構築することを目的とし、パーソナルカラーをテーマとした講座を実施した。	【ねらい】 男女共同参画社会を実現するための意識啓発を目的として、講座を実施する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【共催】男女共同参画センター 備【講師】奈良洋子(一般社団法人イメージプロ 考デュース協会認定パーソナルカラーコンサルタント)				
	【主催】9 お茶の楽しみ方エトセトラ 【継続】	2月	2月	2回	19人	※円
	【内容】 お茶をテーマにした講座を2回実施した。 (1)お茶の効能や気軽な楽しみ方 (2)お茶を使った料理の紹介・実習 ※材料費として第1回700円、第2回1,000円	【ねらい】 特産品である、お茶を生かして、健康で豊かな生活を送ることを目的として、「狭山茶」について学び、体験する講座を実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2 【講師】(1)野口留美子(日本茶インストラクター、 備デコ和菓子認定講師) 考(2)土田丹智子(食文化・料理研究家)				
	【共催】10 子育て応援講座 【新規】	3月	3月	1回	10人	0円
	【内容】 子育てについて、妊娠から出産を経て子どもが1歳になるまでの2年弱の期間に起こる可能性のある、様々な出来事やこころの動きを体験することができるボードゲーム「サングクエスト」を通して考える講座を実施した。	【ねらい】 子育てについての悩みや不安を解消する一助とすることや地域で子育てを応援することを目的として、子育てに関連する講座を実施する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3 【共催】男女共同参画センター、総合子育て支 備援センター 考【講師】畑中敦(狭山市社会福祉協議会)				
	【主催】11 初心者スマホ講座 【継続】	3月	3月	1回	15人	0円
	【内容】 スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 情報格差の解消及びスマートフォンを使用した情報発信・情報収集などが出来るようになることを目的として、講座を実施する。 【総合評価】 3.8 【重点目標】 1、2 【講師】宮地優丞(ソフトバンク株式会社) 備 考				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			11件	16回	301人
	【共催】1 オレンジカフェ 【継続】	4月	3月	11回	47人	0円
高齢者	【内容】 認知症の人とその家族が安心して過ごすことができる場として、カフェを毎月1回開催し、情報交換や相談支援事業を実施した。 ※8月は台風の影響により中止	【ねらい】 認知症の人とその家族が安心して過ごすことができることを目的として、気軽に集い、情報交換や相談ができる場として、認知症カフェを開催する。 【総合評価】  【重点目標】 1、3 【共催】介護保険課 備【協力】地域包括支援センター職員など 考				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】2 青空サロン 【継続】	4月	3月	11 回	257 人	0 円
	【内容】 毎月、第3日曜日(8月を除く)にレクリエーション(体操、ゲーム、脳トレ、レクリエーションダンス等)を実施した。	【ねらい】 地域の高齢者の健康維持・仲間づくりを目的として、体操、ゲーム、脳トレ、レクリエーションダンスなどのレクリエーションを実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】青空の会、高齢者支援課 備考				
	【共催】3 認知症予防講座 【継続】	6月	6月	1 回	25 人	0 円
	【内容】 座学に運動を交えて、日常生活で取り組むことのできる認知症予防についての講座を実施した。	【ねらい】 認知症予防を目的として、日常生活で気軽に行うことができる認知症予防に関する講座を実施する。 【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2 【共催】入間川・入間川東地域包括支援センター 備考【講師】水沢岳人(埼玉石心会病院)				
	【共催】4 介護予防講座 【継続】	10月	11月	4 回	51 人	※ 円
	【内容】 楽しみながら身体を動かして学ぶ、介護予防に関する講座として、次の2つの講座を実施した。 (1)けん玉で、楽しく介護予防 ※資料代500円 (2)ながら運動のすすめ～健康寿命を延ばすために～	【ねらい】 介護を受けずに健康に暮らすことを目的として、楽しみながら身体を動かして学ぶ、介護予防に関する講座を実施する。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2 【共催】入間川・入間川東地域包括支援センター 備考【講師】(1)高島悦郎(公益社団法人日本けん玉協会)(2)鈴木貴也(埼玉石心会病院)				
	【主催】5 中央寿講座 【継続】	3月	3月	3 回	67 人	0 円
	【内容】 「からだの中から元気をつくる健康講座」をテーマに、次の3つの講座を実施した。 (1)脳と腸は名コンビ (2)乳製品と運動の相乗効果について (3)不足している栄養素を知ろう	【ねらい】 参加者のいきがづくりや仲間づくりなどを支援することを目的として、健康や防犯、歴史などの生活に役立つ内容の講座を実施する。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3 【講師】(1)(2)大和田祐樹(埼玉西ヤクルト販売株式会社)(3)中畠英理香(明治安田生命保険相互会社) 備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5 件	30 回	447 人
	【共催】1 狭山市囲碁大会十段戦 【継続】	4月	4月	1 回	30 人	※ 円
イベント	【内容】 段、級位による5名1チームの団体戦を実施した。 ※参加費は1チーム5,000円	【ねらい】 参加者の交流と囲碁人口の拡大を図ることを目的として、囲碁大会を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【協力】狭山市囲碁連盟 備考				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】2 狭山市囲碁大会団体戦 【継続】	9月	9月	1回	30人	※ 円
	【内容】 5名1チームの団体戦を実施した。 ※参加費は1チーム5,000円	【ねらい】 参加者の交流と囲碁人口の拡大を図ることを目的として、囲碁大会を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		備考【協力】狭山市囲碁連盟				
	【共催】3 入間川体育祭 【継続】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 入間川小学校校庭を会場に、紅白玉入れ、綱引き、自治会対抗リレーなどの体育祭を実施予定であったが天候不良により中止となった。	【ねらい】 スポーツによる健康増進及び参加者の交流、親睦を図ることを目的として、体育祭を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】入間川地区自治会連合会、富士見公民館 【協力】交通安全協会入間川支部、スポーツ推進員、埼玉石心会病院				
	【共催】4 狭山市美術家協会展・県展入選作品展 【継続】	10月	10月	1回	612人	0円
	【内容】 狭山市美術家協会展と県展入選者(市内在住者)の作品展示を実施した。 ※県展入選者は、希望のあった方の作品のみ展示	【ねらい】 芸術文化の普及啓発を図ることを目的として、展示会を実施する。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】狭山市美術家協会 【協力】鈴木至夫(日本画)、柏健(洋画)、植松隆(工芸)、細田茂秋(書)				
	【共催】5 市民文化祭中央公民館会場 【継続】	11月	11月	1回	1,846人	0円
	【内容】 中央公民館利用団体による日頃の芸術文化活動の発表会を実施した。 ※参加団体46団体	【ねらい】 市民文化の向上及び市民相互の交流を図ることを目的として、中央公民館利用者(団体)の日頃の成果を発表する文化祭を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】狭山市民文化祭中央公民館会場実行委員会				
	【共催】6 入間川地区ソフトボール大会 【継続】	11月	11月	1回	455人	※ 円
	【内容】 2部制(上級の部と初級の部)のトーナメント方式によるソフトボール大会を実施した。 ※参加費は1チーム3,000円	【ねらい】 地域住民の交流及び親睦を図ることを目的として、自治会対抗のソフトボール大会を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】入間川地区自治会連合会、富士見公民館 【協力】ソフトボール協会				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】7 入間川まちづくりコンサート 【継続】	11月	11月	1回	1,237人	0円
	【内容】 ・入間川地区の保育所や幼稚園、小学校、音楽サークルが出演するコンサートを実施した。 ・運営は出演団体から選出された実行委員が担当した。 ※出演団体15団体	【ねらい】 音楽、芸術文化活動の普及啓発及び狭山市駅西口周辺のにぎわいづくりを目的として、地域の団体が出演するコンサートを実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】入間川まちづくりコンサート実行委員会、富士見公民館 備考				
	【共催】8 写真連盟展 【継続】	2月	2月	1回	837人	0円
	【内容】 市内で活動する団体による、写真の合同展示会を実施した。	【ねらい】 地域住民の写真活動を促進すること及び芸術文化の普及啓発を図ることを目的として、狭山市写真連盟による展示会を実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 2、3 【共催】狭山市写真連盟 備考				
	【共催】9 詩人吉野弘展と茶の花講演会 【継続】	3月	3月	1回	80人	0円
	【内容】 詩人吉野弘の詩がどうして多くの方の心を熱くし、心に残るかなど、詩人吉野弘が詩に込めた想いを見つけられる講演会を実施した。	【ねらい】 狭山市に関連のある詩人・吉野弘の作品と生涯を紹介することを目的として、講演会を実施する。 【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2 【共催】さやま吉野弘の会 備考【講師】万里小路譲(山形県詩人会会長)				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			8件	8回	5,127人
	【共催】1 消防訓練 【継続】	5月	11月	2回	36人	/
	【内容】 建物火災を想定し、市民交流センター内各施設職員の避難訓練を実施した。	【ねらい】 建物火災発生時に公民館利用者が安全に非難できるようにするとともに、利用者自身が日頃から災害に対する心構えを持つことを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【主催】市民交流センター 備考				
	【共催】2 体育祭、ソフトボール大会に関する会議 【継続】	5月	12月	8回	155人	/
会議等	【内容】 入間川体育祭、入間川地区ソフトボール大会の実施に向けて、実行委員会を5回、体育主任会議を3回実施した。	【ねらい】 体育祭、ソフトボール大会の企画内容や役割などを決め、実施に向けた準備をすることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【共催】 3 市民文化祭に関する会議 【継続】	6月	11月	5回	119人	
	【内容】 参加団体から実行委員を選出した実行委員会を3回、参加団体への説明を目的とした全体会議を2回実施した。	【ねらい】 公民館利用団体が実行委員を担当し、主体的に運営することによる学びを生み出し、生涯学習の振興に寄与することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 4 事業運営委員会 【継続】	7月	3月	2回	12人	
	【内容】 事業計画などについて検討する事業運営委員会を2回実施した。	【ねらい】 事業運営委員と公民館職員の意見交換を行い、公民館事業の企画、運営を円滑に進めることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【共催】 5 入間川まちづくりコンサートに関する会議 【継続】	9月	12月	3回	52人	
	【内容】 入間川まちづくりコンサートの実施に向けて、実行委員会を3回実施した。	【ねらい】 コンサートの内容や役割分担についての調整を行うことで、参加者の意思を統一し、スムーズに開催できるよう準備することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【主催】 6 保守点検と座談会 【継続】	12月	12月	1回	9人	
	【内容】 公民館利用団体と職員が合同で備品や施設の点検、修理及び職員との座談会を実施した。	【ねらい】 保守点検を利用団体と共同で行うことで、各団体と職員が連帯して公民館を運営する意識の醸成を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 7 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	4回	158人	
	【内容】 懇談会(公民館の利用方法、団体登録の更新などについての説明)を4回(平日日中、平日夜間、土曜午前)実施した。 ※利用登録団体数が多いため、同一内容の懇談会を4回実施した	【ねらい】 公民館の役割についての再確認と利用団体間の交流を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				7件	25回	541人

令和6年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 中央公民館だより「いるまがわ」発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 公民館の講座に関することや地域の情報を掲載する 公民館だよりを毎月15,200部発行した。	【ねらい】 公民館事業や地域の情報を住民に周知することを を目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 講座開催のお知らせなどについて、狭山市公式ホーム ページ内の中央公民館のページの更新し、周知を 行った。	【ねらい】 公民館事業の周知と講座等への参加者を募ることを を目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				2 件		

富士見公民館



◆ 施設概要

開館年月日

平成4年10月1日 (平成4年6月30日竣工)

構造・規模

RC造・地上2階建

敷地面積

2,172.17 m²

施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	ホール	180 人	251 m ²	グランドピアノ・大型スクリーン 可動式舞台・緞帳・音響機器
	音楽室	30 人	72 m ²	グランドピアノ・スクリーン スピーカー・音響機器
	調理室	20 人	65 m ²	調理台5台・ホワイトボード
	工芸室	20 人	56 m ²	七宝窯・ホワイトボード
	事務室	—	46 m ²	AED・コピー機
	その他	—	386 m ²	保育室・印刷機
	小計	250 人	876 m ²	
2階	第1学習室	40 人	76 m ²	スクリーン・ホワイトボード
	第2学習室	30 人	54 m ²	スクリーン・ホワイトボード
	会議室	12 人	37 m ²	ホワイトボード
	和室	35 人	56 m ²	20畳敷・水屋・姿見
	その他	—	113 m ²	
	小計	117 人	336 m ²	
合計		367 人	1212 m ²	

附属施設

陶芸小屋

施設等の整備状況

耐震補強工事

空調設備改修工事

平成25年度

共用部分照明LED化工事

平成28年度

トイレ改修工事 洋式化

令和3年度

職員配置

館長	副館長	職員	社会教育主事有資格者
1	1	2	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狹山市入間川3156

電話 04-2959-0175

FAX

04-2959-0175

E-mail fujimi_kominkan@s-seiun.co.jp

交通 西武バス(狹山台団地行)富士見公民館入口下車徒歩5分

※富士見公民館は指定管理者「(株)セイウン」が管理・運営しています

令和6年度 富士見公民館 振り返り(評価・課題等)

富士見公民館では、令和6年度の狭山市基本方針に基づき5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取り組みの推進

世代間の情報格差を減らすことを目的とした「パソコン応用講座」、「高齢者向けスマートフォン講座」を実施し、前年度からの課題であった操作や知識の個人差に対し、個々のレベルに合わせた対応を行った。来年度以降も参加者のスキルを考慮し、きめ細かな対応を実施していく。また、仲間づくりや地域活動に参加するきっかけを目的とした「地域活動応援講座」を実施した。様々な課題があるなかで、人やまちと繋がることで健康寿命を延ばし、地域の活性化にも繋がる取り組みを検討していく。

重点目標 2 ライフステージに応じた公民館事業の充実

子育て世代向けに季節毎の趣向を凝らした内容を毎月実施した。参加者同士のコミュニケーションや子育ての情報交換にも役立っている。高齢者向けには年間を通して軽体操・学習に関する複数事業を実施し、健康維持に役立っている。来年度は、より多くの世代を対象とした事業を検討していく。

重点目標 3 教育機関や関係団体などと連携した学習機会の充実

公民館サークルやNPO法人、地域包括支援センター、金融経済教育推進機構、狭山市下水道施設課、企業など、幅広い分野の団体と連携し各講座を実施した。来年度も専門知識のある教育機関や関係団体との連携をより強化し、質の高い学習機会を提供できるよう検討していく。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる公民館事業の推進

今年度も公民館サークル、自治会や子供会が参加し公民館まつりを開催した。地域住民や幅広い世代との交流に役立っている。そのほか公民館サークルによる朗読会やコンサートなど、地域の活性化やまちづくりに繋がるイベントを開催した。来年度も多世代交流、地域交流を目的とし、地域の活性化に貢献できる事業を検討していく。

重点目標 5 学習サークルの支援および利用者とのコミュニケーション向上

サークルからの相談に応じ、活動内容や募集情報を公民館だより、SNSで積極的に発信し、活動の維持や活性化に繋がるよう務めた。また、利用者懇談会や日頃からのコミュニケーションを通し、継続して生涯学習の活動施設としての満足度の向上に努めていく。

★ピックアップ事業★ 小学生おもしろ教室

【日時】令和6年4月～令和7年2月の第4土曜日 10時～12時
 【ねらい】違う学校・学年の仲間たちと一緒に、様々なテーマについて楽しく学習する場を提供する。
 【重点目標】2、3、4
 【参加人数】延べ95名(小学3年～5年)御狩場小2名、入間野小5名、富士見小3名、堀兼小1名
 【総合評価】－
 【内容】楽しく・学ぶをテーマに公民館サークル、職員が中心となり10回実施した。子どもたちは、協力しながら様々な内容に一生懸命に取り組み、貴重な経験ができた。

4月：絵手紙作成

6月：しかけ工作(絵本・カード作成)

7月：頭の体操とアイスクリーム作り



10月：生け花教室

1月：身近な下水道の話

2月：七宝焼に挑戦



★ピックアップ事業★ 富士見公民館まつり

【日時】令和6年5月19日(日)及び25日(土)
 【ねらい】公民館利用者の新規開拓と公民館利用の促進を図る。
 【重点目標】1、2、3、4 【参加人数】約750人 【総合評価】－
 【協力】富士見二丁目自治会・子供会・婦人会、NPO法人ジョイライフさやま、NPO法人なごみテラシマ
 【内容】公民館サークルを中心に18団体が参加し、公民館まつりを開催した。体験、実演、販売、模擬店などを行い子供から大人まで楽しんだ。第2部では「山吹の会歌祭り」を実施した。



令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】1 開放教室 【継続】	4月	3月	198 回	996 人	0 円
	【内容】 小中学生に当日の1階の空き部屋を利用して、学習や子ども同士のふれ合い、憩いの場を提供した。	【ねらい】 小中学生に当日の1階の空き部屋を利用して、学習や子ども同士のふれ合い、憩いの場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考 利用のあった日数を回数とする。				
	【主催】2 小学生おもしろ教室 【継続】	4月	2月	10 回	92 人	1,000 円
	【内容】 4月～9月(6回):絵手紙作成、おなか元気教室、しかけ工作(絵本・カード作成)、頭の体操(6桁掛け算)とアイスクリーム作り、食育「もったいないを考えよう」	【ねらい】 違う学校、学年の仲間たちと一緒に、様々なテーマについて楽しく学習する場を提供する。				
	10月～2月(4回):韓国料理を作って食べよう!、子ども生け花教室、クリスマスケーキ作り、身近な下水道の話、七宝焼に挑戦	【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		備考 【講師】ふれあい絵手紙の会、西埼玉ヤクルト販売、上妻道子、コープみらい、韓国料理サークルむくげ、華道「花」、下水道施設課、七宝焼絵舞袖、北田規子				
	【共催】3 手作り遊びとお話し会 【継続】	7月	3月	3 回	40 人	0 円
	【内容】 小学生までの親子を対象に、親子同士の触れ合いを深めるとともに、子供の読書に対する関心を高めることを目的に、工作と物語の読み聞かせの2部構成で実施した。	【ねらい】 小学生までの親子を対象に、親子同士の触れ合いを深め、子供の読書に対する関心を高めることを目的に、工作と読み聞かせの構成で実施する。				
	7月:夏のお話し会、針金人形作り 12月:冬のお話し会、クリスマスオーナメント作り 3月:春のお話し会、スポンジ人形作り	【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考 【共催】ふじみおはなし会				
	【主催】4 七夕飾り 【継続】	7月	7月	1 回	37 人	0 円
	【内容】 狭山市入間川七夕まつりに合わせて公民館において自由参加により飾り付けを行った。 また、狭山市の七夕祭り会場に展示を行った。	【ねらい】 狭山市入間川七夕まつりに合わせて公民館にて自由参加により飾り付けをおこない、館内及びまつり会場に展示する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】5 親子参加型事業 【継続】	7月	8月	2 回	13 人	0 円
	【内容】 小学生までの親子を対象に、親子同士の触れ合いを深めるとともに、体験を目的とした参加型事業を実施した。	【ねらい】 年2回開催、主に小学校低学年のお子さんと保護者を対象にした、物づくりを主に楽しむと共に、繋がりを深め、地域内関係を密にする。				
	7月:親子クッキング、ピザ作り 8月:親子で環境講座「リサイクルを学ぼう」	【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考 【協力】武州ガス、コープみらい				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 6 夏休み子ども陶芸教室 【継続】	8月	8月	2回	39人	1,000円
	【内容】 ・1日目:成形、削り ・2日目:素焼きした製品に色づけ、絵付 本焼き後、作成者に作品を渡した。	【ねらい】 小学3年生以上を対象に、陶芸を通じて土と親しみ、物を作る喜びを体験させることを目的に、陶芸の基礎、成形、削り、絵づけを2日間で学ぶ。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【講師】サークル陶の会凡土、東雲窯、彩工房				
	【主催】 7 みんな集まれ 【継続】	8月	8月	3回	81人	0円
	【内容】 御狩場小学校学童の生徒を対象に、子ども同士の交流が図れるようホールを開放した。	【ねらい】 小学生を対象とし、遊び体験を通じた交流の場を設け、公民館利用を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
	【主催】 小学生将棋大会 【継続】	7月	1月	回	人	円
	【内容】 参加者が集まらず、中止した。	【ねらい】 日本の伝統的な遊びに触れ、子供同士のコミュニケーションを図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			7件	219回	1,298人
	【共催】 1 パソコン応用講座 【継続】	4月	3月	22回	301人	22,000円
	【内容】 Word、PowerPointの基礎を学び、POPやポスター、プレゼンテーション資料の作成を実施した。	【ねらい】 狭山パソコン支援の会の指導により、パソコンの初級程度を終了した方を対象に、パソコン利用のスキルアップを図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【協力】狭山パソコン支援の会				
	【共催】 2 子育て応援講座「すくすく」 【継続】	4月	3月	11回	95人	0円
成人一般	【内容】 0歳～未就園児と保護者が集い、子育ての場を提供し、常備された遊具を使い室内遊びを実施した。	【ねらい】 就園前の親子同士のふれあいを深めることを目的に、親子で楽しめるレクリエーションによる子育て応援講座を毎月第3金曜日に実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】親子サロン「すくすく」				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】3 地域活動応援講座 【新規】	6月	1月	2回	29人	0円
	【内容】 6～7月：お琴の体験会(6日間)を実施した。 6月、9月：「地域のなかで生きがい探しとボランティア」 「参親子でSDG'Sってなあに」とともに参加者が集まらず中止した。 1月：「人やまちと繋がるきっかけを見つけよう！」を実施した。	【ねらい】 公民館イベントなどの地域活動に参加するためのきっかけや地域の仲間づくりに役立つ講座を実施する。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 4 【講師】内海千恵(生田流正派師範)、磯竹栄備考(いきがい講師団「彩講会」)				
	【共催】4 プレイルーム 【新規】	7月	2月	4回	29人	0円
	【内容】 就学前の子供と保護者が一緒に、家ではできない遊びを行い、子育てを支援することができた。	【ねらい】 未就学児の親子を対象に、親子同士の触れ合いを深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 備考				
	【主催】5 女性講座 【継続】	7月	7月	1回	6人	0円
	【内容】 浴衣着付け教室 七夕祭りに向けての浴衣着付け教室を開催した。	【ねらい】 女性が楽しみながら学習し、日々の生活をより豊かにするため実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【講師】遠藤かおる 備考				
	【主催】6 人権講座 【継続】	7月	7月	1回	3人	0円
	【内容】 夏休み開放教室にて人権ビデオを上映し、人権についてビデオ学習を実施した。 「ええことするのはええもんや！」(アニメ) 「いじめ心の声に気づく力」(ドラマ)	【ねらい】 人権問題を共有し人権意識を高めることを目的に、講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】富士見集会所 備考				
	【主催】7 平和事業 【継続】	8月	9月	1回	32人	0円
	【内容】 ロビーにて平和パネル展を実施した。 8月28日～9月3日	【ねらい】 平和の尊さを再認識し、平和への意識を高めることを目的に、展示を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】埼玉県平和資料館 備考				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】8 環境講座 【継続】	11月	11月	1回	31人	0円
	【内容】 「環境にやさしいライフスタイル」をテーマとし、誰にでもできる家の断熱効果対策を学んだ。	【ねらい】 世界的な環境問題を理解し、日頃の生活にとりこめるような実践に役立つ講座を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		【講師】北川 準(NPO法人さやま環境市民ネットワーク)				
	【主催】9 身近な防災講座 【継続】	12月	12月	1回	29人	円
	【内容】 風水害と地震を対象に「身近で起こりうる災害や備えについて」をテーマに学んだ。	【ねらい】 自然災害や突発の事故に備え一人一人が防災知識を習得し、災害に強い街づくりを目的に、身近なところから学び、体験する講座を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【講師】危機管理課				
	【主催】10 身近なマネー講座 【継続】	1月	1月	1回	6人	円
	【内容】 「将来に備えたライフプラン」をテーマとし、家計管理、生活設計の見直し、支出の見直し、お金の運用方法の基礎を学んだ。	【ねらい】 将来の備えとして、ライフステージに応じた資産運用、相続対策、貯蓄などの基礎を学び、人生設計の一助とする。				
		【総合評価】 3.5 【重点目標】 1、2				
		【講師】金融経済教育推進機構				
	【共催】11 文化財めぐり 【継続】	1月	1月	1回	6人	0円
	【内容】 指定管理館(水野、広瀬、富士見公民館)3館合同事業として、令和6年春にリニューアルした今宿遺跡を見学した。遺跡の説明を受けた後、火起こしや竪穴式住居模型の組立体験を実施した。	【ねらい】 地域文化と歴史に対する理解を深めることを目的に実施する。水野・広瀬公民館共催とする。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、3				
		【講師】社会教育課				
	【主催】12 地域歴史講座 【継続】	1月	1月	1回	6人	0円
	【内容】 狭山市のガイドブック「狭山ステキ発見」をもとに、平安時代以降の入間川付近の人口の流動や鎌倉時代のエピソードなどの説明を受け各自散策した。	【ねらい】 地域文化と歴史に対する理解を深めるため、狭山市周辺地域の歴史をテーマとした講座を実施する。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1				
		【講師】社会教育課				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 13 健康づくり講座 【継続】	2月	2月	1回	11人	0円
	【内容】 指定管理館(水野、広瀬、富士見公民館)3館合同事業として、ノルディックウォーキング未経験者を対象に体験会を実施した。	【ねらい】 健康の維持増進とあわせて身体を動かすことの楽しさを体験学習し、自分に合った無理のない、運動の継続を促進するための講座を実施する。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 2 【講師】大久保昭造(NPO法人いりそ支え合いたち) 備考				
	【主催】 14 食と健康講座 【新規】	2月	2月	1回	13人	600円
	【内容】 「乳和食(にゅうわしょく)美味しく食べて健康になろう!」をテーマとし、身近な乳製品である牛乳を使い、高野豆腐のミルク煮やミルク茶碗蒸しなどの調理をし、歓談をしながら食事をした。	【ねらい】 食を通じて健康づくりを図るとともに、参加者間の交流を進める。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1 【講師】渡邊寛子(健康管理上級指導員、食育指導士) 備考				
	【主催】 生涯学習支援事業 【継続】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 参加者が集まらず、中止とした。 大人の陶芸教室	【ねらい】 公民館サークルの活動成果を活用する場として、希望サークルを募り、サークル独自(調理、工芸など)の体験講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、5 【講師】陶の会凡土 備考				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				14件	49回	597人
高齢者	【主催】 1 東雲大学 【継続】	4月	2月	10回	312人	1,000円
	【内容】 前期5回:笑いの効用、シルバー川柳で大いに笑いましょう、充実ライフを食事から、おもしろ心理学、悪質商法にあわないために 後期5回:交通安全教室、誰にでもできる家の断熱効果対策、身近で起こりうる災害や備えについて、睡眠と健康の知恵袋(2回コース)	【ねらい】 高齢者の生きがいづくり、健康づくりを推進することを主として健康、環境など、様々なジャンルの中からテーマを選択し毎月第3木曜日に実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【講師】彩講会、保健センター、細野恵美、消費生活センター、交通防犯課、危機管理課、明治安田生命 備考				
	【主催】 2 富士見公民館 元気塾 【継続】	4月	3月	21回	468人	1,000円
	【内容】 ウォーキングや軽体操、チーム対抗のレクリエーションで身体を動かし楽しみながら、健康維持の一助となった。歌やダンスで参加者間の交流も促した。	【ねらい】 地域での仲間づくりと健康増進を図ることを目的に、青空の会を講師として、簡単なストレッチやレクリエーションを中心とした講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【講師】青空の会 備考				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】3 いきいき百歳体操しのため 【継続】	4月	3月	47回	816人	0円
	【内容】 筋力を維持し、鍛えることを目的とした手首や足首に重りを着けて6種の体操を実施した。	【ねらい】 高齢者の健康維持を目的に、元気な老後を目指していきいき百歳体操を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【協力】介護保険課				
		備考				
	【主催】4 スマホ活用講座 【新規】	4月	4月	2回	8人	0円
高齢者	【内容】 2日間コース インターネットの使い方 アプリのインストール方法 メール、連絡先、地図アプリの使い方 写真の保存方法 を実施した。	【ねらい】 生活の中でスマホを活用できるよう、参加者のレベルにあわせた講座内容で進める。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2				
		【講師】富士見公民館職員				
		備考				
	【主催】5 スマートフォン入門講座 【継続】	5月	1月	10回	126人	0円
	【内容】 段階的にスマートフォンの知識、技能を身に着けるため、初心者向け及び中級者向けにコース分けを行い実施した。	【ねらい】 世代間の情報格差の解消を図ることを目的に、スマートフォンの基本操作習得のための講座を実施する。				
高齢者		【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2				
		【講師】ソフトバンク株式会社				
		備考				
	【主催】6 高齢者のための健康講座 【新規】	5月	1月	5回	92人	0円
	【内容】 5月：健やか体操 7月：高齢者の心と肌をケアするアロマ 9月：さやま市民のための検診 11月：胃の中で悪さをするピロリ菌 1月：いつまでも元気で若々しく	【ねらい】 高齢者向けの健康に関する講座を実施する。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 2				
高齢者		【講師】健康づくり支援課、(株)ジョア、入間川病院、(社)自彊術体操				
		備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	95回	1,822人
イベント	【主催】1 富士見公民館まつり 【継続】	5月	5月	1回	752人	0円
	【内容】 公民館利用16サークル、自治体など2団体が参加し、和太鼓演奏や生け花など様々な体験をはじめ模擬店にて販売を行った。 第2部では「山吹の会歌まつり」を実施した。	【ねらい】 公民館利用者の新規開拓と公民館利用の促進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 2 市民文化祭富士見公民館会場 【継続】	11月	11月	1回	1,200 人	0 円
	【内容】 11月2日～11月5日に開催した。 発表・展示 各20サークル、販売 7サークル、体験 1サークル、1団体が参加し、日頃の活動成果を披露した。	【ねらい】 公民館サークルに発表の場を提供し地域文化の高揚を図ることを目的に公民館全館を会場としてサークルの活動発表および作品展示を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
	備考					
	【共催】 3 入間川まちづくりコンサート 【継続】	11月	11月	1回	/ 人	0 円
	【内容】 11月30日 市民センターコミュニティホールで開催した。 参加者数、総合評価は中央公民館参照	【ねらい】 地域の保育所、幼稚園、小学校や社会人が出演するコンサートを通じて、地域住民の音楽・芸術文化活動を促進するとともに、地域交流の場とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
	備考					
	【共催】 4 入間川地区ソフトボール大会 【継続】	11月	11月	1回	/ 人	0 円
	【内容】 11月10日開催 参加者数、総合評価は中央公民館参照	【ねらい】 競技を通じて自治会内の活動を促し、他会との交流と親睦を図ることで、協力、協調の意識を育て、いきいきとした元気な地域作りのために開催する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
	備考					
	【共催】 5 地域の音楽家、演奏家による音楽会 【継続】	11月	2月	2回	190 人	0 円
	【内容】 11月：ふじみコンサート(狭山名曲鑑賞会) 2月：音の響演奏会(音の響実行委員会)	【ねらい】 音楽を通じて地域住人のつながりを深めることを目的に、地域で活動する団体による事業を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【協力】狭山名曲鑑賞会、音の響実行委員会				
	備考					
	【共催】 6 朗読発表会 【継続】	11月	2月	1回	70 人	0 円
	【内容】 富士見公民館サークル朗読の集い「くもの糸」による朗読会を実施した。	【ねらい】 公民館サークル活動成果の発表をおこない、地域住民へ芸術に触れる機会を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【協力】朗読の集い「くもの糸」				
	備考					

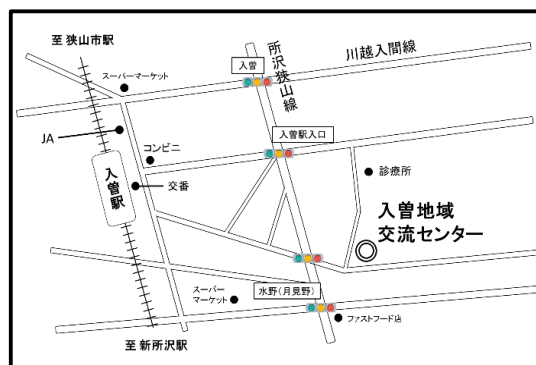
令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 入間川地区体育祭 【継続】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 天候不良により中止となった。	【ねらい】 体育祭を通じて自治会内の活動を促し、相互の理解と協力、協調の意識を育てる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6 件	7 回	2,212 人
展示	【共催】 1 サークル作品展 【継続】	4月	3月	12 回	500 人	
	【内容】 写真(ロビー壁面) 組木(ガラスケース) 水墨画(階段壁面) 生け花(エントランス) スタンドグラス(ロビー)	【ねらい】 公民館登録サークルの活動成果を発表する場を提供するとともに、作品鑑賞による来館者交流を促進する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		【協力】写そう会、水墨画絵筆の会、スタンドグラス花水木、木と遊ぶ会 備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	12 回	500 人
会議等	【主催】 1 狹山市民文化祭会議 【継続】	7月	9月	2 回	80 人	
	【内容】 第一回実行委員会 7月31日 第二回実行委員会 9月10日	【ねらい】 文化祭参加団体の意識を高め、連帯を深めつつ円滑な準備、実行を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
	【主催】 2 事業運営委員会 【継続】	10月	3月	2 回	8 人	
	【内容】 各方面から選出した委員より、公民館運営に関し種々の助言を受け、今後の事業のあり方などについて意見交換を場を行った。	【ねらい】 事業運営委員と課題を共有することで、その解決を図り、より良い公民館運営を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
会議等	【主催】 3 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	3 回	83 人	
	【内容】 施設利用ルールのお知らせおよび利用者からの意見、要望を聞く場とし、3回に分けて実施した。	【ねらい】 指定管理者の変更に合わせ、利用者への公民館利用に関するルールの再認識を図るとともに、公民館運営を円滑に進める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3 件	7 回	171 人

令和6年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 富士見公民館だよりの発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 公民館事業の開催、募集案内などの掲載及び年間を通して公民館登録サークルの会員募集を掲載した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や講座、公民館サークルの情報を周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
広報	【主催】 2 富士見公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 お知らせ、イベント、事業、講座、公民館だより、報告を随時更新した。	【ねらい】 インターネットを通じて、地域住民はもちろん、広く狭山市民に公民館の情報を発信して、興味を持ってもらい、知名度の向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				2 件		

入曽地域交流センター(入曽公民館)



◆ 施設概要

開館年月日

令和2年4月1日

構造・規模

鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)・地上2階建

敷地面積

4,801.03 m²

施設内容

	区分	定員	面積	備考
1階	大ホール	180 人	184.00 m ²	舞台照明設備、音響設備、卓球台、グランドピアノ、スクリーン、演台
	舞台(大ホール)	— 人	73.81 m ²	
	キッズルーム(授乳室、トイレあり)	— 人	73.20 m ²	
	キッチンスタジオ	20 人	55.82 m ²	調理台3台、冷凍冷蔵庫、ホワイトボード
	カフェコーナー	— 人	13.28 m ²	
	アトリエ	18 人	31.45 m ²	七宝窯、作業台、ホワイトボード
	印刷室	— 人	13.75 m ²	コピー機、印刷機
	図書コーナー(階段下)	— 人	46.92 m ²	
	事務室	— 人	89.34 m ²	
	小計	218 人	581.57 m ²	
2階	小ホール(2室分割利用可)	120 人	141.35 m ²	大型鏡、アップライトピアノ、スクリーン、ホワイトボード
	和室(水屋、押入、床の間、炉あり)	30 人	50.56 m ²	スタンドミラー※20畳
	コミュニティルーム1	30 人	46.50 m ²	ホワイトボード
	コミュニティルーム2	30 人	38.77 m ²	ホワイトボード
	音楽スタジオ	20 人	39.67 m ²	音響機器
	小計	230 人	316.85 m ²	
共通	トイレ(男、女、多目的)	— 人	121.17 m ²	
	交流スペース等	— 人	818.14 m ²	
	小計	0 人	939.31 m ²	
合計		448 人	1,837.73 m ²	

付属設備

窯置場、防災倉庫
太陽光発電パネル設置(施設屋上)

職員配置

所長	副所長	主任	社会教育主事有資格者
1	1	5	3

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地

狭山市大字南入曽428番地の3

電話

04-2959-3004

FAX

04-2958-5694

E-mail

iriso-kour@city.sayama.saitama.jp

交通

西武新宿線入曽駅東口下車徒歩7分

令和6年度 入曽公民館 振り返り(評価・課題等)

重点目標 1 現代的課題への取組及び人材の活用

人権や健康、環境などをテーマとした講座を、関係団体のノウハウを生かしながら実施することができた。

今後も、社会情勢の変化に応じた事業を展開していくとともに、地域人材の更なる活用と発掘が必要である。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業と世代間交流の促進

青少年から高齢者まで、楽しみながら学べる講座を実施した。また、地域団体などと連携し、世代間交流の場を設けることができた。

今後も、幼児から高齢者まで、それぞれの生活環境で必要な課題やニーズに応じた事業展開が必要である。

重点目標 3 様々な関係団体と連携した事業の実施

地域で活動する豊富な知識や技能及び経験を有する団体などと連携し、様々な事業を実施することができた。

今後も、それぞれの団体の長所を生かした事業を充実することで、地域の更なる活性化を図っていく。

重点目標 4 地域を知り、郷土愛を深める事業の充実

入曽の歴史や伝統文化、入曽ゆかりの文化人にふれる事業を実施し、地域への理解を深めることができた。

今後も、郷土愛の醸成へと繋げていくため、地域にまつわる学習機会を充実するなど、文化活動や伝統文化の継承などを支援していく必要がある。

【ね ら い】 主に夏休み期間中における子どもの自主性の育成と世代間交流の促進を図るために、地域の大人などによる体験学習を行う。

【内 容】

回	開催日	内 容	講 師／協 力
1	7月20日(土)～ 7月21日(日)	サマーキャンプ2024	青少年育成入曽地域会議
2	7月30日(火)	ひょうたんでマラカスを作ろう！	瓢箪夢工房 紅屋 まちづくり推進協議会委員
3	7月30日(火)	キッズバレエ体験教室&バレエ衣装で撮影会	スワンバレエアートスクール
4	8月2日(金)	現役FPが教えるお金の教室	吉川唯 (ファイナンシャルプランナー)
5	8月7日(水)	平和を学ぶ映画会	狭山市中央図書館
6	8月7日(水)	はがきアートを楽しもう！	絵手紙 玉葉の会
7	8月9日(金)	夏休み文化財教室 地図アプリDE歴史の旅	社会教育課
8	8月14日(水)	夏休み自由研究教室	いるまの科学クラブ
9	8月17日(土)	家族でチャレンジ！手話体験教室	狭山市聴覚障害者の会
10	8月17日(土)～ 8月18日(日)	プログラミング教室(小学生の部、中学生の部)	齋藤大輔 (高千穂大学経営学部准教授)
11	8月21日(水)	環境講座子ども工作教室	NPOさやま環境市民ネットワーク
12	8月22日(木)～ 8月23日(金)	夏休みダンスレッスン	秋草学園高等学校ダンス部 入曽児童館
13	8月24日(土)	紙コップ人形を作って腹話術でおはなししよう！	ふくわじゅつサークル PPPピーちゃんず
14	8月25日(日)	こどもバスツアー	青少年育成入曽地域会議
15	8月25日(日)	空手を体験しよう！	友空会 空手クラブ
16	12月26日(木)	書初め教室	尾崎康行 (全日本書道教育協会)
17	2月15日(土)	プログラミング教室(小学生の部)	齋藤大輔 (高千穂大学経営学部准教授)

【参加者数】 300人(延)

【重点目標】 2、3

【総合評価】 4.9



★ピックアップ事業★

いりそカレッジ

【ね ら い】 教養、知識を深め、参加者相互の交流と生きがいの高揚を図る。

【内 容】

回	開催日	内 容	講 師／協 力
1	6月3日(月)	フレイル予防教室&認知症予防教室	西武文理大学看護学部 入曽地域包括支援センター
2	7月1日(月)	フォークダンスを楽しみましょう	入曽フォークダンス同好会
3	10月7日(月)	狭山の遺跡机上探検	社会教育課
4	11月18日(月)	高尾山登山	-
5	12月23日(月)	クリスマス会	入曽保育所
6	1月20日(月)	ガラスビーズアート教室	日本フォトガラスアート協会
7	2月17日(月)	たのしい腹話術	安藤倫子

【参加者数】 33人(令和6年度受講生) 【重点目標】 1、2 【総合評価】



★ピックアップ事業★

スマートフォン教室

【実施回数】 令和6年8月～令和7年3月 計6回

【ね ら い】 スマートフォンの特徴を知り、基本的な使い方を学ぶことで、情報収集や、コミュニケーションの手段として使いこなせるようにする。

【内 容】 スマートフォンを持っていない方、使い方がわからない方向けに、スマートフォンの基礎などを実機で体験した。

【重点目標】 1

【総合評価】 4.2



令和6年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】1 第23回人権標語 【継続】	5月	11月	1回	531人	0円
	【内容】 ・入曽地区の小・中学校から人権に関する標語を募集した。 ・審査会により応募作品531点から入賞作品21点を選出した。 ・入賞者には記念品と表彰状を贈呈した。 ・入賞作品は短冊にして地域交流センターに展示した。	【ねらい】 入曽地区の小・中学校及び利用者団体を対象に、一人一人が互いに尊重し合える社会を実現するために実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】第23回人権標語審査員 備考				
	【共催】2 げんキッズ 【継続】	5月	3月	17回	347人	0円
	【内容】 ・年間を通じて、小学生の体験学習を実施した。 (お茶つき、クッキーづくり、林であそぼう(カブトムシ観察会)、いりそれきし探検隊、星観察など) ・茶道教室(月1回)を実施した。	【ねらい】 (一部実費) 入曽地区内の小学生を対象に、体験学習を通して異年齢間の交流と仲間づくりの促進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、4 【共催】げんキッズ実行委員会、水野公民館 備考【講師】町田昌弘、狭山市立博物館				
	【共催】3 こどもチャレンジ教室 【継続】	7月	2月	15回	288人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・夏休み期間中に「夏休み☆こどもチャレンジ」と題し、思い出作り、自由研究向けの講座を開催し(キャンプ、バスツアー、ダンス、文化財、絵手紙、プログラミング、手話、工作、理科実験、空手、等)、複数回参加者に記念品や賞状の授与を行った。 ・書初め教室、プログラミング教室を実施した。	【ねらい】 (一部実費) 長期休暇など、学校が休みの期間における子どもの自主性の育成と世代間交流の促進を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3 【共催、協力】青少年育成入曽地域会議、入曽児童館、スワンバレエアートサークル、秋草学園高等学校、絵手紙玉葉の会、友空会空手クラブ、NPO法人さやま環境市民ネットワーク ほか 備考				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3件	33回	1,166人
	【主催】1 国際交流講座 【新規】	5月	7月	5回	45人	0円
	【内容】 ・「はじめての韓国語講座」を実施した。 ・「韓国料理教室」を実施した。	【ねらい】 (料理教室1,500円) 外国の言語や料理などを学ぶことで、国際理解の推進と異文化交流への意識向上を図る。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1 備考【講師】山田明和				
	【共催】2 地域福祉・防災・防犯講座 【継続】	5月	2月	3回	139人	0円
成人一般	【内容】 ・「ペットと一緒に防災教室」を実施した。 ・「気象レーダー情報の利活用」についての講座を実施した。 ・「認知症の世界を理解する」講座を実施し、実例に基づき、今後誰もがなるかも知れない「認知症」についての理解を深めた。 ・「悪質商法の被害にあわないために」を実施した。	【ねらい】 地域福祉の増進や防災、防犯意識の向上を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3 備考【共催】水野公民館、さやま楽友会 ほか 【講師】愛玩動物飼養管理士アニマルパートナーチームK、さやま楽友会 ほか				

令和6年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】3 人権・平和講座 【継続】	6月	8月	2回	60人	0円
	【内容】 ・「だれもが住みよい社会をつくるため～共生社会の実現に向けて～」を実施した。 ・子どもから高齢者までを対象とした「平和を学ぶ映画会」を実施した。	【ねらい】 個の違いを認め合い、お互いの人権や平和が尊重される地域社会づくりを目指す。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3 【共催】水野公民館 備考【協力】中央図書館				
	【主催】4 健康講座 【新規】	7月	7月	1回	105人	0円
	【内容】 「健康づくりのための眠りのヒント」と題し、睡眠に関する講座を実施した。	【ねらい】 地域の医療機関と連携し、健康に関する意識を高める。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3 【共催】エーザイ株式会社 備考【講師】狭山尚寿会病院、狭山ヶ丘病院、埼玉石心会病院				
	【主催】5 スマートフォン教室 【継続】	8月	11月	3回	22人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ スマートフォンの使い方がわからない方向けに、スマートフォンの基礎などを実機で体験した。	【ねらい】 スマートフォンの特徴を知り、基本的な使い方を学ぶことで、情報収集や、コミュニケーションの手段として使いこなせるようにする。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1 備考【講師】モバイルカレッジ関東				
	【共催】6 入曽をまなぶ 【継続】	11月	3月	3回	123人	0～400円
	【内容】 ・「茶の花文学散歩」を実施した。 ・「節分の日小さな旅」を実施した。 ・「池原昭治の世界」を実施した。	【ねらい】 地域への理解や郷土愛を深める。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1 備考【共催】さやま吉野弘の会、不老川をきれいにする会、朗読グループななこ会				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	17回	494人
高齢者	【主催】1 いりそカレッジ 【継続】	6月	2月	7回	183人	0～3,000円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・第1回「フレイル予防教室&認知症予防教室」を実施した。 ・第2回「フォークダンスを楽しみましょう」を実施した。 ・第3回「狭山の遺跡机上探検」を実施した。 ・第4回「高尾山」に登山した。 ・第5回「クリスマス会」を実施した。 ・第6回「ガラスビーズアート教室」を実施した。 ・第7回「たのしい腹話術」を実施した。	【ねらい】 教養、知識を深め、参加者相互の交流と生きがいの高揚を図る。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2 備考【講師】西武文理大学、入曽地域包括支援センター、入曽フォークダンス同好会、日本フォトガラスアート協会、安藤倫子、社会教育課、入曽保育所				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1件	7回	183人

令和6年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 入曽地区自治会対抗ソフトボール・ボッチャ大会 【継続】	5月	5月	1回	422人	0円
	【内容】 14自治会がソフトボールに7自治会がボッチャ大会に分かれて対戦した。	【ねらい】 参加者の健康増進を図り、スポーツを通して住民相互の交流と親睦を深め、地域の連帯意識を高める。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】入曽地区自治会連合会 備考【協力】ソフトボール大会実行委員会、入曽ミニスポーツ推進倶楽部				
	【共催】 2 市民文化祭入曽地域交流センター会場 【継続】	11月	11月	1回	2,214人	0円
	【内容】 入曽地域交流センター利用団体による日頃の芸術文化活動の成果を発表した。(作品展示・発表・模擬店)	【ねらい】 日頃の活動成果を発表するとともに、市民相互の交流と文化活動の発展を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】市民文化祭入曽地域交流センター会場 備考実行委員会				
	【共催】 3 第68回入曽地区体育祭 【継続】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 雨天中止	【ねらい】 参加者の健康増進を図り、スポーツを通して住民相互の交流と親睦を深め、地域の連帯意識を高める。 【総合評価】 / 備考【共催】入曽地区自治会連合会				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2件	2回	2,636人
会議	【共催】 1 自治会対抗ソフトボール・ボッチャ大会合同会議 【継続】	4月	4月	1回	45人	
	【内容】 大会の実施要項の説明、組み合わせ抽選などを実施した。	【ねらい】 事業関係者を対象として、事業の目的達成と円滑に運営することを目的に実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】入曽地区自治会連合会 備考【協力】ソフトボール大会実行委員会				
	【共催】 2 市民文化祭に関する会議 【継続】	7月	11月	6回	219人	
	【内容】 実行委員会(3回)、部会会議(2回)を実施した。	【ねらい】 サークル・団体担当者を対象として、事業の目的達成と円滑に運営することを目的に実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】市民文化祭入曽地域交流センター会場 備考実行委員会				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2件	7回	264人

令和6年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 入曽公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 地域住民に対し、事業や講座、また地域の行事について周知することで、事業の充実と地域の活性化を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考 入曽地域交流センターだより合同				
	【主催】 2 公式ホームページ更新 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 様々な媒体で情報を発信することで、より多くの人が情報を目にできることを目的に行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 3 公式Instagram更新 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 様々な媒体で情報を発信することで、より多くの人が情報を目にできることを目的に行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 4 いろいろいりそフォトギャラリー 【継続】	5月	3月	- 回		
	【内容】 入曽地区の写真を募集し、投稿写真をSNSなどの媒体を使用して掲載した。	【ねらい】 入曽地区の見どころを募集し紹介することで、地域への愛着を育むとともに、入曽地域交流センターの認知度向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				4 件		

水野公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和63年5月1日
 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上2階・地下1階
 敷地面積 2808.16㎡
 施設内容

区分	定員	面積	備考
1階	事務室	—	77 m ² AED、コピー機
	ホール	100 人	218 m ² グランドピアノ、音響設備、スクリーン
	玄関・ロビー	—	147 m ² 大型テレビ、印刷機
	その他	—	192 m ²
	小計	100 人	634 m ²
2階	第一・二学習室	50 人	77 m ² スクリーン
	第三学習室	30 人	54 m ² スクリーン
	会議室	15 人	36 m ² テラス
	和室	35 人	64 m ²
	調理室	24 人	86 m ² 調理台4台
	保健衛生室	—	21 m ²
	その他	—	207 m ²
	小計	154 人	545 m ²
地下1階	音楽室	30 人	77 m ² グランドピアノ
	工芸室	24 人	75 m ² 陶芸窯
	その他	—	165 m ²
	機械室	—	65 m ²
	小計	54 人	382 m ²
合計		308 人	1561 m ²

併設施設 水野市民サービスコーナー

施設等の整備状況 トイレ改修工事 洋式化 令和 4年度
 非常用発電機交換 令和 5年度

職員配置

館長	副館長	職員	社会教育主事有資格者
1	1	2	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市水野891番地 4
 電話 04-2958-7991 FAX 04-2958-7991
 E-mail mizuno_kominkan@s-seiun.co.jp
 交通 西武新宿線入曽駅徒歩20分 西武池袋線武蔵藤沢駅 徒歩25分

※水野公民館は指定管理者「(株)セイウン」が管理・運営しています

令和 6 年度 水野公民館 振り返り(評価・課題等)

水野公民館では、令和 6 年度の狹山市基本方針に基づき 3 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化

現代的課題の一つとして、平和について考える機会をつくった。南小学校6年生全員に実際に戦争体験をされた人の話を聞いてもらい、平和の尊さを学び、感じてもらった。また、その感想文をロビーに展示し、来館者にも見てもらう機会をつくった。

防災については、異常気象などにより災害が多発している中で、ペットと避難をする上での注意点、事前準備や避難方法を犬との実演を通じて体験してもらった。

令和 7 年度も、防災に関しての講座を継続実施していく必要があると考えている。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の充実

公民館利用者の高齢化対策として、若い世代の利用、夜間利用の促進を目的に「やさしいヨガ教室」を実施し参加者から好評を得た。また、高齢者向けのスマホ講座では、理解度に応じたマンツーマン方式で実施した。「なんちゃってスマホ教室」の講師をボランティアで募集した高校生、大学生、職員で対応する事で、高校生、大学生ボランティアの学生と高齢者との学生と高齢者交流及び、学生がに公民館に来館してもらう機会にもなった。

重点目標 3 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

地域の小学校と連携し、「もつとなかよし町たんけん」を実施した。これにより公民館とはどんなところか理解してもらい一助とした。また、書道サークルに指導をお願いして、小学生を対象とした書き初め学習会を実施した。完成した作品はロビーに展示をし、地域住民へ披露した。また、「みずのキッズファーム」においてはボランティアによる運営を行い、地域のネットワークづくりに貢献した。

地域の学校との連携を図っているが、まだ改善の余地があるかと思われる。更に強化し、事業参加者の拡充を図っていききたい。また、地域の各種団体の情報なども活用して、課題に取り組んでいきたい。

★ピックアップ事業★

やさしいヨガ教室（夜間開催事業/幅広い世代の利用促進）

【ねらい】 若い世代を対象に、公民館に足を運びきっかけを作る。平日と土曜の夜間に開催することで参加率アップを図り、同世代の地域コミュニティの発展に繋げる。

【内容】 講師の指導のもと、ヨガ未経験者でも出来る簡単な内容から開始し、ヨガを楽しんだ。夜間の事業との事で、昼間参加出来ない世代の人達の参加を得る事が出来た。参加者からは、「昼間は参加出来ないが、夜間に開催してもらい、参加する事が出来、非常にありがたい」との声もいただいた。適度に汗を流し、楽しむことが出来たと非常に好評であった。参加者の年齢も、狙い通りの世代の参加が多数であった。

【重点目標】 1、2 【実施回数】 20回 【延べ参加人数】 216人 【総合評価】 4.5



★ピックアップ事業★

シニア料理教室「千客万来」（高齢者 孤食対策応援）

【ねらい】 高齢者の孤立化を防止するため、料理教室、食事会を開き、地域とのつながりを促進する。

【内容】 管理栄養士の指導のもと、栄養に配慮したメニューを皆で助け合いながら調理した。毎回、工夫を凝らしたメニューで、家でも作れるよう配慮した。実際に、毎回そのレシピをお渡しすることで、多くの人が家でも作り、楽しんだとの話をいただいた。調理後は、参加者の食事会は和やかな雰囲気で開催した。参加者からは、「いつも一人で食事をしているが、みんなで調理し食事を一緒にする機会ができ、大きな楽しみになった」と喜ばれた。

【重点目標】 1、2 【実施回数】 11回 【延べ参加人数】 113人 【総合評価】 4.9



★ピックアップ事業★

人とペットの防災講座（防災意識向上）

【ねらい】 近年の台風・豪雨被害に際し、ペットとの避難の注意点などを学び、事前準備や避難方法を考える。ペットとの避難を学ぶことで、防災意識を高める。

【内容】 昨今の災害の多発、甚大化に伴い、ペットとの避難問題が発生しているため、事前準備が重要になってきている。この講座では、①準備する物 ②ペットのしつけと注意点を学んだ。参加者がデモ犬で実際のしつけ体験をしてもらい、今後の準備に役立ててもらおうよう実施した。

【重点目標】 1、3 【実施回数】 1回 【延べ参加人数】 15人 【総合評価】 4.4



★ピックアップ事業★

なんちゃってスマホ講座（情報格差の解消）

【ねらい】 地域の高齢者を対象に、各々のスマホの分からない点をボランティアと職員が教え、理解してもらう。スマホの利用頻度の高い学生をボランティアをお願いする事で、公民館の事を知ってもらう事もねらいの一つ。

【内容】 通常のスマホ講座とは異なり、1対1でのスマホ講座として行った。参加者としては、自分の解らない点を自由に質問が出来、自分のスマホを使って学ぶ事が出来た。通常の講座だけのスマホ講座とは違った良さを感じてもらった。参加者からは、「とても良かった」「教室では質問がしづらいが、1対1なので質問し易かった。有難かった」「また実施して欲しい」との声が寄せられた。

ボランティアには、高校生、大学生が参加してくれ、高齢者との交流にもつながった。

【重点目標】 1、2 【実施回数】 5回 【延べ参加人数】 30人 【総合評価】 4.6



令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	2 回	3 人	0 円
	【内容】 ・空室を活用して小学生から大学生を対象に、良好な学習環境を提供した。	【ねらい】 空き室を有効活用するとともに、青少年の学習の場や居場所づくりをする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】 2 子育て応援みずの 【新規】	4月	2月	10 回	3 人	0 円
	【内容】 ・部屋や遊具などの準備は行ったが、周知方法の検討不足などにより、利用者が数名しかいなかった。来年度は、周知方法、実施方法を再検討し、異なった形で実施していきたい。	【ねらい】 子育て世代の地域コミュニティ作りを目指して、集える場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【主催】 3 水野キッズファーム 【継続】	4月	12月	18 回	205 人	3,000 円
	【内容】 ・種まき、苗植えから、野菜の成長、収穫までを行い、農業の大変さ、野菜のおいしさを感じてもらった。 ・酷暑で枯れてしまうなどの体験ができ、野菜作りの難しさも実感した。 ・令和6年度は、「いりそフェスタ 2024」に参加し、野菜の販売体験も行った。	【ねらい】 小学生親子の参加を原則とし、ボランティア参加者と一緒に、植え付けから収穫までを体験してもらう。参加者のコミュニティ作りもねらう。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考 参加費の金額は親子2人分				
	【共催】 4 カブトムシ観察会・里山の落ち葉はき 【継続】	7月	2月	2 回	115 人	100 円
	【内容】 ・「カブトムシ観察会」は大勢の小学生が参加して実施できた。 ・前年度 2月に実施した「里山の落ち葉はき」から参加した小学生が多数参加してくれた。 ・今年度の「幸山の落葉はき」では、多数の小学生の参加があり、里山の林床の清掃とカブトムシの寝床をつくりを楽しんだ。	【ねらい】 小学生を対象として実施。地域団体等と連携して、地域の自然に親しむ事を目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考 【共催】げんキッズ、入曽地域交流センター				
	【共催】 5 夏休み子どもハンドメイド教室 【継続】	7月	7月	1 回	14 人	300 円
	【内容】 ・公民館事業のハンドメイドプレゼントの事業運営委員の指導の下で、ペン立てを作成した。参加者は、持参した空き缶などを使って思い思いのペン立てを作った。子どもたちは皆、作る楽しさも体験した。	【ねらい】 主催事業参加者が講師となり、普段の活動の成果などを実践して、子供たちに物づくりの楽しさを教える。事業参画への意識向上や地域貢献を促す。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【協力】水野公民事業運営「ハンドメイド実行委員会」				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 6 夏休み絵画教室 【継続】	7月	7月	1回	15人	300円
	【内容】 ・夏休み中に、水彩画サークルの指導の下で、持参した写真、果物など自分の好きなモチーフを描いた。熱心な指導もあって、参加した子どもたちは、完成した自分の作品に満足していた。	【ねらい】 子供たちに、絵を描くことの楽しさと作品を完成させる楽しさを伝えるために実施する。またサークルの学習成果を地域に還元も目的の一つとする。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3				
		備考				
	【共催】 7 子ども木工教室 【継続】	8月	8月	1回	7人	0円
	【内容】 ・環境に関しての学びを行い、自然や環境の大切さを学んでもらった。 ・間伐材や廃材、木の実を使って思い思いの飾り付けをして作品を完成させた。	【ねらい】 小学生を対象に実施。地域団体や他公民館などと連携して、地域の自然に親しみ、環境への理解を深めて間伐材や廃材を使い木工工作を行う。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】NPO法人ユーアイネット柏原子どもスタッフ 備考【共催】げんキッズ、入曽地域交流センター				
	【主催】 8 小学生のためのおもしろ教室 【継続】	8月	8月	1回	19人	500円
	【内容】 ・夏休みに「ウオーターフェス in みずの」を開催した。ずぶ濡れになった子どもたちの歓声が聞こえた。終了後は、流しそうめんを楽しんだ。	【ねらい】 学校の授業とは異なる観点から様々なことに挑戦し、創造力を養い、学びの面白さを体感する事を目的に実施する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3				
		備考				
	【主催】 9 もっとなかよし 町探検 【継続】	10月	10月	1回	13人	0円
	【内容】 ・南小学校の2年生が水野公民館に来館し、公民館の役割やサークルの活動を見学した。 ・公民館を知ってもらおう事が、今後、事業を実施する上で重要な事と考えている。	【ねらい】 南小学校2年生が水野公民館を見学に訪れる際に、公民館の役割を説明し、公民館に親しんでもらう。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考				
	【共催】 10 南小・水野公民館交流事業 【継続】	11月	11月	1回	94人	0円
	【内容】 ・11月に「戦中戦後の生活体験を語る会」を南小学校6年生を対象に、戦争体験者や身近な人の話を伝え、戦争の悲惨さや、平和の尊さを伝えた。 ・今年度も、「語り部」を募集し、ボランティアで参加してもらった。小学生に感想文を書いてもらい、語り部の方々の渡す事により世代間交流にもなった。感想文を含め、資料をロビーに展示し、多くの方々にみてもらった。	【ねらい】 南小学校6年生を対象として戦中戦後の生活体験を語る会で戦争の悲惨さを感じてもらう。また、地域の世代間交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】南小学校				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 科学実験教室 【継続】	12月	12月	1回	10人	0円
	【内容】 ・身近な材料を使って、3つの実験を実施した。 ①水の上で動く紙 ②消える絵！？ ③色の魔法 子ども達も、不思議な現象に大きな歓声をあげていた。化学に親しんでもらい、化学に興味を持ったとの感想もあった。 見学した父母の方々も、その様子を楽しんで見ていた。	【ねらい】 現役化学教諭を講師に、青少年が科学に親しみ、興味・関心を深めるきっかけを提供する。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3 【講師】宮本一弘(日本化学会・高校教師)				
	【主催】 12 書き初め学習会 【継続】	12月	12月	1回	16人	0円
	【内容】 ・公民館サークルの協力により実施した。 ・小学3～6年生を対象に実施した。 ・学校課題の書き初めを公民館サークルの指導で練習し、上達を目指した。	【ねらい】 書を通した世代間の交流を図るとともに、サークルの学習成果を活かした地域貢献活動を推進する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3 【協力】月見野書道会(公民館サークル)				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			12件	40回	514人
	【共催】 1 環境講座「里山ウォーク」 【継続】	4月	4月	1回	135人	0円
成人一般	【内容】 ・「ロッジ水野の森保全会」の案内で水野の森をウォーキングし、自然に親しみ、森の保全の大切さを学んでもらった。今年度は、ウォーキング後の音楽鑑賞も実施した。	【ねらい】 地域団体等と連携して実施。水野の里山をウォーキングし、地域の自然に親しみ、興味関心を深める。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、2 【共催】ロッジ水野の森保全会、NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
	【共催】 2 初心者パソコン教室 【継続】	4月	12月	22回	168人	22,000円
	【内容】 ・中高年の受講生が無理なく基礎的なパソコンスキルを高めるために、ゆっくりと丁寧な指導で実施した。	【ねらい】 パソコン操作を基礎から学び、情報格差の解消を目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】狭山パソコン支援の会				
	【主催】 3 ハンドメイドプレゼント 【継続】	5月	2月	7回	51人	500円
	【内容】 ・実行委員が中心となり企画し、ハンドメイド作品を作成 ・令和6年度は、「レジンアクセサリー」「麻紐で作る鍋敷」など工夫を凝らした様々な作品を作成し、新規参加者も含め親睦を深めた。	【ねらい】 作品制作を通して、地域の交流を深める。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 2、3				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 4 スマートフォン講座(初級編) 【継続】	4月	5月	3回	37人	0円
	【内容】 ・スマートフォン操作の基礎を学び、情報格差の解消を図ることを目的に実施した。	【ねらい】 情報格差の解消を図る。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2				
		【講師】ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー 備考				
	【共催】 5 やさしいヨガ教室 【新規】	5月	2月	20回	216人	3,000円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・講師の指導のもと、ヨガ未経験者でも出来る簡単な内容から開始し、ヨガを楽しんだ。夜間開催で、昼間参加出来ない世代の人達の参加を得る事が出来た。	【ねらい】 若い世代を対象に、公民館に足を運ぶきっかけを作る。平日と土曜の夜間に開催することで参加率アップを図り、同世代の地域コミュニティの発展に				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2				
		【講師】 安中恭子 (オーエンス健康運動指導士) 備考				
	【主催】 6 地域発着大人の社会科見学 【新規】	5月	5月	1回	20人	5,500円
	【内容】 ・地域発着のバス旅を実施して欲しいとの要望を受け実施した。新札が発行されるタイミングで、日帰りのバス旅行として、深谷の「渋沢栄一記念館」を訪ね、新札の顔「渋沢栄一」について学んだ。	【ねらい】 時事で話題となっている様々のジャンルから、テーマを決めて実際の場所へ出向いたり、講座を開催する。地域発着として実施する。				
		【総合評価】 4.3 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 7 スマートフォン講座(中級編) 【継続】	5月	12月	6回	71人	0円
	【内容】 ・知りたいテーマ、興味のあるテーマの時に参加してもらい、スマホの活用を図った。情報格差の解消を図ることを目的に実施した。	【ねらい】 スマホを活用してもらう事を目的とし、各回テーマを決めて実施する。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2				
		【講師】ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー 備考				
	【共催】 8 人とペットの防災講座 【新規】	6月	6月	1回	15人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・ペットとの同行避難をするために ①準備する物 ②ペットのしつけと注意点を学んだ。デモ犬で、実際にしつけの体験も、してもらった。	【ねらい】 近年の台風・豪雨被害に際し、ペットとの避難の注意点などを学び、事前準備や避難方法を考える。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3				
		【講師】アニマルパートナー K 備考				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】9 人権講座 【新規】	6月	6月	1 回	9 人	0 円
	【内容】 ・誰もが暮らしやすい社会「共生社会」について学んだ。心のバリアフリーについても学んだ。カーレット体験も実施した。	【ねらい】 日頃あまり意識されていない人権問題についての現状を知り、これらへの問題意識を高めるきっかけをつくる。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3 【共催】入曽地域交流センター 【講師】堀充(狭山カーレットクラブまぜこぜ)				
	【主催】10 なんちゃってスマホ講座 【新規】	8月	8月	5 回	30 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・各回定員6名で開催。ボランティアを募集して、1対1での講座とした。ボランティア講師に高校生・大学生合わせて9人の応募があった。参加者は自分の分からないところを聞けて、とても良かったとの意見が多数であった。ソフトバンクの教室とはまた違った良さを感じていた様子だった。また、若い方と高齢者の交流にもつながった。	【ねらい】 地域の高齢者を対象に、各々のスマホのわからない点を職員とボランティア講師が教えて、一緒に解決を目指す。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2				
	【主催】11 一般公開講座 【継続】	9月	9月	1 回	11 人	0 円
	【内容】 ・ハンドメイドの公開講座として、廃材ガラスを使った「フォトガラスアート」を実施した。廃材となったガラスを再加工して、使用する事で、廃材の有効利用について考えるきっかけとなった。	【ねらい】 通年実施の主催事業の中で、一般にも公開した方が良いと思われる講座を選び実施する。公民館事業を広く周知する事も目的の一つとする。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3 【講師】田中貴子(一般社団法人 日本フォトガラスアート協会)				
	【主催】12 平和ってすてき(朗読会) 【継続】	11月	11月	1 回	20 人	0 円
	【内容】 ・公民館サークルの協力を得て、金子みすゞや吉野弘の詩の朗読会を実施した。 ・平和について今一度、考えてみるきっかけ作りとした。	【ねらい】 朗読会を開き、平和について今一度考えてみるきっかけとする。また、サークルの発表の場を設ける。 【総合評価】 【重点目標】 1、3 【協力】金子みすゞを読む会(公民館サークル)				
	【主催】13 文化財めぐり(3館合同) 【継続】	1月	1月	1 回	6 人	0 円
	【内容】 ・今宿遺跡に足を運び、説明を聞きながらの見学は理解も深まった様子であった。少人数だったため、見学や講師の話も良く聞こえて満足度が高かった。	【ねらい】 市内の身近にある文化財を徒歩で巡り、地域の歴史や文化・伝統を学ぶ。地域に対する理解と愛着を深めることを目的として実施する。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、3 【共催】富士見公民館、広瀬公民館 【講師】社会教育課				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】14 健康づくり講座 【継続】	2月	2月	1回	10人	0円
	【内容】 ・今年度は、初心者ノルディックウォーキング体験教室を実施した。基本から丁寧に指導してもらった。その後、実際に、水野の森まで、約30分のノルディックウォーキングを体験した。	【ねらい】 健康の維持増進とあわせて身体を動かすことの楽しさを感じてもらい、継続して運動してもらうきっかけ作りをねらう。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 2 【共催】富士見公民館、広瀬公民館 備【講師】大久保 昭造(NPO法人いりそ支え合い考たち)				
	【共催】15 防災講座 【新規】	2月	2月	1回	58人	0円
	【内容】 阪神・淡路大震災から30年「地域を超えて明日につなぐ」をテーマに狭山市消防団機能別団員の方に、講演をした。日頃からの備え、意識が重要との話をしていた。	【ねらい】 地域団体と協力して、防災意識の向上につとめる。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備【講師】福島俊江(狭山市消防団機能別団員)				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			15件	72回	857人
高齢者	【共催】1 笑ってはつらつ認知症予防講座 【継続】	4月	3月	9回	160人	0円
	【内容】 ・軽体操やレクリエーション、テキストを使用したトレーニングを実施した。	【ねらい】 認知症予防への意識を高めるとともに、地域のコミュニティづくりを推進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2 備【共催】水野地域包括支援センター				
	【共催】2 ノルディックウォーキング体験会 【継続】	4月	3月	7回	177人	100円
	【内容】 ・インストラクターの指導の下、ノルディックウォーク体験を水野の森などのコースで実施した。	【ねらい】 「ノルディックウォーキング体験会」を実施。有酸素運動を体験してもらい、健康増進への意識を高めるために実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2 備【共催】NPO法人 いりそ支え合いたち				
	【共催】3 みずの元気塾 【継続】	4月	3月	22回	413人	1,000円
	【内容】 ・ウォーキングや軽体操、チーム対抗のレクリエーションで身体を動かす事を楽しんだ。健康維持の一助となった。歌やダンスで参加者間の交流も促した。 ・参加者からの評価も非常に高く、楽しんで参加していた。	【ねらい】 健康の維持・増進を図るとともに、地域の仲間と交流し心の健康の増進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 備【講師】青空の会				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】4さんぽ【継続】	4月	3月	10回	18人	0円
	【内容】 ・地域包括支援センターと狭山尚寿会病院リハビリ科の指導の下、ストレッチ体操と脳への刺激体操を通じて健康の維持・増進を図った。	【ねらい】 高齢者健康の維持・増進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		【共催】水野地域包括支援センター、狭山尚寿会病院 備考				
	【主催】5 水野実年大学【継続】	4月	3月	10回	297人	1,000円
	【内容】 ・座学講座、防災ゲーム、館外学習、クリスマス会、生バンド演奏鑑賞会など様々な講座を実施した。 ・参加者からは、「新しい講座を開催してもらい、非常に楽しかった」との声を多くいただいた。	【ねらい】 高齢者の知的好奇心を充足し、生きがいづくりを推進し地域に貢献できる人材の育成を目指す。座学講座・館外学習・調理等の様々な内容を行う。				
		【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【主催】6 シニア料理教室「千客万来」【新規】	4月	3月	11回	113人	500円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・管理栄養士の方の指導の下で、簡単に作れて栄養に配慮したメニューを調理をした。調理後、参加者の食事は和やかな雰囲気で行った。食と会話を楽しむことが出来た。	【ねらい】 高齢者の孤立化を防止するため、料理教室、食事会を開き、地域とのつながりを促進する。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2				
		【講師】狭山管理栄養士会 備考				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6件	69回	1,178人
イベント	【主催】1 みずの階段展、ロビー展【継続】	4月	3月	5回	/ 人	0円
	【内容】 ・公民館サークルや個人の作品を展示した。 ・来館者が、作品を熱心に鑑賞している姿が多かった。	【ねらい】 公民館利用者の相互理解を深めるとともに、サークル活動のPRと活性化を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【共催】水野の森写真クラブ ほか 備考				
	【共催】2 水野の森の音楽会【継続】	7月	10月	2回	211人	0円
	【内容】 ・7月「夕涼みコンサート」、10月「コスモスコンサート」を実施した。 ・非常にたくさんの方が音楽鑑賞を楽しんだ。	【ねらい】 地域の文化向上と音楽を通じた交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		【共催】狭山名曲鑑賞会 備考				

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 3 公民館清掃 【継続】	10月	12月	2 回	61 人	0 円
	【内容】 ・10月「文化祭前清掃」文化祭実行委員会を中心として公民館サークルと清掃を実施した。 ・12月「年末大掃除」公民館サークルを中心として、館内外の清掃を実施した。	【ねらい】 公民館利用者の自主的な利用意識を高め、安全かつ衛生的な施設環境を維持する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【協力】公民館利用者、公民館事業運営委員				
		備考				
	【共催】 4 市民文化祭水野会場 【継続】	11月	11月	1 回	1,030 人	0 円
	【内容】 ・「市民文化祭水野会場」4日間の日程で、展示と発表会、音楽祭を実施した。多数の参加、来場者があった。	【ねらい】 サークルが日頃の学習成果を発表し、市民の交流と文化の高揚、サークル活動の活性化を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】市民文化祭水野会場実行委員会				
		備考				
	【共催】 5 いりそフェスタ 2024 【継続】	11月	11月	1 回	3,507 人	0 円
	【内容】 ・入曽地域交流センターと入曽児童館の敷地を利用して実施した。 ・天候にも恵まれ、アトラクションやキッチンカーなどで、多数の来場者があり、大変にぎわった。	【ねらい】 地域の祭りとして定着させ、地域住民の交流と賑わいの創出を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 【共催】いりそフェスタ実行委員会				
		備考				
	【主催】 6 平和を語りあうメッセージギャラリー 【継続】	12月	12月	1 回	83 人	0 円
	【内容】 ・南小学校6年生を対象として、実施した「戦中・戦後の生活体験を語る会」に使用した資料や感想文などを展示し、メッセージギャラリー展を行った。 ・来館者の多くは、小学生の感想文に心うたれていた。	【ねらい】 平和について考えるきっかけを提供することを目的に、テーマに関する写真や記事のパネル展示とメッセージ投稿を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】南小学校				
		備考				
	【共催】 7 水野の森クリーン作戦 【継続】	12月	12月	1 回	50 人	0 円
	【内容】 ・小・中学生から高齢者まで幅広い世代の地域住民や、地元企業が参加し、水野ふるさと緑の景観指定地区一帯を清掃した。	【ねらい】 地域の自然環境への理解を深め、住民の交流と連携を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【共催】若葉台自治会、三葉台自治会、武蔵自治会				
		備考				

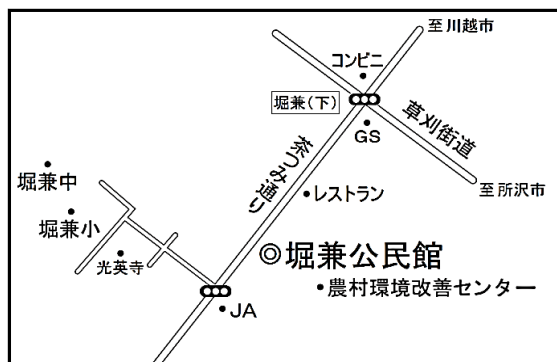
令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 8 書き初め学習会展示会 【継続】	1月	1月	1回	人	0 円
	【内容】 ・書き初め学習会で完成した小学生の作品をロビーに展示し、地域住民に成果を披露した。	【ねらい】 地域の方に作品を見てもらう事で、学習会での成果や成長を感じてもらう場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【共催】 9 入曽地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	0 人	0 円
	【内容】 ・天候不良により中止。	【ねらい】 スポーツを通じて地域の連帯と親睦を図る。				
会議等		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考 入曽地区交流センター、入曽自治会連合				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			8 件	14 回	4,942 人
	【共催】 1 市民文化祭水野会場実行委員会 【継続】	7月	9月	5回	64 人	
	【内容】 ・イベント当日までの準備手順や、当日の役割分担などについて話し合った。 ・第1回:開催概要の説明・日程確認・役割分担 ・第2回:会場レイアウト決定・装飾づくり・部会会議 ・音楽部会も2回実施した。	【ねらい】 市民文化祭が円滑に進行され、来場者の好評を得られるよう、実行委員会の意思疎通を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
会議等		備考 【共催】市民文化祭水野会場実行委員会				
	【主催】 2 公民館事業運営委員会 【継続】	9月	3月	2回	11 人	
	【内容】 ・事業の質向上や公民館運営に関し、各方面から選出した委員より、種々の助言を受け、意見交換を行った。 ・今後の事業のあり方、幅広い世代の参加など、意見交換や助言があった。	【ねらい】 適切な公民館運営のため、地域の有識者や利用者に助言を求め、意見交換を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		備考				
	【主催】 3 利用者研修会 【継続】	3月	3月	1回	45 人	
会議等	【内容】 ・公民館運営に関して基本方針と重点目標を共有した。 ・公民館利用方法の再確認をした。 ・市民文化祭実行委員会の説明をした。 ・公民館事業を説明し、参加と地域貢献活動への参加を促した。	【ねらい】 職員と利用者が一体となった適切な公民館運営体制を目指す。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3 件	8 回	120 人

令和6年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1. 水野公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・事業参加者募集や地域情報紹介、サークル会員募集などの記事を掲載した。 ・写真やイラストをバランス良く配置し、見る人が興味を抱くような、紙面づくりを心がけて作成した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や公民館サークルの情報を周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2・4				
		備考				
	【主催】 2. 水野公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・事業参加者募集や地域情報紹介などの記事を掲載した。 ・事業報告記事には写真を多く掲載するなど、公民館だよりに載せきれない情報をホームページに掲載した。 ・写真だけでなく、事業報告やサークル紹介の動画の掲載した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や公民館サークルの情報を周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2・4				
		備考				
『広報』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2 件	/ 回	/ 0 人

堀兼公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

昭和49年8月1日 (昭和49年7月31日竣工)
鉄筋コンクリート造・地上2階建
2,221.41 m²

区分		定員	面積	備考
1階	ホール	80 人	133.17 m ²	アップライトピアノ
	談話コーナー	—	32.92 m ²	
	事務室	—	39.97 m ²	
	小計	80 人	206.06 m ²	
2階	調理実習室	10 人	28.8 m ²	調理台1台
	学習室	30 人	47.85 m ²	
	会議室	30 人	49.28 m ²	
	和室	30 人	56.06 m ²	21畳敷
	小計	100 人	181.99 m ²	
	トイレ	—	39.58 m ²	
	廊下、管理人室等	—	286.4 m ²	
	小計	—	325.98 m ²	
合計		180 人	714.03 m ²	

施設等の整備状況
職員配置

耐震補強工事

平成25年度

館長	副館長	主任	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市堀兼361番地

電話 04-2958-4050

FAX 04-2958-5692

E-mail hori-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 新狭山駅南口から新狭山ハイツ行き乗車 終点「新狭山ハイツ」で下車、徒歩10分

令和 6 年度 堀兼公民館 振り返り(評価・課題など)

堀兼公民館では、令和6年度の狭山市基本方針に基づき 5 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化及び人材の発掘と育成

現代的課題や地域課題に向けた事業への取り組みでは、特に課題であった平和・人権に関わる事業や、加速する社会のデジタル化によるデジタルデバイドの解消を目的とした事業、運動により心身の健康維持を図るための事業、地産地消の推進に併せて地域の特性を活かした事業などを実施した。多様化するニーズを受け止めながら、今後も、様々な課題の解決に向け、時代に即した事業展開をしていく必要がある。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業の充実

青少年対象の事業では、子どもを対象とした魅力ある事業を展開するよう心がけた。好奇心や探求心、地域への愛着を育むための事業を積極的に実施するほか、保護者とともに楽しむことのできる事業を実施した。また、予約の入っていない部屋を自主学習のための場として開放し、堀兼地域の青少年が公民館を利用しやすい環境づくりに努めた。

成人一般から高齢者を対象とした事業では、情報化社会への対応や健康増進と生きがいづくりを目的とした学びの場・交流の場を提供することができた。今後は、幅広い世代が交流できるよう、更なる工夫が必要である。

重点目標 3 大学などの教育機関や関係団体などと連携した学習機会の充実

NPO 法人や公民館サークル、学校などと事業を共催することで、より専門的な学習機会の拡充や魅力ある事業を展開できるよう努めた。また、公民館サークルとの共催事業を実施することにより、サークル活動の活性化や学習成果を活かした地域貢献活動を促進することができた。今後も積極的に新たな「つながり」を構築していく必要がある。

重点目標 4 地域のまちづくりにつながる事業の推進

まちづくり推進事業団体との共催で農業地域の特性を活かした講座を実施した他、小学校と連携した学社融合事業を行った。今後も、様々な団体との連携による事業を模索し、さらに地域力を高めていく必要がある。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

公民館サークルの活動を安定的に継続することができるよう、公民館の利用環境を整えけるとともに、公民館職員の資質向上のため、事例研究や新規事業の計画などに取り組んだ。

★ピックアップ事業★

堀兼ふれあいサロン

	日 時	内 容	備 考
1	第1回 6月24日 第2回 1月21日	・お茶やコーヒーを提供した。 ・落語などの催しを行うことで集客した。	【共催】社会福祉協議会 【協力】堀兼奥富新狭山 地域包括支援センター

【ねらい】 参加者同士の交流を図り公民館活動に関わるきっかけ作りをするとともに、地域住民の外出機会の創出、孤立の防止。

☆参加者数：一名

☆重点目標：2、4

☆総合評価：—

☆イベント

☆参加費：なし



★ピックアップ事業★

和菓子づくり教室

	日 時	内 容	備 考
2	3月1日	・旬の堀兼産イチゴを使い和菓子を作った。 ・イチゴ大福と練り切りでお内裏様とお雛様を作り、春の行事を楽しんだ。	【講師】山口至美(ABCクッキング ケーキ・ブレッド担当)

【ねらい】 参加者相互の交流を図るとともに、公民館活動に関わるきっかけとする。

☆参加者数：12名

☆重点目標：2、4

☆総合評価：5.0

☆対象：成人一般 ☆参加費：2,000円



★ピックアップ事業★

公民館の社会科見学バスツアー

	日 時	内 容	備 考
3	3月8日	・埼玉県平和資料館で昭和の戦争資料や国民学校、防空壕の体験を通じて平和の重要性を学んだ。 ・小岩井乳業東京工場を見学し、乳製品の製造過程を学ぶことで、地元企業への理解を深めた。	【協力】埼玉県平和資料館、小岩井乳業株式会社東京工場

【ねらい】 平和の大切さを学習体験するとともに、地元狭山の企業が何をつくっているのかを学ぶ。

☆参加者数：11名

☆重点目標：1、3

☆総合評価：4.9

☆対象：青少年

☆参加費：1,500円



令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放学習室ほりかね 【継続】	4月	3月	1回	82人	0円
	【内容】 ・予約の入っていない部屋を自主学習のための場として開放した。	【ねらい】 堀兼地域の青少年に広く公民館を知ってもらい新たな利用者を増やす。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】 2 親子でお茶摘み体験 【継続】	5月	5月	1回	17人	0円
	【内容】 ・新茶摘みを体験した。 ・製茶工場を見学した。	【ねらい】 市の特産品に親しむ。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】ほりっこ 【協力】寿園・奥富製茶工場				
		備考				
	【共催】 3 学社融合 ほりかねまちづくりに参加しよう 【継続】	6月	6月	1回	42人	0円
	【内容】 ・堀兼地区のまちづくり事業であるほりかねひまわり畑の種蒔きに堀兼小学校3年生が参加した。	【ねらい】 堀兼地域への理解を深め、ふるさとへの誇り、愛着心を醸成し、地域の歴史と伝統を継承し地域を活性化する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】堀兼小学校、ほりかねまちづくりの会				
		備考				
	【共催】 4 環境講座 【継続】	8月	3月	4回	95人	0円
	【内容】 ・森の散策とクラフト体験 9名 8月18日実施 ・Ligh Down In Sayama 21名 11月8日実施 ・森の木を切る体験学習 34名 12月15日実施 ・シイタケのコマ打ちとシイタケ狩り 31名 3月23日実施	【ねらい】 身近な環境問題を学び、環境にやさしいライフスタイルを考えるきっかけを作る。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク 【協力】緑のトラスト狭山				
		備考				
	【主催】 5 夏休み工作教室 【継続】	8月	8月	1回	9人	200円
	【内容】 ・ストローをロケット本体とし、足踏み式の空気入れポンプを用いて射出するストローロケット作りを行った。	【ねらい】 身近な材料、道具を用いてもものづくりの楽しさを学ぶ。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】久下泰一				
		備考				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 6 親子ピザ作り教室 【新規】	8月	8月	1回	13人	1,200円
	【内容】 ・堀兼産の小麦粉を使用したピザを作った。	【ねらい】 ピザ作りの楽しさや地元産食材のおいしさを知るとともに、家族の絆を深める。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		【講師】山口至美(ABCクッキング ケーキ・ブレッド担当)				
	【主催】 7 郷土かるたを学ぼう 【新規】	11月	11月	1回	7人	0円
	【内容】 ・狭山市に縁のある人物や歴史、風景、行事、文化財などをテーマとした、郷土カルタに触れた。	【ねらい】 市制70周年を迎える狭山市の魅力を再発見するとともに、郷土愛を深める。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 3、4				
		【講師】狭山市文化団体連合会				
	【主催】 8 クリスマスリース作り教室 【新規】	12月	12月	1回	12人	600円
	【内容】 ・松ぼっくりなど自然の素材を使ったクリスマスリースを作った。	【ねらい】 創意工夫しながらオリジナルのクリスマスリースを作ること、ものづくりの楽しさを学ぶ。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】久下泰一				
	【共催】 9 堀兼冬まつり 【継続】	1月	1月	1回	156人	0円
	【内容】 ・昔の遊びを体験した。 (竹細工、めんこ、お手玉、おはじきなど) ・里いもコロッケ、里いも入り豚汁など地域の食材を使用した食品を提供した。	【ねらい】 世代間交流及び地域交流を図るとともに地元農産物のおいしさを知る機会をつくる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、				
		【共催】青少年育成堀兼地域会議				
	【共催】 10 えがおのひろば 【継続】	1月	1月	1回	156人	0円
	【内容】 ・遊びを体験した。(バルーンアートや工作、ヨーヨー釣り、おはじきカーリング、お囃子体験など)	【ねらい】 家族で創意工夫しながら遊ぶ場、子育て中の親が悩みを相談できる場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 紙ひこうきづくり教室 【新規】	1月	1月	1回	58人	0円
	【内容】 ・講師が作ったオリジナルの型紙を使い紙ひこうきを作り、飛ばす体験をした。	【ねらい】 紙ひこうきづくりを通じてこどもの想像力を養うとともに親子の絆を深める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		【講師】久下泰一 【協力】堀兼地区自治会連合会				
	【主催】 12 学社融合 ふる里ほりかねの民話を聴こう 【新規】	1月	1月	1回	42人	0円
	【内容】 語り部グループななこ会が、ほりがねにまつわる民話を朗読し、小学校3年生がふるさと学習の一つとして受けた。 1 仮名頭 条吉 2 丸山の銭洗い弁天様 3 女とっぱらのガンガン井戸 4 櫛山の天狗	【ねらい】 堀兼地域への理解を深め、ふるさとへの誇り、愛着心を醸成し、地域を活性化する。				
成人一般		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】堀兼小学校 【協力】堀兼小学校学校運営協議会 【講師】語り部グループななこ会				
	【主催】 13 公民館の社会科見学バスツアー 【新規】	3月	3月	1回	11人	1,500円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・埼玉県平和資料館で昭和の戦争資料や国民学校、防空壕の体験を通じて平和の重要性を学んだ。 ・小岩井乳業東京工場を見学し、乳製品の製造過程を学ぶことで、地元企業への理解を深めた。	【ねらい】 平和の大切さを学習体験するとともに、地元狭山の企業が何をつくっているのかを学ぶ。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3				
		【協力】埼玉県平和資料館、小岩井乳業株式会社東京工場				
成人一般	【共催】 14 えいごであそぼう 【継続】	3月	3月	1回	20人	0円
	【内容】 ・本『がまくんとかえるくん』シリーズの「ふたりはともだち」の中の「おてがみ」を使い、英語と日本語で読み聞かせ、歌ったり、踊ったり体を使って遊んだ。	【ねらい】 就学前から子どもたちが英語に気軽にふれることで遊びながら楽しく英語を学ぶ。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 2				
		【講師】吉川優子(一般財団法人ラボ国際交流センター)				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			14件	17回	720人
	【共催】 1 竹林整備と竹の子堀り体験講座 【継続】	4月	4月	1回	10人	1,000円
成人一般	【内容】 ・竹林の手入れをすることにより里山の維持管理を学んだ。 ・竹の子堀りを体験した。	【ねらい】 健全な里山の維持管理と竹林の整備を行うことの意義を体験を通して学ぶ。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、4				
		【共催】ほりかねまちづくりの会、老人福祉センター寿荘				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 2 ほりかね歴史さんぽ 【継続】	4月	4月	1回	10人	200円
	【内容】 ・堀兼公民館を起点として、堀兼地区の史跡・文化財を訪ねた。 青柳エリア(氷川神社、せんちゃんじぞう、馬頭観音ほか) 加佐志エリア(羽黒神社ほか) 東三ツ木エリア(薬師堂)	【ねらい】 散歩を通して堀兼地区の文化や歴史に触れる。 【総合評価】 5 【重点目標】 2 【共催】NPO法人さやま歴史ガイドの会、老人福祉センター寿荘				
	【共催】 3 春の寄せ植え教室 【継続】	6月	6月	1回	15人	1,800円
	【内容】 ・季節の花を用いた寄せ植え(ハンギング)作りを学んだ。	【ねらい】 季節の花を楽しみ、日常生活を豊かにする。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3 【共催】四季の花ほりかね				
	【共催】 4 浴衣着付け教室 【継続】	7月	7月	2回	2人	0円
	【内容】 ・浴衣の着方、半幅帯の結びの基本、簡単な礼法や立ち居振る舞いなどを学んだ。	【ねらい】 伝統的な日本文化を学び継承することを目指すとともに、堀兼ふる里まつりへの参加を促す。 【総合評価】 5 【重点目標】 2、3 【共催】堀兼着付け同好会				
	【主催】 5 ひょうたんを使ったランプ作り講座 【新規】	8月	9月	3回	10人	2,000円
	【内容】 ・堀兼産のひょうたんを予め講師がくり抜き、中身を腐らせ半年以上乾燥させたものを使用したランプを作った。 ・市民文化祭堀兼会場で作品を展示した。	【ねらい】 モノ作りの楽しさを学び、自作ランプの灯りで癒される。 【総合評価】 5 【重点目標】 2、3 【講師】久下泰一				
	【主催】 6 堀兼地区魅力再発見 写真展 【継続】	9月	11月	1回	4人	0円
	【内容】 ・「堀兼地区の魅力発見」をテーマにして、堀兼地区の魅力となる様々な風物や押しのスポットなどの写真を募集し、市民文化祭堀兼会場で展示した。	【ねらい】 堀兼地区の魅力を再発見するような写真を広く募集し、市民文化祭堀兼会場で展示する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、4				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 7 お正月門松づくり教室 【継続】	12月	12月	1回	16人	2,000円
	【内容】 ・堀兼地区まちづくり推進団体が育てた植物及び地元の方から提供された素材を使って寄せ植え門松を作った。	【ねらい】 地元産の材料を用いた門松づくりを通して、日常生活を豊かにするとともに堀兼地域の活性化を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3、4 【共催】四季の花ほりかね 備考				
	【共催】 8 暮らしに役立つスマホ教室 【継続】	12月	12月	2回	20人	0円
	【内容】 ・身近な場面で役立つ内容を中心にスマートフォンの基本的な操作を学んだ。	【ねらい】 デジタルデバイドの解消を目的とし、身近な場面でのスマートフォンの活用を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2 【共催】老人福祉センター寿荘 備考【講師】ソフトバンク(株) スマホアドバイザー				
	【共催】 9 味噌づくり講座 【継続】	2月	2月	1回	10人	3,500円
	【内容】 ・堀兼産の大豆を使い、味噌を作った。	【ねらい】 地域の食文化の伝承や、地産地消の食育。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】堀兼のふるさとの味伝承事業実行委員会 備考				
	【共催】 10 犯罪被害者支援のパネル展示 【継続】	2月	2月	1回		0円
	【内容】 ・犯罪被害者支援のパネルを展示した。	【ねらい】 人権問題について公民館利用者に広く啓発し、理解を深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【共催】一般社団法人 犯罪被害者等支援の会「オーリーブ」 備考				
	【主催】 11 和菓子づくり教室 【新規】	3月	3月	1回	12人	1,000円
	【内容】 ・旬の堀兼産イチゴを使い和菓子を作った。 ・イチゴ大福と練り切りでお内裏様とお雛様を作り、春の行事を楽しんだ。	【ねらい】 参加者相互の交流を図るとともに、公民館活動に関わるきっかけとする。 【総合評価】 5 【重点目標】 2、4 【講師】山口至美(ABCクッキング ケーキ・ブレッド担当) 備考				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 12 燵製作教室 【継続】	3月	3月	1回	10人	2,000円
	【内容】 ・一斗缶などの空き缶と空き箱を利用したスモーク缶を作成し、燵製を作った。	【ねらい】 アウトドア体験として燵製作りを学ぶ。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3、4				
		【講師】久下泰一				
		備考				
	【主催】 13 防災講座 【継続】	3月	3月	1回	25人	0円
	【内容】 ・防災体験車による地震の疑似体験、消火訓練、煙体験、応急処置を体験した。	【ねらい】 防災に関する体験を通じて、災害の恐ろしさとその対処方法を学びながら、防災意識の向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 14 スポーツ教室 【継続】	3月	3月	1回	5人	0円
高齢者	【内容】 ・元プロボクサーの講師によるシャドーボクシングなどを体験した。	【ねらい】 健康増進を目的に、体を動かすことの大切さや楽しさを学ぶ。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2				
		【講師】桜井靖高(元プロボクサー)				
		備考				
	【共催】 15 ステップアップゴルフ教室 【継続】	3月	3月	3回	0人	6,000円
	【内容】 ・堀兼ゴルフ協会指導員によるゴルフ練習した。 ・プロインストラクターによる基本を習った。 ※参加者不足のため中止	【ねらい】 ゴルフを通じて健康増進と心身のリフレッシュを図るとともに技術の向上を目指す。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		【共催】堀兼ゴルフ協会				
		【講師】須藤裕太				
		備考				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				15件	21回	149人
高齢者	【共催】 1 いきいき百歳体操 【継続】	4月	9月	12回	240人	0円
	【内容】 ・手首や足首におもりをつけて、6種類の簡単な体操を行った。 4月～9月 延240人	【ねらい】 生活に必要な筋力を鍛え、健康でいきいきとした生活を送れるよう支援する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】狭山市堀兼・奥富・新狭山地域包括支援センター				
		備考				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】 2 ほりかね寿大学 【継続】	5月	2月	3回	69人	7,000円
	【内容】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいに役立つ各種催し・講義などを参加者代表とともに企画し、実施した。 1回目 百歳体操 26人 2回目 ほりかね手品ショー 27人 3回目 視察研修 16人	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいを目的とする。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2 【共催】堀兼地区老人クラブ連合会 備考【第1回講師】堀兼奥富新狭山地域包括支援センター、吉川貴矩 【第2回講師】友部博幸				
	【共催】 3 ペタンク大会 【継続】	5月	12月	2回	58人	0円
	【内容】 ・堀兼シニアグラウンドにてチーム対抗戦のペタンク大会を開催した。 1回目30人 2回目28人	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいを目的とする。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 【共催】堀兼地区老人クラブ連合会 備考				
	【共催】 4 グラウンドゴルフ大会 【継続】	12月	12月	1回	41人	0円
	【内容】 ・6人1組のチームに分かれて4ラウンドプレーする、個人対抗戦のグラウンドゴルフ大会を開催した。	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいを目的とする。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3 【共催】堀兼地区老人クラブ連合会 備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			4件	18回	408人
	【共催】 1 堀兼ふれあいサロン 【新規】	6月	1月	2回		0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・お茶やコーヒーを提供した。 ・落語などの催しを行うことで集客した。	【ねらい】 参加者同士の交流を図り公民館活動に関わるきっかけ作りをするとともに、地域住民の外出機会の創出、孤立の防止。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【共催】社会福祉協議会 備考【協力】堀兼奥富新狭山地域包括支援センター				
	【共催】 2 堀兼ふる里まつり 【継続】	7月	7月	1回	857人	0円
イベント	【内容】 ・民謡流し、お囃子などの催しを行った。 ・模擬店(ピザ、たこ焼き、カレーなど)での販売を行った。 ※雷雨により途中で中止となった。	【ねらい】 夏祭りを通じて郷土意識の高揚と地域住民の親睦を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 【共催】堀兼地区自治会連合会 備考【協力】狭山市民踊連盟堀兼支部、狭山市消防団第4分団、交通安全協会堀兼支部、青少年育成堀兼地域会議、堀兼ゴルフ協会など				

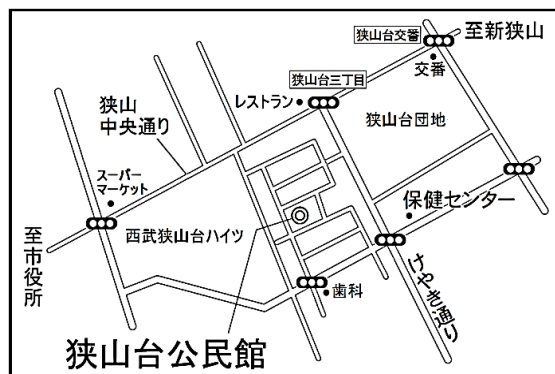
令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 3 市民体育祭堀兼地区大会 【継続】	10月	10月	1 回	400 人	0 円
	【内容】 ・ボウリング(個人、団体)、ポッチャ、輪投げを競技種目として行った。	【ねらい】 スポーツを通じて健康増進と地域住民同士の交流を図ることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考 【共催】堀兼地区自治会連合会				
	【共催】 4 市民文化祭堀兼会場 【継続】	11月	11月	1 回	992 人	0 円
	【内容】 ・10月31日から11月4日の間でサークルによる作品展示や発表を行った。	【ねらい】 サークルの活動成果を発表するとともに、サークル間及び地域住民との交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		備考 【共催】市民文化祭堀兼会場実行委員会 【協力】交通安全協会堀兼支部、堀兼みつばさ保育園、秋草学園高等学校、堀兼地区老人クラブ連合会など				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	5 回	2,249 人
展示	【共催】 1 ロビー・階段壁面等展示 【継続】	4月	3月	10 回		
	【内容】 ・展示内容:絵画、写真、寄せ植え、門松、フラワーアレンジメント、菊花を展示した。	【ねらい】 公民館の活動成果を広く発表する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考 【協力】一歩会(絵画)、堀兼写友会(写真)、一般社団法人犯罪被害者等支援の会「オリーブ」、地域有志				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	10 回	人
会議等	【主催】 1 堀兼ふる里まつり実行委員会 【継続】	5月	10月	2 回	32 人	
	【内容】 ・令和6年度堀兼ふる里まつりの開催について協議した。 ・令和7年度堀兼ふる里まつり事業計画(案)について協議した。 ・令和7年度堀兼ふる里まつり事業予算(案)について協議した。	【ねらい】 堀兼ふる里まつりの開催についての検討、準備を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考 【共催】堀兼ふる里まつり実行委員会				
	【主催】 2 公民館事業運営委員会 【継続】	5月	3月	2 回	13 人	
	【内容】 ・事業実施状況について報告を行った。 ・事業計画について意見交換を行った。	【ねらい】 公民館事業の実施内容と実施計画について意見を聴取し、公民館事業を円滑に実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				

令和6年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【共催】 3 市民文化祭実行委員会 【継続】	6月	11月	4回	80人	
	【内容】 ・市民文化祭開催に向け、日時、テーマ、会場割り振り、時間割り振りなどを検討した。 ・文化祭実施後、反省会を行った。	【ねらい】 公民館サークルによる文化祭実行委員会を立ち上げ、文化祭に向けた準備を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		備考				
	【主催】 4 公民館利用者懇談会 【継続】	3月	3月	1回	25人	
	【内容】 ・公民館利用などについての意見交換及び情報共有を行った。	【ねらい】 公民館サークルとの意見交換及び情報共有する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		備考				
	【主催】 5 利用者自衛消防訓練 【継続】	3月	3月	1回	25人	
	【内容】 ・火災発生を想定し館外への避難訓練を実施した。 ・水消火器訓練を実施した。 ・煙体験、消防署職員によるAEDのレクチャーを受けた。	【ねらい】 災害時の安全確保のための避難方法・避難経路の確認。				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	10回	175人
広報	【主催】 1 ふる里ほりかね発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 ・広報さやまと同時に全戸へ配布した。 ・市ホームページへ掲載した。	【ねらい】 公民館事業や地域事業の詳細を住民に周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・講座など公民館事業や地域事業の詳細について、市ホームページに掲載した。	【ねらい】 公民館事業や地域事業の詳細を住民に周知する。				
『広報』事業(件数)小計				2件		

狭山台公民館



◆ 施設概要

開館年月日

昭和55年11月30日(昭和55年11月29日竣工)

構造・規模

鉄筋コンクリート造・地上2階建

敷地面積

1842.65 m²

施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	ホール	80 人	154.71 m ²	アップライトピアノ
	会議室	10 人	36 m ²	
	ロビー	—	65.25 m ²	
	事務室	—	35.75 m ²	
	機械室・階段等	—	159.15 m ²	
	地区センター	—	28 m ²	
	小計	90 人	478.86 m ²	
2階	学習室	30 人	63 m ²	
	調理実習室	25 人	49 m ²	調理台4台
	和室	30 人	70 m ²	30畳敷
	会議室	10 人	30 m ²	
	廊下等	—	122.5 m ²	
	小計	95 人	334.5 m ²	
合計		185 人	813.36 m ²	

施設等の整備状況

空調設備改修工事 平成28年度

職員配置

館長	副館長	主査	主任	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	2	1	1

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市狭山台3丁目7番地1

電話 04-2957-1271

FAX 04-2959-0545

E-mail dai-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 西武バス(井戸窪経由狭山台団地行)西武狭山台ハイツ下車徒歩2分

令和6年度 狭山台公民館 振り返り（評価・課題等）

狭山台公民館では、令和6年度の狭山市基本方針に基づき5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題及び地域課題への取組の推進

「高齢者が元気に生活を続けていける地域になる」ことを目的に、スマートフォン操作教室や介護予防教室を実施。今後も時代背景や地域住民のニーズをとらえ、重要課題を見極めながら事業を実施する。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の推進

「おはなし会」や「リトミック」など親子で楽しめる事業を中心に実施した。「料理で楽しく学ぶ！子ども料理教室」は節分と絡め、好評を博したことから、今後も季節の行事と関連させた事業の実施を検討していく。

重点目標 3 地域団体等と連携した学習機会の拡充

NPO法人や地域団体、施設機関と連携し、講演会や子育て世代の居場所づくりを実施した。今後も育児からくる孤立化の予防など、現代的課題とともに「地域」での取り組みができるよう調整を図る。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

旧SSCCジャーナル学科卒業生が、学習成果を生かし「さやまだい公民館・地区センターだより」の作成、編集委員として携わっている。また、利用団体の絵手紙作品を、公民館ロビーに展示するなど、利用団体の成果発表の場として機会を提供していくとともに、幼稚園児の作品を公民館入口に常設し、団体の活動意欲向上を図った。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

利用団体との共催事業や展示発表（ギャラリーさやまだい）を可能な限り実施した。

★ピックアップ事業★

【主催】料理で楽しく学ぶ！子ども料理教室【継続】

- 【ね ら い】 小学生を対象に食の大事さ及び調理の楽しさを学習する
- 【日 時】 令和7年2月2日(日) 10時00分から13時00分
- 【対 象】 小学生
- 【内 容】 食の大事さ及び調理の楽しさを学習した
- 【会 場】 狭山台公民館2階 調理室
- 【参 加 費】 400円(材料代)
- 【参加者数】 24名
- 【講 師】 土田 丹智子氏(料理研究家)
- 【重点目標】 1、2、3、4
- 【総合評価】 4.6



料理教室の様子①



料理教室の様子②

★ピックアップ事業★

【共催】狭山台公民館長杯OVER130テニス～ダブルテニスの集い2024～【継続】

- 【ね ら い】 シニアテニス愛好会の技術の向上、健康の増進を図るとともに交流の場を提供する
- 【日 時】 令和6年11月6日(水) 9時00分から15時30分
- 【対 象】 ふたりのうち、どちらかが狭山台地区の方(狭山台地区在住・在勤・グループ活動を含む)かつ2人で合計130歳以上となるペア
- 【内 容】 ペアの満年齢合計が130歳以上、狭山台地区にゆかりのある方たち10ペアが2組に分かれて予選リーグを実施した。それぞれの組の順位ごとに対戦し順位を決定した
- 【会 場】 狭山台中央公園
- 【参 加 費】 無料
- 【参加者数】 20名
- 【協 力】 狭山台公民館長OVER130テニスタブルステニスの集い2024実行委員会
- 【重点目標】 1、2



試合中の様子



参加者全員で集合写真

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】1 おはなし会 【継続】	7月	12月	3回	71人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携により、夏(7/21)・秋(10/20)・冬(12/22クリスマス)と季節に応じた内容にて実施(全3回)した。 ※「はるのおはなし会」(別記載)は「親子リトミック」と同日で、「春のこどもフェスティバル」として実施した。	【ねらい】 ・読み聞かせを通して子どもの情操育成と参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3、4				
		【共催】おはなしのろうそく(朗読グループ)				
	備考					
青少年	【主催】2 親子リトミック教室 【新規】	9月	12月	2回	30人	0円
	【内容】 ・ピアノ(音楽)に合わせて親子で体を動かしたり、歌を歌ったりしながら、子どもの音感・集中力・想像力・協調性・社会性を引き出すことを目的に秋(9/14)・冬(12/21クリスマス)(全2回)を開催した。 ※「親子リトミック」(別記載)は「はるのおはなし会」と同日で、「春のこどもフェスティバル」として実施した。	【ねらい】 ・リトミックを通し、親子のスキンシップを図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2				
		【講師】吉野智子、飛山まどか(ピアノ演奏)				
	備考					
青少年	【共催】3 森の木を切る体験学習 【継続】	12月	12月	1回	34人	0円
	【内容】 NPO法人との連携による「環境講座」として実施した。 (1)木の形状や森の手入れについての説明 (2)木の高さや倒れてくる位置等の説明 (3)のこぎりの使用体験 (4)倒木の実測他 場所 堀兼・上赤坂公園、緑のトラスト保全9号地	【ねらい】 ・環境に対する意識の向上を図るとともに、森の保全活動体験をする。 【総合評価】 【重点目標】 1・2・3・4				
		【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク、緑のトラスト狭山、堀兼公民館				
	備考					
青少年	【共催】4 料理で楽しく学ぶ！子ども料理教室 【継続】	2月	2月	1回	24人	400円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・食の大事さ及び調理の楽しさを学習した。 【内容】煮込み茶バーグ、コンソメスープ、バナ・チョコ他 ※4年生以下は保護者同伴	【ねらい】 ・小学生を対象に食の大事さ及び調理の楽しさを学習する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1・2・3・4				
		【講師】土田丹智子(料理研究家)				
	備考					
青少年	【共催】5 しいたけのコマ打ちとしいたけ狩り 【継続】	3月	3月	1回	31人	0円
	【内容】 ・環境にやさしいライフスタイル講座として実施(全1回)した。 (1)緑のトラスト狭山(中央の森)にて、シイタケ菌のコマ打ちとシイタケ狩りの体験 (2)コマ打ちしたホダ木を栽培用に持ち帰り	【ねらい】 ・自然と触れ合いながら雑木林の有効活用について広く理解する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク、緑のトラスト狭山、堀兼公民館				
	備考					

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】夏休みこども環境教室とおもちゃ作り 【継続】	8月	8月	回	人	円
	【内容】 ・クイズ形式の環境学習及び廃棄物を利用した玩具(紙トンボ、ぶんぶん)作り ※ 申込者なしのため中止	【ねらい】 ・小学生の親子を対象として、ものづくりやごみの分別を通して環境に対する意識の向上を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
		備考				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5 件	8 回	190 人
成人一般	【共催】1 スマホ講座 中級編(全1回) 【継続】	6月	6月	2 回	20 人	0 円
	【内容】 ・受講者自身のスマートフォンを使用して、二次元コードの読み取り、アプリのダウンロード、LINEの操作方法などを学習した。 ・午前の部 10名 ・午後の部 10名	【ねらい】 ・スマートフォンの仕組み及び操作方法を学習し、日常生活に役立てる。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1・2・3 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー				
		備考				
成人一般	【共催】2 スマホ講座 中級編(全1回) 【継続】	8月	8月	1 回	6 人	0 円
	【内容】 ・受講者自身のスマートフォンを使用して、二次元コードの読み取り、アプリのダウンロード、LINEの操作方法などを学習した。 ・午前の部 6名 ・午後の部 中止	【ねらい】 ・スマートフォンの仕組み及び操作方法を学習し、日常生活に役立てる。 【総合評価】 5 【重点目標】 1・2・3 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー				
		備考				
成人一般	【主催】3 老若男女どなたでもOK！ボクシング体験講座 【継続】	12月	12月	1 回	6 人	0 円
	【内容】 ・基本フォームからシャドーボクシング、ミット打ち体験など	【ねらい】 ・子育て中の保護者の息抜きとして参加できるよう保育付きで実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 / 【講師】桜井靖高(元プロボクサー) 【補助】吉田利昭(狭山台公民館長) 【協力】男女共同参画センター(保育)				
		備考				
成人一般	【主催】4 異食文化料理「トルコ料理」 【継続】	2月	2月	1 回	17 人	1,000 円
	【内容】 ・世界の料理を通して食文化と作法(決まり事)について学ぶことを目的に開催した。 ・メニュー キョフテ(肉団子)、エキメッキ(サバ・サンド)ジャジク(ヨーグルトときゅうりのスープ)	【ねらい】 ・楽しく料理を学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てる 【総合評価】 5 【重点目標】 2、3 【協力】狭山市国際交流協会 【講師】土田丹智子(料理研究家)				
		備考				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】5 断熱内窓をDIYでつくる 【新規】	3月	3月	1回	10人	500円
	【内容】 ・環境にやさしいライフスタイル講座として開催した。 ①講座(断熱内窓とは) ②ワークショップ 断熱内窓をDIYでつくる	【ねらい】 ・環境を考える				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
成人一般	子育て応援講座 【継続】	3月	3月	回	人	0円
	【内容】 ・NPO法人との連携による外遊び応援プロジェクト！ 子育て応援講座(全1回)。 (1)講演会「遊びあふれるまちへ！～新しい狭山のプレーパークを目指して～」 (2)意見交換会 ※開催日の関係上団体の単独開催となった。	【ねらい】 ・冒険遊び場の活動理念を多くの子育て中の保護者に理解してもらうため保育付きで実施する。				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】NPO法人本気であそぶ子応援団 【協力】男女共同参画センター(保育) 【講師】関戸博樹(NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表)				
成人一般	【共催】健康づくり講座 【継続】	1月	1月	回	人	円
	【内容】 ・スポーツ推進委員と連携し、健康に役立つ講座を実施する。 ※中止	【ねらい】 ・健康づくりとともに世代間交流を図ることを目的とする。				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、3				
		備考【講師】狭山市スポーツ推進委員				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	6回	59人
高齢者	【共催】1 さやまだいスクール 【継続】	4月	3月	12回	150人	0円
	【内容】 ・地域包括支援センターとの連携による事業介護予防教室として実施(全12回)した。 筋力強化について、熱中症予防、体力測定、歩き方、認知症予防について、神経への働きかけをテーマに実施した。	【ねらい】 ・住み慣れた場所で、元気に生活を続けていくことを目的に、健康や生活について学習する。				
		【総合評価】 【重点目標】 1・2・3				
		備考【共催】狭山台地域包括支援センター				
高齢者	【共催】2 65歳から始められるヨガ 【継続】	4月	3月	24回	252人	0円
	【内容】 ・地域包括支援センターとの連携による事業介護予防教室として実施(全24回)した。	【ねらい】 ・ヨガを通して健康増進を図り、社会参加の場を提供することで加齢に伴う孤立を予防する。				
		【総合評価】 【重点目標】 1・2・3				
		備考【共催】狭山台地域包括支援センター				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】3 65歳からの栄養講座 【継続】	6月	7月	3回	38人	0円
	【内容】 ・地域包括支援センターとの連携による事業介護予防教室として実施(全3回)した。	【ねらい】 ・高齢者の介護予防を目的に、管理栄養士による栄養講座と調理実習を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【共催】狭山台地域包括支援センター 備考				
高齢者	【主催】狭山台寿大学 【継続】	6月	3月	回	人	円
	【内容】 ※ 未実施	【ねらい】 ・健康や歴史、環境問題など幅広く学ぶとともに、参加者相互の交流と教養の向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3件	39回	440人
イベント	【主催】1 狭山台グラウンドゴルフ大会 【継続】	4月	4月	1回	31人	300円
	【内容】 ・地域団体との連携による事業として、狭山元気プラザグラウンドで実施した。	【ねらい】 ・住民の高齢化が進む中、グラウンドゴルフを通して地域住民の健康増進と相互の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【協力】狭山台スマイルクラブ 備考				
イベント	【主催】2 狭山台ペタンク大会 【継続】	4月	4月	1回	21人	300円
	【内容】 ・地域団体との連携による事業として、狭山元気プラザグラウンドで実施した。(全6チーム)	【ねらい】 ・住民の高齢化が進む中、ペタンクを通して地域住民の健康増進と相互の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【協力】 備 狭山台ペタンククラブ、西武狭山台ハイツペタンククラブ 考				
イベント	【共催】3 童句翁忌句会 【継続】	7月	7月	1回	24人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携により童句創始者の土家由岐雄先生(童句翁)の忌日を偲ぶ事業として実施(全1回)した。 (1)童句の募集を実施した。 (2)童句大会(投句選考会)を実施した。 投稿24名、投句総数70句(内、特選2句、入選3句、佳作8句、献句2句)であった。	【ねらい】 ・狭山台発祥の童句の募集・選考を通して、地域で生まれた文化の継承と発展を目指す				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【共催】狭山童句研究会 備考				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】4 狭山台ふるさと祭り 【継続】	7月	7月	1回	6,000人	0円
	【内容】 ・地域団体等による活動発表、模擬店、盆踊りなどを狭山台中央公園野球場及び園内道路で実施した。	【ねらい】 ・狭山台地区全体の夏祭りを開催し、ふるさと意識の醸成と地域住民の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・4				
		【共催】狭山台地区自治会連合会、狭山台ふるさと祭り実行委員会				
イベント	【共催】5 第27回朗読と語りの会 【継続】	9月	9月	1回	65人	0円
	【内容】 ・文学作品、民話、エッセイなどの朗読と語り ・演目:「大場沼物語」「そばと江戸っ子」「遠い山脈」「盆土産」「早稲田鶴巻町」「青葉の笛」「鍋セット」	【ねらい】 ・朗読グループの熟練された朗読を通し、日本語の美しさや楽しさ、作品の楽しさや面白さを感じられる場を提供する。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1～5				
		【出演】狭山語りの会				
イベント	【共催】6 狭山市民文化祭狭山台公民館会場 【継続】	10月	11月	1回	727人	0円
	【内容】 ・開催期間 前期:10月26日(土)～10月29日(火) 展示・発表を実施した。(※10/27は総選挙のため公開なし) 後期:10月31日(木)～11月3日(日) 展示を実施した。 ・テイクアウトドリンクコーナー及び模擬店を実施した。 ・参加団体は27団体であった。	【ねらい】 ・利用団体の活動の成果を展示・発表することにより、活動意欲の向上を図るとともに、来場者との交流を図り文化活動に貢献する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1～5				
		【共催】市民文化祭狭山台公民館会場実行委員会				
イベント	【共催】7 狭山台公民館長杯OVER130テニス～ダブルテニスの集い2024 【継続】	11月	11月	1回	20人	1,000円
	【内容】 ・ペアの満年齢合計が130歳以上、狭山台地区にゆかりのある方たち10ペアが2組に分かれて予選リーグを実施した。 ・それぞれの組の順位ごとに対戦し順位を決定した。 ・会場は狭山台中央公園で実施した。	【ねらい】 ・シニアテニス愛好会の技術の向上、健康の増進を図るとともに交流の場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2				
		【共催】狭山台公民館長OVER130テニスタブルステニスの集い2024実行委員会				
イベント	【共催】8 狭山台ふれあい音楽祭 【継続】	11月	11月	1回	700人	0円
	【内容】 音楽発表会(全1回) ・会場は狭山元気プラザ体育館で実施した。 ・参加団体「狭山台南保育所」「狭山台みつばさ保育園」「狭山台オカリナサークル」「狭山台小学校」「狭山手をつなぐ親の会と鶴の子会」「狭山少年少女合唱団」「狭山台中学校吹奏楽部」「狭山市吹奏楽団」「Sayamadai Gospel」「スイングメイト」であった。	【ねらい】 ・地域で音楽を愛好するグループの演奏などを通して、音楽に親しむ機会を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【共催】狭山台ふれあい音楽祭実行委員会 【協賛】狭山台地区自治会連合会、青少年育成狭山台地域会議				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 9 オカリナミニコンサート 【継続】	2月	2月	1回	74人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携による事業として実施(全1回)した。 ・歌謡曲や民謡など幅広いジャンルの曲を演奏するオカリナコンサートを実施した。	【ねらい】 公民館利用サークルの発表の場を設けることでサークル活動の活性化を図り、地域住民に音楽に親しむ場を提供する。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 3・4				
		【共催】狭山台オカリナサークル				
	備考					
イベント	【共催】 10 春フェスタ狭山台 【継続】	3月	3月	1回	1,500人	円
	【内容】 ・狭山台地区住民の郷土料理や創作料理を紹介・販売する(全1回) ・前回出店団体(15団体) ・会場 狭山元気プラザ	【ねらい】 ・地域住民のふれあいの場を提供することにより、住民相互の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
	※ 従来の「食のフェスティバル」を見直し、音楽やゲーム等を加えることにより地域住民のふれあいイベントとして実施した(地区センター他後援)	【共催】春フェスタ狭山台実行委員会				
		備考				
イベント	【共催】 11 春のこどもフェスティバル 【継続】	3月	3月	1回	57人	0円
	【内容】 (1)「はるのおはなし会」(おはなしろうそく)歌、手遊び、素ばなし、パネルシアターなど実施した。 (2)親子リトミック(講師)ピアノ演奏に合わせて親子で体を動かしたり、歌を歌ったりする。	【ねらい】 ・読み聞かせを通して子どもの情操育成と参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1・2・3・4				
		【共催】(1)おはなしのろうそく(朗読グループ) 【講師】(2)吉野智子				
		備考				
イベント	【主催】 平和への祈り朗読会 【継続】	8月	8月	回	人	円
	【内容】 ・狭山市平和都市宣言事業として実施する。 ※出演者体調不良のため中止	【ねらい】 ・「平和の尊さ」を再認識する。 【総合評価】 【重点目標】				
		備考				
イベント	【共催】 狭山台地区体育祭 【継続】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 ・狭山台地区9自治会がそれぞれ工夫を凝らした競技(ゲーム)を狭山元気プラザグラウンドで実施する。 ※グラウンド状態不良のため中止 ・参加申込者数 816人	【ねらい】 ・誰もが楽しめる体育祭をコンセプトに、ゲーム感覚の競技を通して地域の人々の交流と健康推進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5				
		【主催】狭山台地区体育祭実行委員会 【共催】狭山台地区自治会連合会、狭山台地区センター、狭山台公民館				
		備考				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 ふくわじゅつ大行進2024 【継続】	12月	12月	回	人	円
	【内容】 ・市内腹話術サークルとの連携による事業として実施(全1回)する。 ※日程調整できず実施なし	【ねらい】 ・誰もが見て楽しめる腹話術の寸劇を通し、日常生活に潤いをもたらすとともに世帯間交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2・3・4				
		備考				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			11 件	11 回	9,219 人
展示	【共催】 ギャラリーさやまだい 【継続】	4月	3月	3 回	- 人	0 円
	【内容】 ・公民館のロビーをギャラリーとして開放し、利用団体の展示や活動報告を行った。 (1)絵画展 (2)写真展 (3)書道展 を実施した。	【ねらい】 ・公民館ロビースペースを有効活用し、賑わいを創出するとともに利用団体に日頃の活動成果が発表できる機会を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】狭山台公民館利用団体				
		備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	3 回	- 人
会議等	1 狭山台公民館だより編集会議 【継続】	4月	3月	12 回	60 人	
	【内容】 ・さやま市民大学ジャーナル学科卒業生との連携により、公民館だよりを作成 (1)地域活動及びイベントの取材を実施した。 (2)編集及び確認を実施した。	【ねらい】 ・地域の情報発信として、より内容の濃い紙面づくりを目指す。 【総合評価】 / 【重点目標】				
		【協力】狭山台公民館だより編集委員				
		備考				
会議等	2 第30回狭山台ふれあい音楽祭実行委員会 【継続】	5月	1月	5 回	62 人	
	【内容】 開催に向け、会議を実施した。	【ねらい】 ・参加団体相互の協力・団結により、素晴らしい発表の場とする。 【総合評価】 / 【重点目標】				
		【共催】狭山台ふれあい音楽祭実行委員会				
		備考				
会議等	3 利用者研修会・文化祭準備会 【継続】	6月	6月	1 回	33 人	
	【内容】 ・公民館利用について ・人権研修(ビデオ視聴)を実施した。	【ねらい】 ・公民館利用者同士の交流を図るとともに人権研修を行う。 【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				

令和6年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	4 市民文化祭狭山台公民館会場実行委員会 【継続】	7月	12月	2回	45人	
	【内容】 ・実行委員会(全2回)を実施した。 ・7/30、11/27開催した。	【ねらい】 ・公民館利用団体の意見を取り入れながら、利用者交流会役員と連携し円滑に会議を進行する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
会議等	5 利用者懇談会/避難訓練 【継続】	3月	3月	1回	32人	
	【内容】 (1)公民館について懇談した。 (2)連絡事項の確認を行った。 ・3/19開催した。	【ねらい】 ・狭山台公民館利用団体同士の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
会議等	6 春フェスタ狭山台実行委員会 【新規】	3月	3月	6回	78人	
	【内容】 開催に向け、会議を実施した。	【ねらい】 ・参加団体相互の情報共有・協力・団結により、住民相互の交流の場とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		備考 【共催】春フェスタ狭山台実行委員会				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6件	27回	310人
広報	【共催】狭山台公民館・地区センターだより 【継続】	4月	3月	12回	人	
	【内容】 ・公民館だより編集委員との共同編集により発行を行った。	【ねらい】 公民館事業の周知及び地域情報を集めた情報紙としての役割を目指す。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考 【協力】狭山台公民館だより編集委員				
『広報』事業(件数)小計				1件	12回	人

新狭山公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

平成29年6月1日

木造平屋建て ※「埼玉の木」施設整備促進事業補助金【埼玉県】を活用
1,984.46 m²

区分		定員	面積	備考
1階	第1学習室	30 人	59 m ²	ピアノ、鏡、ロールスクリーン
	第2学習室	25 人	49 m ²	
	第3学習室	15 人	29 m ²	
	和室	40 人	87 m ²	33畳、電気炉、水屋
	ホール	80 人	160 m ²	簡易舞台、電子ピアノ
	調理実習室	20 人	44 m ²	調理台3台、LPガス
	交流ホール	—	49 m ²	図書コーナー
	ロビー	—	26 m ²	
	事務室	—	49 m ²	
	廊下・倉庫等	—	276 m ²	
	合計	210 人	828 m ²	

付属施設

太陽光発電パネル設置(ホール屋根部分)
駐車場25台 自転車駐車場23台(屋根付き)
新狭山地区センター併設

職員配置

館長	副館長	主査	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	2	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市新狭山2丁目17番地の1
電話 04-2953-9034 FAX 04-2954-7886
E-mail sins-kom@city.sayama.saitama.jp
交通 西武新宿線 新狭山駅北口下車 徒歩5分

令和6年度 新狭山公民館 振り返り(評価・課題等)

新狭山公民館では、令和6年度の狭山市公民館基本方針に基づき5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題に対応した取組の推進

急速なデジタル化によるデジタルデバйд解消を目的とした「初心者スマホ教室」においては、参加者のスキルにあった「入門編」と「ステップアップ編」を実施した。

また、「防犯・交通安全教室」では、地域団体と共催で実施することにより、広く地域住民に参加を呼びかけ、地域全体で特殊詐欺の手口や交通事故の現状を学び、安心安全なまちづくりについて意識の向上を図った。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業と世代間交流の促進

0歳から小学生とその保護者を対象にした新規事業「新狭山こどもフェスティバル」や、世界の食文化から世代間交流を図る新規事業「異食文化料理教室」、65歳以上を対象とした「ひだまり学級」では「くらし編」「運動編」「食事編」を実施するなど、様々な角度からライフステージにあった事業を実施した。

重点目標 3 地域の教育機関や関係団体等と連携した事業の推進

地域イベントや公民館事業実施時において、地域の大学生によるイベントスペースの開設や中学生のボランティア協力など、教育機関と連携し世代間交流を図るとともに地域教育力の向上に寄与した。

また、NPO法人や企業と連携することから、より専門的な知見に基づいた質の高い学習の機会を得ることができた。

重点目標 4 地域とのつながりを重視した事業の推進

地域の各種団体や保育施設、教育機関と連携をとり、地域全体で楽しめる事業を実施した。

重点目標 5 学習サークルの支援

ホームページや公民館だよりを活用した会員募集の周知のほか共催による事業を実施しサークル会員の増員に寄与した。

また、市民文化祭においては、学習サークルの活動にあった発表の場を提供した。

★ピックアップ事業★

健康ウォーキング～入曽編/柏原編～

【ねらい】

狭山の史跡を歴史ガイドと巡ることにより、狭山市の魅力を再発見するとともに健康増進と市民交流を図る

【日 時】 令和6年12月18日(水)入曽地区編、令和7年2月18日(火)柏原地区編

【対 象】 成人一般

【見学先】

【入曽地区編】

水野の庚申塔、入曾用水、金剛院、野々宮神社
常泉寺と井戸神さま、七曲り井、観音堂、入間野神社
夢地藏

【参加者】 7名

【柏原地区編】

城山砦、上宿の庚申塔、永代寺、白髭神社、西浄寺
円光寺、大山灯籠と大六天

【参加者】 11名

【参加費】 無料

【共 催】 NPO法人 狭山歴史ガイドの会

【重点目標】 1、2、3



柏原地区ウォーキングの様子



★ピックアップ事業★

新狭山こどもフェスティバル

【ねらい】

読み聞かせや料理などを通じて親子のふれあいと地域交流の場を提供することで、子どもの創造性を育むとともに、子育て中の保護者のストレスの軽減を図る。新狭山地区の保育施設とともに、地域に暮らす親子と公共施設との関りを深める。

【日 時】 令和6年12月21日(土)

【対 象】 小学生までの子どもとその保護者

【場 所】 新狭山公民館

【内 容】 ホール :ホールであそぼう！(大きな紙にクレヨンでお絵かき、
バルーンアートを親子で作ろう、紙コップタワーを作ろう)
親子リトミック、おはなし会、みんなでフィナーレ

第1学習室 :喫茶コーナー

第2学習室 :雑がみ袋作ろう、クリスマスツリーを作ろう

調理実習室 :こども料理教室 (クリスマスケーキを作ろう)

第3学習室 :こども料理教室 (クリスマスルーツを学ぼう)

和室 :おしゃべり広場(保健師による体重測定、読み聞かせ)

交流スペース :栄養士・歯科衛生士に相談コーナー

駐車場 :駐車場でお絵かき！

【参加者】 200名

【参加費】 こども料理教室800円、喫茶コーナー100円

【共 催】 狭山市保健センター、新狭山保育所、子育てプレイス新狭山

【協 力】 こどもライブフェスタinさやま実行委員会、
たんぽぽクラブ(新狭山公民館登録団体)、
新狭山保育所保護者会

【講 師】 土田丹智子(異食文化料理研究家)

さやま環境市民ネットワーク、吉野智子、飛山まどか

【総合評価】 5.0

【重点目標】 1、2、3、4、5



こどもフェスティバルの様子

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	265 回	2,386 人	0 円
	【内容】 年間を通し、公民館の利用の無い部屋を、学生の勉強の場として、無料開放した。	【ねらい】 青少年層の居場所、学習の場を作るとともに、公民館に立ち寄る機会を増やすことで、公民館利用の関心を高める。 【総合評価】 【重点目標】 2、4				
		備考				
	【主催】 2 夏休み親子ボクシング体験講座 【継続】	8月	8月	1 回	16 人	0 円
	【内容】 ・8月9日(金)に実施した。【全1回】 ・小学3年生から中学3年生までの子どもとその保護者を対象に、元プロボクサーからボクシングの基本の動きを学ぶとともに、親子のコミュニケーションを図った。	【ねらい】 全身を動かすボクシング体験から、親子のコミュニケーションと心身の健康増進を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2				
		【講師】桜井靖高、吉田利昭 備考				
	【共催】 3 新狭山げんきっ子①「ぼうけんあそび」 【継続】	8月	8月	1 回	100 人	0 円
	【内容】 ・8月18日(日)に実施した。【全1回】 ・三ツ木公園で、自然体験や昔遊びのコーナーを設け、自由遊びの場を提供した。 (ロープ遊び、ターザンブランコ、輪投げ、木の工作、べっこう飴づくり、ビー玉焼き、ハンモック、けん玉、ベーゴマ、スイカ割り) ・堀兼中学校の生徒にボランティア活動の場を提供し、地域とのつながりに寄与した。	【ねらい】 自然体験や昔遊びを通し、こどもの創造性や協調性、社会性を育むとともに、異世代・世代間交流を図る中で地域の教育力を高める。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】青少年育成新狭山地域会議 備考【協力】NPO法人本気であそぶ子☆応援団、堀兼中学校				
	【共催】 4 餅つきの広場 【継続】	11月	11月	1 回	300 人	0 円
	【内容】 ・11月24日(日)に実施した。【全1回】 ・三ツ木公園で、餅つき体験、射的、スリッパ飛ばし大会、キッズダンス発表(新狭山公民館登録団体)を実施した。 ・堀兼中学校の生徒にボランティア活動の場を提供し、地域とのつながりに寄与した。	【ねらい】 地域団体と連携し、餅つきや昔ながらの遊びを体験する機会を寄与するとともに世帯間交流を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】青少年育成新狭山地域会議 備考【協力】堀兼中学校				
	【共催】 5 新狭山こどもフェスティバル 【新規】	12月	12月	1 回	200 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・12月21日(土)に実施した。【全1回】 (ホールであそぼう！(大きな紙にクレヨンでお絵かき、バルーンアートを親子で作ろう、紙コップタワーを作ろう)、おはなし会、親子リトミック、雑がみ袋を作ろう、クリスマスツリーを作ろう、こども料理教室、おしゃべり広場(読み聞かせほか)、栄養士・歯科衛生士に相談コーナー、みんなでフィナーレ)	【ねらい】 親子のふれあいと地域交流の場を提供することで、こどもの創造性を育むとともに、子育て中の保護者のストレスの軽減を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3、4、5				
		備考【共催】新狭山保育所、子育てプレイス新狭山、狭山市保健センター【協力】たんぼぼクラブ、NPO法人さやま環境市民ネットワーク、こどもライブフェスタinさやま実行委員会 【講師】吉野智子、飛山まどか、土田丹智子				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 こども料理教室 【新規】	12月	12月	1回	12人	800円
	【内容】 ・12月21日(土)に実施した。【全1回】 (新狭山こどもフェスティバル内で実施) ・クリスマスの文化を学習し、クリスマスケーキと持ち帰り用箱を作成した。	【ねらい】 楽しく料理を学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てる。 【総合評価】 【重点目標】 1、2 【講師】土田丹智子(異食文化料理研究家)				
		備考				
	【共催】 7 環境講座「雑がみ袋をつくろう!」【継続】	12月	12月	1回	20人	0円
	【内容】 ・12月21日(土)に実施した。【全1回】 (新狭山こどもフェスティバル内で実施) ・使用済みのポスターやカレンダーを再利用して、エコバックや雑紙を入れる袋を作成した。	【ねらい】 家庭でも取り組める環境に配慮したライフスタイルについて考え、学ぶことにより、豊かな地球環境を守る意識を高める。 【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2、3 【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
		備考				
	【主催】 8 冬休み子ども体験教室① 【継続】	12月	12月	1回	2人	0円
	【内容】 ・12月26日(木)に箏曲体験教室実施した。【全1回】 ・伝統文化「お琴」演奏を体験した。	【ねらい】 公民館利用団体から文化やスポーツを学ぶことにより、地域交流の場を設けるとともに、豊かな心と感性、協調性を育み、世代間交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【講師】狭山市三曲連盟 山田流 石井博峰				
		備考				
	【主催】 9 冬休み子ども体験教室② 【継続】	12月	12月	1回	18人	0円
	【内容】 ・12月27日(金)にモルック体験教室実施した。【全1回】 ・新狭山公民館利用団体に講師を依頼し、中原公園にて軽スポーツ「モルック」を体験した。	【ねらい】 公民館利用団体から文化やスポーツを学ぶことにより、地域交流の場を設けるとともに、豊かな心と感性、協調性を育み、世代間交流を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、5 【講師】新狭山軽スポーツを楽しむ会				
		備考				
	【共催】 10 新狭山げんきっ子②「凧作り」 【継続】	1月	1月	1回	31人	0円
	【内容】 ・1月18日(土)に実施した。【全1回】 ・幼児から小学生とその保護者を対象に、公民館内でオリジナル凧を作成し、中原公園に移動し凧あげ体験をした。 ・堀兼中学校の生徒にボランティア活動の場を提供し、地域とのつながりに寄与した。	【ねらい】 凧作り、凧あげを通して子供の創造性や協調性、社会性を育むとともに、異世代・世代間交流を図る中で地域の教育力を高める。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】 青少年育成新狭山地域会議 【協力】 堀兼中学校				
		備考				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 11 子育て支援広場「あそびのおもちゃ箱」 【継続】	2月	2月	1回	96人	0円
	【内容】 ・2月15日(土)に実施した。【全1回】 ・工作やゲームなど複数のブースを設け、自由に体験した。 (バルーンアート、プラバンキーホルダー、工作(割りばしでっぽう、ペットボトルカー、お茶スライムづくり、缶バッチ、ポップアップカード)、輪投げ、ハンドベル体験、ヨーヨー釣り、マグネットダーツ、ピンポンカップイン)	【ねらい】 ものづくりや昔ながらのあそびを親子で体験することにより、子供の創造力を養うとともに、親子のふれあいを深める。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】青少年育成新狭山地域会議、家庭教育アドバイザーin狭山、西武文理大学 考【協力】堀兼中学校				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			11件	275回	3,181人
	【共催】 1 障がい者スポーツ・レクリエーション教室 【継続】	6月	3月	8回	128人	0円
成人一般	【内容】 ・ボッチャ体験教室【全日曜日9回】を実施した。 ・6月23日、11月24日 ボッチャを体験する 8月25日、12月22日 ボッチャの戦略的視点 9月22日、1月26日 ボッチャのルールを理解しよう 2月23日、3月23日 ボッチャ実践試合 ※10月27日ボッチャ実践試合は中止した。	【ねらい】 障がい者のスポーツ活動の振興を図り、体力の維持、向上を目指すとともにスポーツやレクリエーション活動を通して様々な人との交流及び障がい者の社会参加を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】狭山市障がい者福祉課 備考【講師】埼玉県障がい者スポーツ指導者協議会				
	【共催】 2 手話講座 【継続】	6月	10月	5回	36人	0円
	【内容】 ・6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日【全木曜日5回】に実施した。 ・手話の表現方法について学習した。	【ねらい】 聴覚障がい者と意思疎通を図るための大切な手段である手話を体験することで、障がい者福祉への関心と理解を深め、地域支援者の輪を広げる。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【講師】狭山市聴覚障害者の会				
	【共催】 3 あじさい剪定講習 【継続】	7月	7月	1回	33人	0円
	【内容】 ・7月6日(土)に中原公園(通称 あじさい公園)で実施した。 ・あじさいサポート隊の指導のもと剪定方法を学び、実際に剪定作業を行った。	【ねらい】 地域内の公園の剪定作業を通して、地域への愛着心を深めるとともに、地域活動の理解と参加促進を図りながら、地域の担い手の育成を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】新狭山地区連合自治会 備考【講師】新狭山あじさいサポート隊				
	【主催】 4 ヒップホップダンス入門講座 【継続】	8月	8月	2回	7人	0円
	【内容】 ・8月6日、8月20日【全火曜日2回】に実施した。 ・ストレッチや音楽に合わせたヒップホップダンスを行った。	【ねらい】 子育て中の保護者も参加しやすいよう保育付きで実施することにより、全身運動による日頃のストレス軽減や仲間づくりに寄与する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、5 【協力】男女共同参画センター 備考【講師】安藤麻衣子(新狭山公民館登録団体講師)				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】5 平和祈念事業 【継続】	8月	8月	1回	82人	0円
	【内容】 ・8月15日(火)に実施した。【全1回】 ・新狭山の歴史と、出征、終戦、シベリア抑留などの戦争体験の実話の講演2部構成で実施した。	【ねらい】 地域の高齢者から戦時中の暮らし・戦争体験などを聴き、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3 【講師】石川千穂(狭山市立博物館ボランティアガイド)、増田正博 備考				
	【主催】6 初心者スマホ教室「入門編」 【継続】	8月	8月	1回	8人	0円
	【内容】 ・8月20日(火)に実施した。【全1回】 ・これからスマートフォンを使用する人や初心者を対象に基本的な機能について学び、操作方法などを習得した。	【ねらい】 デジタルデバインド解消を目的に、実際にスマートフォンを操作し、生活に便利なツールとして認知度を高める。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3 【講師】ソフトバンク株式会社スマートフォンアドバイザー 備考				
	【主催】7 初心者スマホ教室「ステップアップ編」 【継続】	8月	8月	1回	9人	0円
	【内容】 ・8月30日(金)に実施した。【全1回】 ・スマートフォンの基本的操作からLINEなどのアプリケーションの操作方法や便利な使い方を学んだ。	【ねらい】 デジタルデバインドの解消を目的に、スマートフォン初級者を対象に、身近な場面で活用できるよう機種に合わせて実用的な機能の操作方法を学ぶ。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3、4 【講師】ソフトバンク株式会社スマートフォンアドバイザー 備考				
	【主催】8 手作りひょうたんランプ講座 【継続】	9月	10月	3回	26人	2,000円
	【内容】 ・ひょうたんを材料に、オリジナルランプを作った【全3回】 ・第1回目 9月13日(金)デザイン、作業 ・第2回目 9月27日(金)作業 ・第3回目 10月11日(金)作業、仕上げ ・完成品は市民文化祭新狭山公民館会場に展示した。	【ねらい】 ものづくりから心身のリフレッシュを図り日々の生活に潤いを与えるとともに、市民交流の場を提供する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】久下泰一 備考				
	【共催】9 スクエアステップ体験教室① 【新規】	9月	9月	1回	6人	0円
	【内容】 ・9月27日(金)に実施した。 ・入念な準備体操後、共催団体と混ざり、ステップ方法を学んだ。 ・四角がたくさん並んでいるマット上でステップを踏みながら前進した。	【ねらい】 公民館登録団体の継続的活動を支援するとともに、高齢者の要介護化予防をはじめとするあらゆる年齢層の体力・仲間づくりに寄与する。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、2、4、5 【共催】スクエアステップ新狭山(新狭山公民館登録団体) 備考				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 10 子育て応援講座「おやこであそぼう！」【継続】	10月	10月	1回	31人	0円
	【内容】 ・10月8日(火)に実施した。【全1回】 ・1～3歳のこどもとその保護者を対象に、パネルシアターやふれあい遊びを行い、講座を通して仲間づくりや子育ての悩み相談窓口の場を提供した。	【ねらい】 親子のふれあいと地域交流の場を提供することで、子育て中の保護者のストレス軽減を図るとともに、子育ての孤立化を防ぐ。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】子育てプレイス新狭山 【講師】子育て応援団めりーごーらんど 備考				
	【共催】 11 スクエアステップ体験教室②【継続】	10月	10月	1回	4人	0円
	【内容】 ・10月11日(金)に実施した。【全1回】 ・入念な準備体操後、共催団体と混ざり、ステップ方法を学んだ。 ・四角がたくさん並んでいるマット上でステップを踏みながら前進した。	【ねらい】 公民館登録団体の継続的活動を支援するとともに、高齢者の要介護化予防をはじめとするあらゆる年齢層の体力・仲間づくりに寄与する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、4、5 【共催】スクエアステップ新狭山(新狭山公民館登録団体) 備考				
	【主催】 12 アロマで気分をあげる！リフレッシュ講座【継続】	10月	10月	1回	20人	1,000円
	【内容】 ・10月17日(木)に実施した。【全1回】 ・アロマセラピーの楽しみ方やオイルの種類と期待できる効果を学習した。 ・各々好きな香りを2～3種類調合し、オリジナルアロマスプレーを作った。	【ねらい】 アロマセラピーについて学びながらアロマグッズを制作する。日頃の生活の質を高めることで、心身の健康増進を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2 【講師】横山裕子 備考				
	【主催】 13 玄関を彩る寄せ植え教室【継続】	11月	11月	1回	10人	2,000円
	【内容】 ・11月19日(火)に実施した。【全1回】 ・講師のアドバイスのもと、数種類の花の苗を一つの鉢にバランスよく寄せ植えをし、出来上がった作品を発表し、参加者同士の交流を図った。	【ねらい】 草花を植栽する楽しさを体感してもらい、自然に触れることで自然の大切さを再認識するとともに、心身の健康増進を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】山崎米子 備考				
	【共催】 14 異食文化料理教室(トルコ料理)【新規】	12月	12月	1回	15人	1,000円
	【内容】 ・12月14日(土)に実施した。【全1回】 ・世界の料理と文化を楽しく学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てた。	【ねらい】 世界の料理を通して日本の食文化のすばらしさを知り、和食文化と作法を学ぶ。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、4 【共催】狭山市国際交流協会 【講師】土田丹智子(異食文化料理研究家) 備考				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 15 健康ウォーキング(入曽編) 【継続】 【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・12月18日(水)に実施した。【全1回】 ・歴史・文化遺産巡りや自然散策など、入曽コースを案内人を設けて約半日の日程で実施した。	12月	12月	1回	7人	0円
	【ねらい】 狭山歴史ガイドの会等に講師を依頼し、ウォーキングを通じて、その地域の歴史や自然等を学ぶとともに、市民の健康増進と交流を図る。	【総合評価】 【重点目標】 1、2、3				
	備考	【講師】 狭山歴史ガイドの会				
	【共催】 16 地域防災講座 【継続】 【内容】 ・12月25日(水)に実施した。【全1回】 ・新狭山地区の避難行動や防災の基礎知識、日頃の備えについて学んだ。	12月	12月	1回	13人	0円
	【ねらい】 突然の災害にどう備えるか、災害時にどう対処するかについて、地域ぐるみで学ぶ。	【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、4				
	備考	【共催】 新狭山地区連合自治会 【講師】 埼玉西部消防組合				
	【共催】 17 異食文化料理教室(韓国料理) 【継続】 【内容】 ・1月11日(土)に実施した。【全1回】 ・世界の料理と文化を楽しく学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てた。	1月	1月	1回	15人	1,000円
	【ねらい】 世界の料理を通して日本の食文化のすばらしさを知り、和食文化と作法を学ぶ。	【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、4				
	備考	【共催】 狭山市国際交流協会 【講師】 土田丹智子(異食文化料理研究家)				
	【主催】 18 元プロが教える! ボクシング体験講座 【継続】 【内容】 ・1月23日(木)に実施した。【全1回】 ・ボクシング体験からフットワークの向上や日頃のストレス解消を図るとともに、保育付きで実施することにより、子育て世代の仲間づくりにも寄与した。	1月	1月	1回	11人	0円
	【ねらい】 子育て世代も参加しやすいよう保育付きで実施することにより、全身運動による日頃のストレス軽減や仲間づくりに寄与する。	【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、4				
	備考	【講師】 桜井靖高、吉田利昭				
	【主催】 19 味わいの違いを学ぶコーヒー講座 【新規】 【内容】 ・1月25日(土)に実施した。【全1回】 ・コーヒーの歴史と魅力について学ぶとともに、市販のコーヒーと喫茶店のコーヒーを飲み比べ、味わいの違いを学んだ。	1月	1月	1回	14人	1,500円
	【ねらい】 コーヒーの香りや味わいから嗅覚や味覚など五感へ働きかけることで大人の贅沢時間を創設し、心身のリフレッシュやリラックス効果を得る。	【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、4				
	備考	【講師】 中村彰宏				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 20 防犯・交通安全教室 【継続】	1月	1月	1回	28人	0円
	【内容】 ・1月30日(木)に実施した。【全1回】 ・最新の振り込め詐欺等の手口と対策について学んだ。 ・自転車の乗り方等の交通安全教室を行った。	【ねらい】 交通事故の現状や交通ルール、特殊詐欺被害の手口や現状を学び、地域ぐるみで被害に遭わないための地域防犯力を高める。 【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2、4 【共催】新狭山地区地域防犯ネットワーク 備【講師】狭山警察署生活安全課、狭山市交通指導員 考				
	【主催】 21 地域活動連携講座「新狭山の魅力発見！バスツアー」 【新規】	2月	2月	1回	26人	4,000円
	【内容】 ・2月6日(木)に実施した。【全1回】 ・新狭山の歴史や狭山の地酒について学習した。	【ねらい】 地域で活動している市民団体や商店会、地元企業と連携して親睦、交流を深める事業を実施することにより、地域全体の活性化を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3、4 【協力】新狭山北口商店会、奥富地酒会、石川千穂(さやまちょこっとなび編集部員)、松田陸考(NPO法人フロム・ザ・スリードット)				
	【共催】 22 フラワーアレンジメント体験教室① 【新規】	2月	2月	1回	3人	2,600円
	【内容】 ・2月14日(金)に実施した。【全1回】 ・季節に合った花を選定し、テーマ「おひなさま」にあったフラワーアレンジメント体験を行った。	【ねらい】 公民館登録団体と共催で実施することにより、継続的活動を支援するとともに、公民館利用について広く周知する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、4、5 【共催】紅ばら会(公民館登録団体) 備考				
	【主催】 23 健康ウォーキング(柏原編) 【継続】	2月	2月	1回	11人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・2月18日(火)に実施した。【全1回】 ・歴史・文化遺産巡りや自然散策など、柏原コースを案内人を設けて約半日の日程で実施した。	【ねらい】 狭山歴史ガイドの会等に講師を依頼し、ウォーキングを通じて、その地域の歴史や自然等を学ぶとともに、市民の健康増進と交流を図った。 【総合評価】  【重点目標】 1、2、3 【講師】狭山歴史ガイドの会 備考				
	【共催】 24 フラワーアレンジメント体験教室② 【継続】	3月	3月	1回	5人	0円
	【内容】 ・3月14日(金)に実施した。【全1回】 ・季節に合った花を選定し、テーマ「ホワイトデー」にあったフラワーアレンジメント体験を行った。	【ねらい】 公民館登録団体と共催で実施することにより、継続的活動を支援するとともに、公民館利用について広く周知する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、4、5 【共催】紅ばら会(公民館登録団体) 備考				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				22件	38回	548人

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】 1 ひだまり学級「くらし編」① 【継続】	5月	5月	1回	10人	0円
	【内容】 ・5月9日(火)「教えて！新NISA(ニーサ)講座」を実施した。【全1回】 ・2024年1月から開始した新NISA制度を解説し、活用術について学んだ。	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに関わる様々な生活課題について学び、生活に活かすことと、参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2、4 【講師】埼玉りそな銀行狭山・新狭山支店 備考				
	【共催】 2 ひだまり学級「くらし編」② 【継続】	9月	9月	1回	21人	0円
	【内容】 ・9月9日(月)『日常の迷路:明日なるかもしれない「認知症」の世界を理解する』を実施した。【全1回】 ・認知症の方の視点を知り、日常の生活環境の中で直面する混乱、困難に対する共感と理解を深めた。	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに関わる様々な生活課題について学び、生活に活かすことと、参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、4 【共催】さやま市民大学同窓会(さやま楽友会)、 備考 新狭山地域包括支援センター 【講師】狭山市社会福祉協議会 社会福祉士				
	【主催】 3 ひだまり学級「運動編」 【継続】	2月	2月	1回	15人	0円
	【内容】 ・2月25日(火)「楽しくカッコいい歩き方教室」を実施した。【全1回】 ・転倒やつまづきの原因となる姿勢や足の筋力不足、可動域の狭さに着目し、正しい姿勢や無理なく行える筋力トレーニングやストレッチを行った。	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに関わる様々な生活課題について学び、生活に活かすことと、参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、4 【講師】星恒夫 備考				
	【主催】 4 ひだまり学級「食事編」 【継続】	3月	3月	1回	7人	0円
	【内容】 ・3月21日(金)に「野菜を楽しみもって健康に！」を実施した。【全1回】 ・食事をする事の大切さや高齢期の食事の摂り方を学んだ。	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに関わる様々な生活課題について学び、生活に活かすことと、参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、4 【講師】キューピー株式会社 備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			4件	4回	53人
イベント	【共催】 1 新狭山小学校区ソフトボール大会 【継続】	5月	10月	2回	157人	0円
	【内容】 ・新狭山校区内の市民チームによる対抗の大会を実施した。【全2回】 ・第1回5月9日実施:参加者86名 ・第2回10月20日実施:参加者71名	【ねらい】 ソフトボール競技を通じて、生涯スポーツを振興するとともに、市民の健康増進を図り、親睦・交流を深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】新狭山小学校区ソフトボール協議会 備考 【協力】新狭山小学校				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 2 公民館利用サークル入会体験フェスタ 【継続】	6月	6月	31回	16人	0円
	【内容】 ・6月の1ヶ月間を入会体験の月と位置づけ、サークル活動日に体験希望者を受け入れた。 参加団体 12団体 延べ参加者数 16名 延べ入会者数 0名	【ねらい】 サークルの会員増強を支援するとともに、広く市民への生涯学習機会の拡充を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、5				
		【協力】新狭山公民館登録団体				
		備考				
	【共催】 3 新発見新狭山写真コンテスト 【継続】	6月	3月	1回	8人	0円
	【内容】 ・新狭山地区を撮影した作品を一般募集し、公民館利用者が審査し、館内に展示した。【全1回】 ・成人一般の部 7作品 ・青少年の部 1作品	【ねらい】 「新狭山」の写真撮影を通じて、まちの魅力を新発見し、地域への愛着を深めることにより、シビックプライドを醸成する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】青少年育成新狭山地域会議				
		備考				
	【共催】 4 あじさい祭り並びに国際交流の集い 【継続】	6月	6月	1回	3,500人	0円
	【内容】 ・6月16日(日)に中原公園(通称:あじさい公園)で実施した。 ・【和太鼓、民踊、保育園児による遊戯、吹奏楽、キッズダンス、学生ダンス、阿波踊り、フィリピン伝統舞踊、よさこいソーラン踊り、ゴスペル、模擬店、ミニSL、保育園児による作品展示】	【ねらい】 あじさいを愛でながら、地域住民と諸外国の人たちとの文化交流を通じて多様性を理解し、地域住民相互の親睦を深め、より一層の地域の活性化を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【共催】あじさい祭り並びに国際交流の集い実行委員会				
		備考【協力】狭山地方交通安全協会新狭山支部、新狭山地区民生委員・児童委員協議会、他				
	【共催】 5 あじさい祭り写真展 【継続】	7月	8月	1回	200人	0円
	【内容】 ・期間:7月2日～8月1日に実施した。【全1回】 ・会場:新狭山公民館交流スペース ・6月16日(日)に中原公園で実施した「あじさい祭り並びに国際交流の集い」の様子を新狭山公民館登録団体が撮影し展示をした。	【ねらい】 「あじさい祭り並びに国際交流の集い」に実施する撮影会で撮った写真の展示を行い、写真を通して地元の魅力を再発見してもらい、広く市民に地域の魅力を知ってもらう。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】新狭山写真サークル(新狭山公民館登録団体)				
		備考				
	【共催】 6 第37回新狭山地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	800人	0円
	【内容】 ・10月6日(日)に中原公園(通称:あじさい公園)で実施した。 (じゃんけんゲーム、親子ゲーム、グラウンド・ゴルフ&ストライクボード、高学年ゲーム、民踊、手押し車でGO!、宝さがし、モルックアウト)	【ねらい】 スポーツを通じて、市民の健康増進を図るとともに、生涯スポーツへの参加促進、地域住民相互の親睦と連帯意識の向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】新狭山地区体育祭実行委員会				
		備考【協力】狭山地方交通安全協会新狭山支部、新狭山地区民生委員・児童委員協議会、他				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 7 市民文化祭新狭山公民館会場 【継続】	11月	11月	1回	1,033人	0円
	【内容】 ・開催日:11月1日(金)～11月4日(月・振休)に実施した。 ・開催日数:4日間 ・新狭山公民館利用団体による日ごろの芸術文化活動の成果発表の場として開催した。 ・参加団体数:18団体	【ねらい】 文化活動の成果を広く市民の前に発表し、地域の文化活動の発展に寄与するとともに、市民相互の親睦・交流を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、3				
		【共催】市民文化祭新狭山公民館会場実行委員会 備考				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			7件	38回	5,714人
会議等	【共催】 1 あじさい祭り実行委員会 【継続】	4月	6月	3回	61人	
	【内容】 ・「第30回あじさい祭り並びに第33回国際交流の集い」の実施に向けた打ち合わせを行った。 ・全3回 第1回実行委員会(4月19日) 第2回実行委員会(5月10日) 第3回実行委員会(全体会)(6月9日)	【ねらい】 イベントが円滑に進行されるよう、内容を検討し、実行委員・関係者等と情報交換を行い、連携して取り組む。 【総合評価】 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】あじさい祭り並びに国際交流の集い実行委員会 備考				
	【主催】 2 新狭山公民館事業運営委員会 【継続】	7月	3月	2回	13人	
	【内容】 ・事業報告、事業計画をもとに企画、運営についての意見交換をした。 ・第1回会議 7月12日(金)実施 ・第2回会議 3月25日(火)実施	【ねらい】 公民館事業・地域事業等の円滑な運営と、意見交換による情報収集から地域課題等を把握する。 【総合評価】 【重点目標】 1、4				
		【協力】新狭山公民館事業運営委員 備考				
	【共催】 3 市民文化祭新狭山会場実行委員会 【継続】	8月	10月	3回	43人	
	【内容】 ・市民文化祭開催に向けた参加団体全体会議、展示団体による各部屋のレイアウト調整、発表団体による発表日時調整をした。 ・全3回 第1回実行委員会(7月30日) 第2回実行委員会(10月3日) 第3回実行委員会(反省会)(11月14日)	【ねらい】 市民文化祭開催に向け、円滑な運営をするため参加団体同士の調整を行い、全体の意思統一を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、4				
		【共催】市民文化祭新狭山公民館会場実行委員会 備考				
	【共催】 4 新狭山地区体育祭実行委員会 【継続】	8月	9月	3回	87人	
	【内容】 ・「第37回新狭山地区体育祭」の実施に向けた打ち合わせなどをした。 ・全3回 第1回実行委員会(8月2日) 第2回実行委員会(8月23日) 第3回実行委員会(全体会)(9月28日)	【ねらい】 地区体育祭開催に向け、円滑な運営をするため会全体の調整と意思統一を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】新狭山地区体育祭実行委員会 備考				

新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 5 避難訓練、消防訓練 【継続】	11月	3月	3回	37人	
	【内容】 避難及び消防訓練を実施し、避難経路の確認及び消火訓練などを実施した。 ・総合防災訓練(避難訓練)(11月17日) ・第1回避難訓練(12月12日) ・第2回避難訓練(3月10日)	【ねらい】 定期的に避難訓練及び消火訓練を実施し、有事に備える。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】新狭山公民館登録団体 備考				
	【主催】 6 新狭山公民館利用者説明会 【継続】	3月	3月	1回	27人	
	【内容】 ・登録更新方法や公民館施設利用についての情報共有を図るとともに再確認をした。	【ねらい】 公民館活動団体としての意識を高め、自覚を再認識してもらうとともに、より良い公民館を築くための情報共有を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 備考				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	15回	268人
	1. 公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12回		
広報	【内容】 ・公民館・地区センターの講座・事業、公民館サークルの紹介、地域のイベント、防犯情報などを地域住民に周知するため、毎月10日に発行した。	【ねらい】 地域住民への公民館利用、地域への参画の促進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 備考				
	2. 公式ホームページ 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・事業などの開始・実施時期に合わせ、公民館からのお知らせや講座・イベントの募集記事などを随時掲載した。	【ねらい】 インターネットを活用し、容易に情報入手ができるようにすることで利用者の拡大を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 備考				
	『広報』事業(件数)小計			2件		

奥富公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

昭和48年4月1日 (昭和48年3月31日竣工)
鉄筋コンクリート造・地上2階建
1,438.55 m²

区分		定員	面積	備考
1階	多目的室	60 人	111 m ²	
	調理実習室	25 人	44 m ²	調理台3台
	事務室	—	39 m ²	
	その他	—	192 m ²	
	小計	85 人	386 m ²	
2階	ホール	80 人	142 m ²	アップライトピアノ
	和室	40 人	83 m ²	31畳敷
	学習室	25 人	48 m ²	
	会議室	15 人	27 m ²	
	その他	—	119 m ²	
	小計	160 人	419 m ²	
合計		245 人	805 m ²	

施設等の整備状況

耐震補強工事 平成23年度
空調設備改修工事 平成26年度
屋上防水工事 令和6年度

職員配置

館長	副館長	主査	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	1

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狹山市大字下奥富1007番地の1
電話 04-2954-4829
E-mail oktm-kom@city.sayama.saitama.jp
交通 西武新宿線:新狭山駅北口下車徒歩15分

FAX 04-2954-4829

令和6年度 奥富公民館 振り返り(評価・課題等)

奥富公民館では、公民館基本方針に基づき、5つの重点目標に沿った事業を実施した。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取り組みの推進

起震車、煙体験、救命救急、初期消火などを学ぶ「みんなで考えよう！地域の防災」、管理栄養士から子どもの食育を学ぶ「子育て講座」や「オレンジガーデニングプロジェクト」など、様々な現代的・地域課題の解決に向けた事業や、高齢者の引きこもり予防等を目的とした熟年講座や百歳体操などを実施した。

今後も、人権、福祉、環境、防犯、防災、子育て支援などの現代的課題と地域課題の解決に向けた事業を推進する。

重点目標 2 ライフステージに応じた公民館事業の充実

【体験型】・【創作型】子どもチャレンジ、「奥富の十二支めぐり」、「寄せ植え教室」、「スマホ教室」など、青少年から高齢者までの幅広い年齢層に対して、満遍なく事業を実施した。

今後も、ニーズを捉えた事業展開を図るとともに、事業をとおして住民相互の理解や交流を深め、豊かな地域づくりを醸成する。

重点目標 3 教育機関や地域の各種団体等と連携した事業の促進

小学校と地域と公民館とで連携した「学社融合事業 地域の人にかかし作りを学ぶ」や、田植え体験、稲刈り体験など、各種団体と連携して講座を実施した。

今後も、専門的な知識やスキルを持つ団体と連携し、効果的な事業を実施する中で教育力の向上と地域とのつながりの強化に寄与していく。

重点目標 4 伝統文化の継承と、地域のまちづくりにつながる体験学習の推進

「繭玉飾り」、「市民文化祭」、「奥富かかし祭り」、「奥富ひなまつり」、「ソフトボール大会」、「パークゴルフ大会」など、伝統文化の継承やまちづくりを目的とした事業を実施した。

今後も、伝統文化の継承や豊かな地域づくりを目的とした事業を推進していく。

重点目標 5 学習サークルによる地域貢献活動の推進と職員の資質向上

学習サークルが講師となった「現地で学ぶカメラ初心者教室」や「吊るし雛作り教室」などを実施した。また、奥富ひなまつりや奥富かかし祭りでは、各種サークル活動での作品販売や模擬店の出店など、学習サークルの地域貢献活動を支援した。

また、職員は広い知識の習得のため、研修会への積極的な参加と自己研さんに努める。

今後も、学習サークルと連携した事業を推進するとともに、職員の資質向上に努める。

★ピックアップ事業

奥富の田んぼ1年プロジェクト

【ねらい】

奥富地区の田植え前の田んぼをお借りし、親子そろってどろんこになりながら各種レースの体験をとおり、参加者同士の交流を深めるとともに、地元への愛着を醸成する。

【内容】

①田植え体験：昔ながらの手植えによる田植えを実施した。(参加者15人)

②生き物調査体験：田んぼの生き物を捕獲し、生態系の理解を深めた。(参加者26人)

③稲刈り体験&かかし作り体験：鎌を使った稲刈り体験と伝統的な「山田のかかし」作った。(参加者25人)

④稲刈り体験&収穫祭：鎌での稲刈り体験と炊き出しで実食し、米をプレゼントした。(参加者32人)

【重点目標】1、2、4

【共催】サンパーク奥富、NPO法人生物多様性農業支援センター 【協力】田地権者・耕作者、農業生産者、公民館利用団体、奥富かかし祭り実行委員会、青少年育成奥富地域会議、奥富小学校PTA【後援】奥富地区自治会連合会 他



★ピックアップ事業

ワンちゃんも守る防災対策講座

【ねらい】

ペットと同行避難する方との避難訓練をとおり、ペットとの避難生活に係る情報を共有し、大規模な自然災害に備える。

【内容】

午前の部で、「人とペットとの防災対策」をテーマに日頃の災害への備えやペットのしつけ方を学び、午後の部では、市内初となる愛犬と一緒にの実技指導を行い、ケージの入れ方など避難時に役立つ日頃のしつけ方を学んだ。

【共催】奥富地区防災会(自治会)サンパーク奥富

【協力】危機管理課・環境課

【講師】アニマルパートナーチームK

【参加者】40名と愛犬7匹 【重点目標】1、3

【その他】自治会連合会研修会としても実施



★ピックアップ事業

パンの交流販売体験

【ねらい】

狭山特別支援学校狭山清陵分校の生徒と地域の方がパンの実習販売を通じて交流を深める。

【内容】

狭山特別支援学校狭山清陵分校の生徒が授業で製造したパンを奥富公民館で実習販売することで、地域の方との交流を深めながら、自立に欠かせない社会体験を行った。

【協力】狭山特別支援学校狭山清陵分校、奥富地区支え合いネットワーク会議

【重点目標】3



令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	238 回	589 人	0 円
	【内容】 ・児童・生徒を対象に公民館のロビーや空き部屋を開放し、個人学習の場を提供した。	【ねらい】 利用予定のない部屋を個人学習スペースとして提供し、自主性を育む。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 2 菓子パン作り教室 【新規】	4月	3月	1 回	10 人	700 円
	【内容】 ・講師の指示どおり生地を分割(胴体、頭、足、しっぽ)・丸めをし、カメさんパンが、ベンチタイムになったところで、おいもパンの分割・丸めをする。それぞれ成型後、仕上発酵し、オーブンで焼いて、菓子パン(メロンパンとおいもパン)を2個ずつ作り、参加者で味わった。	【ねらい】 菓子パン作りをとおして、作ることの楽しさを体感できる場を提供し、参加者同士の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		【講師】松本小末				
		備考				
	【主催】 3 【体験型】子どもチャレンジ 【継続】	5月	8月	4 回	72 人	0~500 円
青少年	【内容】 ・①「みどりのカーテンを作ろう」:ゴーヤの苗植を実施した。(参加者22人)②「子どもサイエンス教室」:「うちわ」や「野菜(大根)」「こま」を使い、物の重心を探し出し、楽しく科学を学んだ。(参加者17人)③子ども映画会(映写機):映写機で鑑賞した。(参加者22人)④子どもお弁当教室:バランスの良いお弁当の基本(主食・主菜・副菜)を学ぶとともに、自分でお弁当を作る楽しさを体験した。(参加者11人)	【ねらい】 青少年(主に小学生)を対象とした体験学習等を通じて、異年齢間の交流を図り、自主性や協調性の育成を図る。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、3、4				
		【協力】①、③奥富学童保育室				
		備考【講師】②さやまサイエンスクラブ新井幸宏他8名④狭山市保健センター				
	【共催】 4 奥富田んぼリンピック2024 【新規】	5月	5月	1 回	43 人	1,500 円
	【内容】 ・「田んぼソリレース」、「田んぼ宝探し(子ども)」、「田んぼフラッグ(大人)」、「田んぼ綱引き」の4つの競技を行うとともに 競技終了後は、奥富産のお米を炊出しにより実食し、その際に家庭で備蓄している缶詰などを持参することで、ローリングストック法について学んだ。	【ねらい】 奥富地区の田植え前の田んぼをお借りし、親子そろってどろんこになりながら各種レースの体験をとおして、参加者同士の交流を深めるとともに、地元				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考 奥富の田んぼ1年プロジェクト事業の一部				
	【共催】 5 奥富の田んぼ1年プロジェクト 【新規】	6月	11月	4 回	98 人	1,000~ 円
	【内容】 ・①田植え体験:手植えによる体験を実施した。(参加者15人) ・②生き物調査体験:田んぼの生き物を捕獲し、生態系の理解を深めた。(参加者26人) ・③稲刈り体験&かし作り体験:鎌での稲刈り体験と伝統的な「山田のかかし」作った。(参加者25人) ・④稲刈り体験&収穫祭:鎌での稲刈り体験と炊き出しで実食し、米をプレゼントした。(参加者32人)	【ねらい】 田植えから稲刈り、実食までの年間を通じてお米に向き合うことで、のどかな田園風景や自然環境を次世代へ残すことを目的とする。				
備考		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】サンパーク奥富、NPO法人生物多様性農業支援センター 【協力】田地権者・耕作者、農業生産者、公民館利用団体、奥富かかし祭り実行委員会、青少年育成奥富地域会議、奥富小学校PTA【後援】奥富地区自治会連合会他				

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 学社融合事業 【継続】	6月	12月	9回	431人	0円
	【内容】 ・奥富小の授業として、①5年生を対象に手植えの田植え体験及び昔ながらの鎌による稲刈を体験した。②特別支援学級を対象に田んぼの中の生態系を学んだ。③4年生を対象に稲わらで伝統的な山田のかかし作りを体験し、奥富かかし祭りに出展した。	【ねらい】 学校と公民館とで連携した事業を行い、子どもたちに学びの機会を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】奥富小学校 備【講師】①松井昌恵・沙貴・由佳 ②NPO法人生考物多様性農業支援センター ③細田健司 奥富の田んぼ1年プロジェクト事業の一部				
	【主催】 7 七夕飾り 【継続】	7月	8月	1回	105人	0円
	【内容】 ・来館した市民が願い事を短冊に書き、館内で飾り付けた。	【ねらい】 竹飾りの製作を通じて、豊かな情操を育むことを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 【協力】中里泰義(竹の提供) 備考				
	【共催】 8 みんなで考えよう！地域の防災 【継続】	8月	8月	1回	31人	0円
	【内容】 ・地震体験や火災の煙体験、水消火器による初期消火訓練の他、防災クイズコーナーや応急処置体験など4つのブースを巡り、楽しみながら防災を学んだ。	【ねらい】 大学や地域団体、地元で活躍する防災組織と連携し、防災に関わる情報の共有や知識を深める。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3、4 【共催】奥富地区防災会 備考【協力】狭山市消防団第5分団、西武文理大学、埼玉西部消防組合狭山消防署、災害コミュニティナース(埼玉石心会病院)、狭山市危機管理課				
	【主催】 9 【創作型】子どもチャレンジ 【継続】	8月	3月	2回	15人	200~円
	【内容】 ・①ものづくり体験教室:ビー玉転がしを作った。(参加者:11人)②プリザーブドフラワー教室:プリザーブドフラワーでインテリア小物を作った。(参加者4人)	【ねらい】 青少年(主に小学生)を対象とした創作学習等を通じて、異年齢間の交流を図り、自主性や協調性の育成を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3、4 【講師】①片岡信正他1名 ②渡辺深雪 備考				
	【共催】 10 現地で学ぶ！カメラ初心者教室 【継続】	12月	2月	2回	21人	0円
	【内容】 ・写真サークルの方から、現地でカメラを使って写真を撮る際の「ポイント」を教わるとともに、写真を撮る楽しみを学んだ。	【ねらい】 写真サークルにカメラの使い方を教わりながら、写真を撮る技術を向上させるとともに、異年齢間の交流を深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】奥富公民館サークル「写ってる会」 備考【協力】狭山清陵高等学校写真部				

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 繭玉飾り 【継続】	1月	1月	1回	7人	200円
	【内容】 ・養蚕業が盛んであった奥富地区のお正月の行事「繭玉飾り」を体験し、色とりどりの団子を繭や里芋に見立てて作り、木の枝にみかんと一緒に刺して飾ることで、地域の伝統行事や風習を知った。	【ねらい】 地域の文化や伝統に触れるとともに、お団子作りをとおして地域の方と子どもたちとの世代間交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 【講師】酒井静江				
	備考					
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			11件	264回	1,422人
成人一般	【共催】 1 環境講座 天体観測 【継続】	4月	3月	1回	63人	0円
	【内容】 ・現代的課題や地域課題に対する取り組み講座として実施した。 ・小学校校庭にスクリーンを設置し、電気の使用による環境問題(発電による二酸化炭素の排出)についての説明を行った後に、月の見え方と星の種類についての説明と解説を受け、望遠鏡(4台)から月、木星、金星、土星、すばるなどの天体を観測を行った。	【ねらい】 環境問題への意識啓発及び天体について学び、天体観測を体験する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク 【協力】中央児童館				
	備考					
	【主催】 2 奥富の十二支めぐり 【継続】	5月	5月	1回	9人	0円
	【内容】 ・奥富の十二支めぐりを実施し、奥富地区の魅力を再発見するとともに、健康づくりとしてのウォーキングの有効性の定着を図った。	【ねらい】 健康づくりとしてのウォーキングを定着させ、奥富地区の魅力を再発見とまちづくり事業の活用を図った。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【協力】ふるさとづくり実行委員会文化をを活かしたまちづくり事業部会				
	備考					
	【共催】 3 新「趣味」発見講座 【継続】	7月	8月	2回	23人	300円
	【内容】 ・日本古来の伝統文化である「吊るし雛」を次の世代に継承すべく、幅広い年齢層を対象に「つるし雛体験教室」を実施した。 ・完成した作品は「奥富ひなまつり」に展示した。	【ねらい】 公民館利用サークルが講師となり、講座をとおして、参加者の新しい趣味を見つけるとともに、サークル会員の増強を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3、5 【共催】奥富ひなまつり実行委員会 【講師】奥富公民館サークル「吊るし雛の会」 講師及び会員				
	備考					
	【共催】 4 子育て講座～管理栄養士さんに学ぶ～ 【継続】	11月	11月	1回	4人	100円
	【内容】 ・子育て世代の方が子どもの食育について、管理栄養士から学ぶ機会をつくるため、保育付きで開催した。講義と簡単おやつ調理デモ、質疑をとおして、子どもの食育の大切さを理解してもらうとともに、日頃の食の悩みを解消した。	【ねらい】 管理栄養士から学ぶ機会をつくり、子どもの食に関する正しい知識と食習慣について考える。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2 【共催】子育てプレイス奥富 【講師】狭山市保健センター管理栄養士				
	備考					

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 5 冬の寄せ植え教室 【継続】	12月	12月	1回	12人	2,000円
	【内容】 ・講師が選定した花材を利用して、講師からお花の買い方や育て方のポイントを聞きながら、一人一人が冬の植物で寄せ植えを作成した。	【ねらい】 土に触れ心身をリフレッシュするとともに、花のある心豊かな暮らしを楽しむ。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		【講師】狭山市都市緑化植物園				
		備考				
	【共催】 6 「ワンちゃん」も守る防災対策講座 【新規】	2月	2月	1回	40人	0円
	【内容】 ・午前の部で、災害が発生したときに、大切な家族の一員であるペットも含めた防災対策やしつけ、同行避難について講義形式で学んだ。午後の部では、市内初となる犬を同伴しての実技指導を行った。	【ねらい】 ペットと同行避難する方との避難訓練をととして、ペットとの避難生活に係る情報を共有し、大規模な自然災害に備える。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2				
		【共催】奥富地区防災会、サンパーク奥富				
		【協力】危機管理課、環境課				
		【講師】アニマルパートナーチームK 自治会連合会研修会としても実施				
	【共催】 7 パンの交流販売体験 【新規】	2月	2月	1回		
	【内容】 ・狭山特別支援学校狭山清陵分校の生徒が授業で製造したパンを奥富公民館で実習販売することで、地域の方との交流を深めながら、自立に欠かせない社会体験を行った。	【ねらい】 狭山特別支援学校狭山清陵分校の生徒と地域の方がパンの実習販売を通じて交流を深める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		【共催】狭山特別支援学校狭山清陵分校				
		【協力】奥富地区支え合いネットワーク会議				
		備考				
	【共催】 8 奥富おさがり交換会 【新規】	3月	3月	1回	211人	0円
	【内容】 ・子育て世代を対象にサイズアウトした子ども服やおもちゃ、使わなくなったベビーカーなどの用具等を譲り合う場を提供した。	【ねらい】 持続可能な社会を目指して、ごみの減量をテーマに、子ども服や小物などの交換会を開催し、併せて参加者相互の親睦を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		【共催】				
		備考 子育てプレイス奥富、こそだて支援comono、サンパーク奥富				
	【共催】 9 ボッチャ交流会(体験会) 【新規】	3月	3月	1回	34人	円
	【内容】 ・サンパーク奥富を会場にして、前半は初心者と経験者に分かれて、初心者にはスポーツ推進委員が初心者教室を、経験者には試合形式での練習を実施し、休憩時には、車いすでの体験を挟み、後半は、8チームに分かれての大会形式での各3試合を実施し、順位をつけ、閉会式で発表した。	【ねらい】 年齢や性別、障害の有無を問わない『ボッチャ』を通じ、幅広い年齢層の交流とパラスポーツ・ユニバーサルスポーツについての理解を図る。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】奥富地区自治会連合会				
		備考 【講師】狭山市スポーツ推進委員、奥富サロン代表、中央公民館職員 自治会連合会研修会としても実施				

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 10 おとなの社会科見学 【新規】	3月	3月	1回	25人	3,000円
	【内容】 ・普段なかなか入ることができない宇都宮市のカルビー清原工場で、「かっぱえびせん」と朝食シリアル「フルグラ」の製造工程を見学し、おいしさのヒミツや商品ができるまでを楽しく学んだ。工場見学後は、県内最大規模の総合博物館で栃木県の自然・歴史・文化に触れた。	【ねらい】 参加者の親睦と健康維持を図り、スナック菓子を製造している製造会社の工場見学や博物館で来訪地栃木県の知見を広げる。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、3 【協力】奥富公民館事業運営委員				
		備考				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			10件	11回	421人
高齢者	【共催】 1 奥富サロン 【継続】	4月	3月	12回	175人	1,000円/年
	【内容】 ・毎月1回ゲームや体操を行い、健康の維持を図るとともに参加者同士のコミュニケーションを図った。	【ねらい】 住民同士のコミュニケーションと健康維持の場を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、5 【共催】奥富サロン				
		備考				
	【共催】 2 いきいき百歳体操 【継続】	4月	3月	48回	1,783人	0円
	【内容】 ・週1回、曲に合わせて歌いながらゆっくり体を動かす健康体操を行うとともに、参加者同士のコミュニケーションを図った。	【ねらい】 元気で長生きするために体力を維持し、いきいきとした生活を送るための健康づくりの場を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【共催】奥富地区支え合いネットワーク会議				
		備考				
	【主催】 3 熟年講座①「スマートフォン講座」 【継続】	5月	9月	4回	29人	0円
	【内容】 ・スマホの基本、基本操作、人気アプリの体験、アプリの入れ方などを参加者自身のスマートフォンを使って体験した。	【ねらい】 スマホ講座をとおして、スマホの機能や使用方法を知り、スマホに対する疑問点や不安を解消する。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2、3 【講師・協力】(株)ソフトバンク				
		備考				
	【主催】 4 熟年講座②「バスハイク」 【継続】	1月	1月	1回	16人	150円
	【内容】 ・公民館からバス発着で、中央児童館 プラネタリウム「冬の星座」⇒博物館収蔵品展「狭山市の人形」を見学した。 ・児童館から博物館まで稲荷山公園内等15分程度(約1km)歩いた。	【ねらい】 バスハイクをとおして、参加者同士の交流や健康増進を図るとともに、知見を広める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【講師・協力】中央児童館、博物館				
		備考				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4件	65回	2,003人

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 パークゴルフ大会 【継続】	6月	6月	1回	33人	0円
	【内容】 ・大会前にコースを回りながら初心者レッスンを行った。 ・大会は9ホールを2ラウンドずつ回り、合計打数で順位を競った。 ・個人成績で表彰を実施した。	【ねらい】 地域住民の健康維持・増進と交流・親睦を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		【共催】奥富パークゴルフクラブ				
		備考				
	【共催】 2 写ってる会合同写真展 【継続】	6月	6月	1回	209人	0円
	【内容】 ・「奥富田んぼリンピック2024」の事業写真と写真サークルの活動成果写真を展示し、写真の販売を行った。	【ねらい】 地域文化の向上と市民相互の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		【共催】奥富公民館サークル「写ってる会」				
		備考				
イベント	【共催】 3 ソフトボール大会 【継続】	10月	10月	1回	50人	0円
	【内容】 ・誰もが楽しめるルール(スローピッチ)により試合を実施した。 ・奥富公民館長杯を奥富地区の4チームがトーナメント戦で競った。 ・開催日: 令和6年10月13日(日) ・会場: 下奥富運動公園	【ねらい】 地域住民の健康維持・増進と交流・親睦を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		【共催】奥富地区ソフトボール協会				
		備考				
	【共催】 4 市民文化祭奥富公民館会場 【継続】	10月	11月	1回	593人	0円
	【内容】 ・公民館利用サークルの活動成果発表を行った。 ・各発表団体による「ふれあいコンサート」を行った。 ・各団体による「作品展示」を行った。 ・西方囃子保存会による「お囃子」が披露された。	【ねらい】 日頃の学習成果の発表をとおして、地域文化の向上と市民相互の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、4、5				
		【共催】市民文化祭奥富会場実行委員会				
		備考【協力】サンパーク奥富、西方囃子保存会、公民館事業運営委員				
イベント	【共催】 5 奥富かかし祭り 【継続】	11月	11月	1回	7,000人	0円
	【内容】 ・有志による個人、各種団体の「かかし」を展示した。 ・開場式では、お囃子の公演を実施した。 ・表彰式では、各賞の発表、賞品の授与などを実施した。 ・市制施行70周年を記念し、家庭で不要となった鯉のぼりを掲揚する「秋の鯉のぼりプロジェクト」を実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と親睦を深めるとともに、ふるさと意識の高揚と青少年の健全育成を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【共催】奥富かかし祭り実行委員会				
		備考				

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 6 奥富ひなまつり 【継続】	2月	3月	1回	2,587 人	0 円
	【内容】 ・奥富公民館でピラミッド型のひな壇や、吊るし雛などを展示した。 ・展示品の一部を博物館の催しにも展示した。 ※市制施行70周年記念事業として実施した。	【ねらい】 ひなまつりという伝統行事を継承するとともに、地域住民が交流し、まちづくりのひとつにしていくな。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】奥富ひなまつり実行委員会 【協力】博物館 備考 冬期企画展「収蔵品展 狭山市の人形」に、ピラミッド型ひな壇とつるし雛を特別展示				
	【共催】 7 奥富地区体育祭 【継続】	10月	10月			
	【内容】 雨天中止	【ねらい】 住民の健康維持・増進と住民間の交流・親睦を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【共催】奥富地区自治会連合会、奥富地区体育祭実行委員会 備考				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6 件	6 回	10,472 人
	【主催】 1 事業運営委員会 【継続】	4月	3月	2回	10 人	
会議	【内容】 ・4月と3月に事業運営委員会を開催した。 ・公民館事業の計画を審議及び運営するため、事業運営委員会を開催した。	【ねらい】 事業運営委員と公民館職員が意見交換を行い、公民館事業の企画、運営を円滑に進めることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				
	【主催】 2 利用者懇談会 【継続】	6月	2月	2回	60 人	
	【内容】 ・5月と3月に利用者懇談会を実施した。 ・公民館と利用者との意見交換を実施した。 ・公民館からの連絡事項や、文化祭の方針などについての話し合いを実施した。	【ねらい】 利用者同士の交流や公民館職員とのコミュニケーションを図るとともに、円滑な公民館運営を目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 備考				
	【主催】 3 避難訓練等 【継続】	8月	2月	2回	50 人	
	【内容】 ・8月の避難訓練では、市民文化祭担当者を対象に、避難訓練及び水消火器訓練を実施した。 ・3月の避難訓練では、公民館利用サークルの代表者を対象に、避難訓練、水消火器訓練、煙体験を実施した。	【ねらい】 公民館利用者に定期的な避難訓練を実施し、有事に備える。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考 【協力】埼玉西部消防組合狭山消防署				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3 件	6 回	120 人

令和6年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1.おくとみ公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・毎月2,185部発行した。	【ねらい】 公民館事業や地域の情報を住民に周知することを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 2.公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・狭山市公式ホームページ内の奥富公民館のページを更新した。 ・講座やイベントの開催案内をお知らせを更新した。 ・事業報告の記事を掲載した。	【ねらい】 公民館事業の周知と講座等への参加者を募ることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 3.SNSによる情報発信 【継続】	4月	3月	58 回		
	【内容】 ・狭山市公式SNS(Facebook、X)により、講座やイベントの開催案内をはじめ、奥富地区内の出来事や風景などの魅力を発信した。	【ねらい】 公民館事業の周知と講座等への参加者を募るとともに、市や地域への愛着心や郷土愛の醸成をすることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 4.パブリシティ 【継続】	4月	3月	20 回		
	【内容】 ・講座やイベントなどの取組を所沢記者クラブに情報提供し、新聞やテレビを通じて広く周知を図った。	【ねらい】 メディアの信頼性を借り、より客観的かつ信頼される情報源として見てもらうことにより、その対象となる方々のモチベーションの向上を目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	90 回	人

柏原公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和47年4月1日 (昭和47年3月31日竣工)
 構造・規模 鉄筋コンクリート造・地上2階建
 敷地面積 2,319.78 m²
 施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	調理実習室	15 人	44 m ²	調理台3台
	工芸室	15 人	25 m ²	
	事務室	— 人	48 m ²	
	その他	— 人	219 m ²	
	小計	30 人	336 m ²	
2階	ホール	80 人	144 m ²	アップライトピアノ
	和室	25 人	53 m ²	20畳敷
	学習室	25 人	62 m ²	アップライトピアノ
	保育室	— 人	16 m ²	
	その他	— 人	94 m ²	
	小計	130 人	369 m ²	
合計		160 人	705 m ²	

付属施設 陶芸小屋
 施設等の整備状況 耐震補強工事 平成23年度
 空調設備改修工事 平成24年度

職員配置	館長	副館長	主任	社会教育主事有資格者
	1	1	2	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市柏原1154番地
 電話 04-2954-4731 FAX 04-2954-7884
 E-mail kasi-kom@city.sayama.saitama.jp
 交通 西武バス(西武柏原ニュータウン行) 柏原南下車徒歩5分
 西武バス(サイボク行) 下宿下車徒歩3分

令和6年度 柏原公民館 振り返り(評価・課題等)

柏原公民館では、5つの重点目標を掲げ事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取り組みの強化

子供たちを対象とした「人権映画会」や乳幼児の親子を対象とした「子育て広場」などを実施するとともに、環境保全の必要性を学習する「環境講座」を中央公民館と共催で実施した。また、子供たちの防災意識向上を図るため、地域団体等と協力して「防災教室」を実施した。

今後も様々な課題について適切に現状を把握し、積極的に課題を意識した事業に取り組んでいく。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業の充実

スマホの使い方について基礎から学ぶ「スマホ講座」を実施した。また、ユニバーサルスポーツである「カーレット」の体験教室を実施し、参加者同士の交流が図られた。市制施行70周年記念重点事業でもある「柏原祭り」においては、子供から高齢者まで幅広い世代間の交流を深められた。これからも、世代を問わず交流できるよう、事業の充実を図っていく。

重点目標 3 地域の人材や資源を有効活用した学習機会の充実

狹山市の「七夕祭り」には、柏原中学校美術部制作の「七夕飾り(やらい)」を出展し、青少年育成柏原地域会議などの団体と連携を図り、柏原地区をアピールした。また、西武文理大学看護学部の協力を得て「健康講座」を実施したほか、水富公民館と共催で、講座、バスで行く「さやまっちガーデンめぐり」を実施した。

引き続き、地域の人材や資源を有効活用できるよう事業の充実を図っていく。

重点目標 4 地域のまちづくりにつながる事業の推進

地域の農業ボランティアなどの協力により、「じゃがいもづくり体験教室」を行い、子供たちが食の有難さ、大切さを学習することができた。しかしながら、高齢化により事業継続が困難な状況となったため、新たな事業展開を模索し、まちづくりにつながる事業を推進していく。

重点目標 5 公民館学習サークルへの活動支援

「サークル入会体験月間」や「市民文化祭柏原公民館会場」を開催し、サークル活動の奨励・促進に取り組んだ。また、「夏休みこども教室」は、サークルや地域のNPO法人の方々を講師に招き、陶芸・卓球・ストーンペインティング等の体験事業を実施した。

これからも引き続き、各種サークルと連携した事業を実施していく。

★ピックアップ事業★

夏休みこども陶芸教室

回	期 日	ねらい	講師・協力者等(敬称略)
2回	7/25・8/20作成 8/26～9/1展示	小学生を対象に、作品づくりを通じてものづくりの楽しさを知るとともに、異世代間の交流を図る。	【協力】陶芸クラブたくみ、陶芸いはみづら 【講師】栗原啓式

☆参加者数 46名

☆対 象 小学生

☆参加費 1,000円

【重点目標】1、2、3

【総合評価】5.0



作品成形様子



完成後の作品展示の様子

◇実施内容

陶芸用の粘土を使い、皿やペンダントなどの作品成形から色付け(釉薬)を体験し、完成した作品を公民館ロビーに展示した。

★ピックアップ事業★

キムチづくり体験教室

回	期 間	ねらい	講師・協力者等(敬称略)
2回	1/22・1/24	キムチづくりを通じて親睦を深め、腸内環境について学ぶ。	【講師】埼玉西ヤクルト販売 おなかマイスター、杉山夏樹

☆参加者数 16名

☆対 象 一般

☆参加費 1,000円

【重点目標】1、3

【総合評価】5.0



キムチのタレづくりの様子



腸内環境学習の様子

◇実施内容

唐辛子をベースに多くの食材を混ぜてタレを作り、白菜、大根をタレに漬け込んでキムチを作った。また、キムチに含まれる乳酸菌の役割について学んだ。

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】1 じゃがいもづくり体験教室 【継続】	6月	6月	1回	29人	300円
	【内容】 ・6月8日(土)、地元農家やボランティアの協力のもと、柏原地区の畑を利用し親子で協力しながら、じゃがいもの収穫を実施した。	【ねらい】 親子でじゃがいもづくりを体験することにより、絆を深めるとともに「食」の大切さを学ぶ。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】青少年育成柏原地域会議 【講師】木下憲二 備考				
	【主催】2 夏休み開放学習室 【継続】	7月	9月	4回	7人	0円
	【内容】 ・7月19日(金)～9月1日(日)まで、施設利用のない空き部屋を青少年の個人学習をする場として提供した。	【ねらい】 夏休み期間を利用し、青少年に個人学習の場を提供することにより、利用のない空き部屋の有効活用を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				
	【主催】3 夏休みこども陶芸教室 【継続】	7月	8月	2回	46人	1,000円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・陶芸用の粘土を使って、成形や釉掛等を体験した。また、製作した作品を展示した。 7月25日(木)成形、8月20日(火)釉掛 8月26日(月)～9月1日(日)作品展示	【ねらい】 小学生を対象に陶芸教室を開催し、もの作りの楽しさを知るとともに、異世代間の交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【協力】陶芸クラブたくみ、陶芸いはみづら 【講師】栗原啓式 備考				
	【主催】4 夏休みこども工作教室 【継続】	7月	7月	1回	17人	0円
	【内容】 ・7月26日(金)、様々な形をした石に色を塗り作品を作る、ストーンペインティングを実施した。	【ねらい】 小学生を対象に工作教室を開催し、自然のものを利用したもの作りで想像力を育み、異世代間の交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【協力】NPO法人ユーアイネット柏原 【講師】山田高重 備考				
	【主催】5 夏休みこどもピンポン教室 【継続】	8月	8月	3回	31人	0円
	【内容】 ・8月2日(金)、5日(月)、9日(金)全3回、卓球の基礎を学びながら試合を楽しんだ。 予定していた講師は体調不良により参加できなかったが、公民館利用団体の協力、指導により実施した。	【ねらい】 小学生を対象に卓球教室を開催し、スポーツを通じて異世代間の交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【協力】ピンポン仲間 備考				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 防災教室 【継続】	8月	8月	1回	87人	0円
	【内容】 ・8月17日(土)、地域団体と協力して、子どもたちの防災教育の場を提供する予定であつが、台風による参加者の安全を考慮し中止とした。 なお、参加者には防災用品を配布し、防災マップを活用しながら意識の向上を図った。	【ねらい】 小学生を対象に災害に備えることの大切さを学び、防災意識の向上を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、3、4 【共催】柏原地区防災教室実行委員会 【協力】柏原地区自治連合会、狹山市消防団第六分団、西武文理大学、柏原子ども教室はらっこ				
	【主催】 7 こども映画会 【継続】	8月	12月	2回	60人	0円
	【内容】 ・8月28日(水)、夏休み期間を利用して映画会を実施した。 上映作品「だるまちゃん」と「てんぐちゃん」他全3作品 ・12月25日(水)、冬休み期間を利用して映画会を実施した。 上映作品「のどかな森のシンフォニー」他全3作品	【ねらい】 優良映画の鑑賞を通じて子どもたちの情緒を育み、創造的・個性的な発想を豊かにし、道徳的意識や社会的な価値観を養う。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3 【協力】16ミリ友の会				
	【主催】 8 こども凧づくり&凧揚げ教室 【継続】	12月	12月	1回	9人	200円
	【内容】 ・12月21日(土)、日本の凧の会に所属している地域の方を講師に招き、凧作り教室を実施した。 また、凧の制作後に実際に自分たちで作った凧を柏原小学校校庭で揚げた。	【ねらい】 小学生を対象に凧を製作し、凧揚げ体験しながら、科学的な原理、原則を学ぶ。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【講師】中川五郎(日本の凧の会)				
	【共催】 9 プラネタリウム&博物館見学 【新規】	12月	12月	1回	16人	0円
	【内容】 ・12月7日(土)、プラネタリウムで冬の星座を学習した後、博物館で企画展(解説付き)童話「かわいそうなぞう」の作者『土家由岐雄展』、『写真でみる狹山市の70年展』を見学した。	【ねらい】 親子同士の触れ合いを深めるとともに青少年の健全育成に寄与する。 市施設の有効活用を図る。 【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、3 【共催】青少年育成柏原地域会議 【協力】狹山地方交通安全協会柏原支部				
	【共催】 10 冬休みこども書初め教室 【新規】	12月	1月	1回	18人	0円
	【内容】 ・12月26日(水)、27日(木)、専門家による指導で書道教室を実施した。 ・1月6日(月)～17日(金)まで作品を展示した。	【ねらい】 小学3年生以上を対象に書道に親しみ、実力の向上を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3 【共催】青少年育成柏原地域会議 【講師】青柳より子				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 みんなの居場所「ポッカぽか」 【新規】	1月	3月	3回	72人	0円
	【内容】 ・1月20日(月)、2月17日(月)、3月17日(月)に小学生が放課後に集い、交流する「ポッカぽか」を実施した。	【ねらい】 共働き世帯が増え、少子化により児童が減少する中、小学生が放課後集える場所を提供することで、地域交流や仲間づくりの機会とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【協力】「ポッカぽか」ボランティアスタッフ				
	【共催】 12 お米づくり体験教室 【継続】	6月	12月	回	人	円
	【内容】 ・地元農家やボランティアの協力のもと、親子で参加するお米づくり体験(田植え、稲刈り、脱穀・粃摺り、収穫祭)を実施する計画であったが、講師の体調不良により実施が難しいと判断し中止した。	【ねらい】 親子でお米づくりを体験し絆を深めるとともに「食」の大切さを学ぶ。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】青少年育成柏原地域会議 【講師】木下憲二				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			11件	20回	392人
成人一般	【共催】 1 子育て広場 【継続】	4月	3月	24回	530人	0円
	【内容】 ・育児相談や子どもの遊びを通じて、参加者及び協力団体の交流を図った。 (1)2～4歳児ぐらいを対象とした活動 (2)0～2歳児ぐらいを対象とした活動 ※材料費のみ実費負担	【ねらい】 子育てを地域で支え、乳幼児を持つ親などが気軽に育児相談や交流のできる場を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】親子で遊ぼう プチ・クレヨン、子育てネット あいあい				
	【共催】 2 バスで行くさやまっちオープンガーデンめぐり 【継続】	5月	5月	1回	20人	500円
	【内容】 ・5月30日(金)、市内のオープンガーデンをバスで巡り、庭主の説明を聞きながら見学した。	【ねらい】 参加者の交流を深め、心豊かな生活を送るための一助とする。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、3 【共催】水富公民館 【講師】さやまHANANIWA				
	【主催】 3 簡単スマホ体験講座 【継続】	7月	3月	3回	36人	0円
	【内容】 ・7月5日(金)、9日(火)、3月5日(水)、スマートフォンの概要、メール、電話、カメラ、ネット検索、地図、乗換案内、LINEなど、基本機能を体験しながら、簡単操作や便利な使い方を学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 スマホの基本機能を体験しながら、操作や便利な使い方を学ぶ。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 4 福祉講座 【新規】	10月	11月	3 回	73 人	0 円
	【内容】 ・10月25日(金)、11月15日(金)、29日(金)、認知症、老い支度、介護保険制度を学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 介護保険制度や認知症の方への接し方などを学び、福祉について知識と理解を深め、日々の生活に活かす。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】柏原地域包括支援センター 備【講師】狭山市社会福祉協議会、いしい法律事務所、柏原地域包括支援センター				
	【共催】 5 人権講演会 【継続】	12月	12月	1 回	40 人	0 円
	【内容】 ・12月14日(土)、柏原小学校、中学校、PTAと連携し、講演会を開催した。	【ねらい】 柏原小学校、中学校、PTAと連携して人権を尊重する心を育てる。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3 【共催】柏原小学校、柏原中学校、柏原小学校PTA、柏原中学校PTA 考【講師】関根トミ子				
	【共催】 6 環境講座 【継続】	12月	12月	1 回	9 人	0 円
	【内容】 ・12月27日(金)、入間川を散策しながら、バードウォッチングを中心に、自然に触れることで環境に関する意識啓発の向上に寄与した。	【ねらい】 身近な自然環境について学び、地球温暖化をはじめとする様々な環境問題に対する意識の向上を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3 【共催】中央公民館 備【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
	【主催】 7 キムチづくり体験教室 【継続】	1月	1月	2 回	16 人	1,000 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・1月22日(水)、24日(金)、キムチ作りの工程を学びながらキムチに含まれる乳酸菌などの役割について学習した。	【ねらい】 キムチづくりを通じて親睦、交流を深めるとともに、腸内環境について学ぶ。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、3 【講師】埼玉西ヤクルト販売 おなかマイスター、杉山夏樹				
	【主催】 8 あいサポーター研修&ユニバーサルスポーツ体験 【新規】	3月	3月	1 回	9 人	0 円
	【内容】 ・3月15日(土)、障害のある方の実体験などから配慮すべき点を学ぶとともに、誰でも楽しめるユニバーサルスポーツを体験した。	【ねらい】 障害のある方への配慮について学ぶとともに、ユニバーサルスポーツを通じて参加者相互の交流を深める。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、4 【協力】ユニバーサルスポーツまぜこぜ柏原				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 9 農業実践教室 【継続】	2月	2月	回	人	円
	【内容】 ・春、夏野菜などの農作物の作付けと育て方のコツを学習する計画であったが、講師の体調不良により実施が難しいと判断し中止した。	【ねらい】 春、夏野菜の作付けと育て方を学び受講者それぞれの農業活動の一助とする。				
		【総合評価】 【重点目標】 1、3				
		【講師】木下憲二				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				8 件	36 回	733 人
高齢者	【主催】 1 健康講座 【継続】	5月	6月	1 回	16 人	0 円
	【内容】 ・5月31日(金)、西武文理大学の学生を講師に招き、学生との交流を交えながら、一生涯自立した生活を送るための健康増進について学習した。	【ねらい】 生涯自立した生活を送るための健康づくり教室を実施するとともに、参加者の交流を深める。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3				
		【協力】西武文理大学 【講師】西武文理大学看護学部学生、大黒美耶				
	【主催】 2 まだまだ青年講座 【継続】	11月	12月	3 回	47 人	0 円
	【内容】 ・健康に関する講座などを実施した。 (1)「おなか元気教室」 11月19日(火)実施 (2)「柏原の歴史と文化財」 12月3日(火)実施 (3)「カーレットを楽しもう」 12月17日(火)実施	【ねらい】 健康増進、生きがいづくりに貢献するとともに、参加者の相互交流を深める。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3				
		【協力】まだまだ青年講座実行委員会 【講師】ヤクルト販売、博物館職員、ユニバーサルス ポーツまぜこぜ柏原				
	【主催】 3 暮らしの安全、安心教室 【継続】	2月	2月	1 回	21 人	円
	【内容】 ・2月18日(火)、詐欺事件や悪質な商法などの被害を防ぐための講座を実施した。	【ねらい】 安全、安心に生活ができるよう消費生活に関するトラブルや防犯などの知識を深め被害を未然に防止する。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3				
		【協力】柏原地区地域防犯ネットワーク 【講師】狭山警察署				
	【主催】 4 シニアドライバー安全教室 【継続】	3月	3月	1 回	11 人	0 円
	【内容】 ・3月14日(金)、自動車及び自転車の運転で注意すべきポイントや交通事故に遭遇した際の対処方法などに関する講座を実施した。	【ねらい】 高齢者ドライバーへの安全啓発及び事故対応、免許証返納の制度を学ぶ。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2				
		【協力】狭山地方交通安全協会柏原支部 【講師】狭山警察署				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	6 回	95 人

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 柏原地区ソフトボール大会 【継続】	5月	5月	1回	93人	0円
	【内容】 ・5月12日(日)、柏原地区内のソフトボール愛好者によるチーム対抗のソフトボール大会を開催した。	【ねらい】 健康と体力の維持増進を図るとともに、地域住民の親睦を深める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		【共催】柏原ソフトボール協会 【協力】狭山市ソフトボール協会				
		備考				
	【主催】 2 館長杯囲碁大会 【継続】	7月	2月	2回	39人	0円
	【内容】 ・7月21日(日)、2月9日(日)、囲碁の愛好者による囲碁大会を実施し、段、級位によるクラス別個人戦を開催した。	【ねらい】 囲碁の愛好者に対局の場を提供することにより、参加者相互の親睦を図るとともに、愛好者人口の拡大を図る。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、3				
		【協力】柏原囲碁同好会				
		備考				
イベント	【共催】 3 入間川七夕まつり飾り出展 【継続】	8月	8月	1回	58人	0円
	【内容】 入間川七夕まつりに柏原中学校美術部の制作した七夕飾り(やらい)を出展した。 また、出展した七夕飾り(やらい)を柏原公民館に展示した。 出展 8月3日(土)～4日(日)実施 展示 8月5日(月)～19日(月)実施	【ねらい】 柏原中学校美術部の制作した七夕飾り(やらい)を出展することで、地域の連携を図り、柏原地区をアピールする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】青少年育成柏原地域会議 【協力】柏原中学校美術部				
		備考				
	【共催】 4 柏原ふれあい体育祭 【継続】	10月	10月	1回	800人	0円
	【内容】 ・10月6日(日)、柏原地区自治会対抗による体育祭を柏原小学校校庭で開催した。	【ねらい】 自治会対抗の体育祭を通じ、健康と体力の増進を図り、地域住民の交流を深める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】柏原ふれあい体育祭実行委員会、柏原地区自治連合会				
		備考				
イベント	【共催】 5 柏原祭り 【継続】	10月	10月	1回	650人	0円
	【内容】 ・10月19日(土)、地域住民が集い交流を深められる柏原祭りを開催した。	【ねらい】 元気の出る地域づくりのために地域住民が集い交流のできる祭りを実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】柏原祭り実行委員会、青少年育成柏原地域会議、柏原地区自治連合会				
		備考				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 6 市民文化祭柏原公民館会場 【継続】	10月	11月	1 回	623 人	0 円
	【内容】 ・10月31日(木)～11月4日(日)まで、柏原公民館利用 団体が多彩な文化活動を展示、発表した。	【ねらい】 多様な文化活動の発表の場を提供し地域文化の 高揚と文化活動の発展に寄与することをめざす。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、5				
		【共催】市民文化祭柏原会場実行委員会 備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6 件	7 回	2,263 人
展示	【主催】 1 ロビー、階段壁面展示 【継続】	7月	3月	2 回	4,304 人	0 円
	【内容】 ・ロビー、階段の壁面を有効活用し公民館利用者(利 用団体)に発表の場を提供した。 7月27日(土)～8月31日(土) 絵画 1月22日(水)～2月3日(月) 年賀状版画・ガラス絵 3月1日(土)～3月19日(水) 絵画	【ねらい】 公民館内を芸術作品を中心に華やかに演出する とともに公民館利用者(利用団体)の発表の場を広 げる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、5				
		【協力】土曜会、伊呂土留 備考				
	【共催】 2 七夕飾りロビー展示 【継続】	8月	8月	1 回	375 人	0 円
	【内容】 ・8月5日(月)～19日(月)まで、入間川七夕まつりに出 展した七夕飾り(やらい)を展示した。	【ねらい】 入間川七夕まつりに出展した柏原中学校美術部 制作の七夕飾り(やらい)を展示することで、公民 館利用者へ地域活動の成果を発表する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】青少年育成柏原地域会議 備考【協力】柏原中学校美術部				
	【共催】 3 人権パネル展 【新規】	9月	9月	1 回	520 人	0 円
	【内容】 ・9月3日(火)～12日(木)まで、人権に関する様々な活 動を紹介するパネルを展示した。	【ねらい】 人権への関心を深める機会を提供し、人権意識の 高揚を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【共催】企画課人権推進室 備考				
	【主催】 4 人権標語作品展 【継続】	12月	2月	2 回	1,841 人	0 円
	【内容】 ・12月4日(水)～27日(金)まで、狭山こども人権標語 展における市内小学校の児童の優秀賞作品を展示し た。 ・2月13日(木)～27日(木)まで、入間郡市人権標語コ ンクールにおける狭山市選出市立小、中学校の児童、 生徒の優秀・入選作品を展示した。	【ねらい】 さまざまな差別の解消に役立てるよう人権問題へ の理解を深め人権を尊重する心を育てることをめ ざす。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	6 回	7,040 人

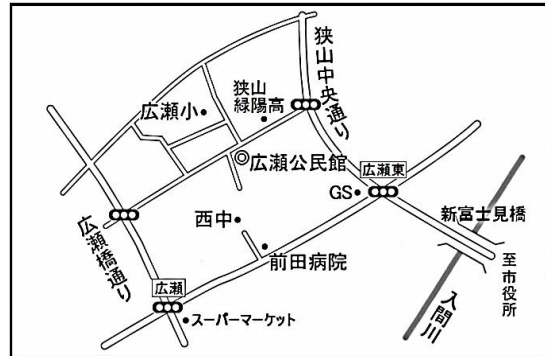
令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 1 事業運営委員会 【継続】	4月	3月	3 回	24 人	
	【内容】 ・地域関係団体や公民館利用者等を事業運営委員に委嘱し、公民館の事業内容等について審議した。 ・第1回事業運営委員会 4月15日(月) ・第2回事業運営委員会 11月22日(月) ・第3回事業運営委員会 2月20日(木)	【ねらい】 事業の内容等について事業運営委員により審議し、よりよい公民館事業を運営する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【協力】柏原公民館事業運営委員				
		備考				
	【主催】 2 利用者懇談会 【継続】	5月	5月	1 回	52 人	
	【内容】 ・5月24日(金)、公民館で公民館利用者(利用団体)と意見や情報を交換し相互の親睦を図った。	【ねらい】 公民館利用者(利用団体)と意見や情報を交換し、よりよい公民館運営に資するとともに、相互の親睦を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、5 【協力】公民館利用団体				
		備考				
	【共催】 3 柏原ふれあい体育祭実行委員会 【継続】	6月	10月	5 回	261 人	
	【内容】 ・柏原ふれあい体育祭を開催するにあたり、円滑に運営できるよう意見交換し、実施に向けて準備を行った。 ・第1回実行委員会 6月8日(土) ・第2回実行委員会 7月6日(土) ・第3回実行委員会 9月7日(土) ・第4回実行委員会 9月28日(土) ・第5回実行委員会 10月25日(金)	【ねらい】 柏原ふれあい体育祭を円滑に運営するとともに、体育祭の実施に向けて準備をするため、実行委員会を設置する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】柏原ふれあい体育祭実行委員会				
		備考				
	【共催】 4 市民文化祭柏原会場実行委員会 【継続】	7月	11月	3 回	105 人	
	【内容】 ・市民文化祭柏原会場を開催するにあたり、円滑に運営ができるよう意見交換し、実施に向けて準備を行った。 ・第1回実行委員会 7月1日(月) ・第2回実行委員会 8月19日(月) ・第3回実行委員会 11月22日(金)	【ねらい】 市民文化祭柏原会場を円滑に運営するとともに、文化祭の実施に向けて準備をするため、実行委員会を設置する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、5 【共催】市民文化祭柏原会場実行委員会				
		備考				
	【共催】 5 柏原祭り実行委員会 【継続】	8月	11月	3 回	67 人	
	【内容】 ・柏原祭りを開催するにあたり、円滑に運営できるよう意見交換し、実施に向けて準備を行った。 ・第1回実行委員会 6月15日(土) ・第2回実行委員会 7月24日(水) ・第3回実行委員会 9月12日(木)	【ねらい】 柏原祭りを円滑に運営するとともに、柏原祭りの実施に向けて準備をするため、実行委員会を設置する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】柏原祭り実行委員会、青少年育成柏原地域会議、柏原地区自治連合会				
		備考				

令和6年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 6 利用者説明会 【継続】	3月	3月	1 回	49 人	
	【内容】 ・3月13日(木)、柏原公民館登録団体を対象に公民館からの連絡事項を伝えるとともに、来年度の利用団体登録申請を促した。	【ねらい】 利用者(利用団体の)公民館利用についての理解を図るとともに、団体登録申請を促すことを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、5				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6 件	16 回	558 人
広報	【主催】 1 柏原公民館・地区センターだよりの発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・毎月広報さやまに併せ、柏原公民館、地区センターだよりを発行し、地区内の事業案内などを広報した。	【ねらい】 事業への参加及び公民館の利用促進を図り、地域の情報を住民へ周知することを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
	【主催】 2 ホームページの更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・公民館事業の案内や報告等の情報を周知するため更新した。	【ねらい】 公民館事業の案内や報告等のリアルタイムな情報の提供を目的とする。				
				【総合評価】 / 【重点目標】		
				備考		
『広報』事業(件数)小計				2 件		

広瀬公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

昭和57年11月1日
鉄筋コンクリート造・地上2階建
1,781.00 m²

区分		定員	面積	備考
1階	事務室(1)	—	50 m ²	AED・コピー機・印刷機
	会議室(1)	20 人	42 m ²	
	会議室(2)	20 人	42 m ²	
	ホール	70 人	125 m ²	グランドピアノ1台
	工芸室	—	30 m ²	
	事務室(2)	—	30 m ²	広瀬市民サービスコーナー
	その他	—	263 m ²	機械室／廊下／トイレ等
	小計	110 人	582 m ²	
2階	学習室	30 人	55 m ²	アップライトピアノ1台
	和室	30 人	47 m ²	20畳
	調理室	18 人	54 m ²	調理台2台
	その他	—	121 m ²	機械室／廊下／トイレ等
	小計	78 人	277 m ²	
合計		188 人	859 m ²	

付属施設

陶芸小屋

施設等の整備状況

給水設備工事 平成27年度
共用部分照明LED化工事 平成28年度
第2駐車場開設(東側隣接地) 令和2年度
第1駐車場改修工事 令和4年度

職員配置

館長	副館長	職員	社会教育主事有資格者
1	0	3	0

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地

狭山市広瀬東3丁目34番1号

電話/FAX

04-2953-6500

E-mail

hirose_kominkan@s-seiun.co.jp

ホームページ

<http://www.s-seiun.co.jp/shisetsu/sayama>

交通

西武バス「つつじ野団地東」バス停下車徒歩1分

※広瀬公民館は指定管理者「㈱セイウン」が管理・運営しています

令和6年度 広瀬公民館 振り返り(評価・課題等)

当館では、令和6年度の狭山市公民館基本方針に基づき 5 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目の評価と課題は次の通りである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の推進及び人材の発掘と活用

人権、平和、環境等々に関わる現代的課題や地域課題の解決につながる事業の取り組みを図った。特に悲慘な世界情勢を鑑みると、平和講座は、感性に訴えて平和の尊さを心に届けた。また、講座・イベント等で地元の人材を登用した。今後も、必要性・適時性を考慮し推進する。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の充実

幅広い世代に向けた講座・イベントを実施した。親子サロンすまいるでは母親のリフレッシュやママ友づくりを通じて子育て中の母親が安心して暮らせるまちづくりを図る。寿大学は、高齢者が前後期各 6 回を受講し互いに交流を図った。市民文化祭は、各サークルが日頃の成果を生き生きと発表し、多くの来館者があった。今後は、各事業の新たな再開に向け検討し進める。

重点目標 3 大学等の教育機関や関係団体等と連携した学習機会の充実

地元の小・中学校及び高校と連携して、児童生徒が参加できるような事業を新しく試みた。地域の子供理解と、子供たちの地域への所属感を育む一助となった。また地元の茶園、農園等と連携した事業を実施した。NPO 法人や他施設との共催事業を行い、学習機会を設けることができた。特別支援学級も新たに取入れ互いの施設の特色を取り入れた事業を推進する。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

広瀬斜子織サロンは斜子織の復元普及をめざして精魂込めて取り組んでいる。文化財として後世に残すことは基より、子供たちの教育においても価値があると考え。また防災講座は、水富公民館との共催で実施した。地域の防災意識の高揚を図りまちづくりに繋がった。パソコン教室などの充実も図り、IT ツールの活用手法を取り入れ、IT 利用が困難な方々への活用を進めていく。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

高齢化に伴い、会員の減少などある中で、サークルの支援や継続の相談は日々行い、今後も一層の支援を行っていく。また、職員の資質向上は、重要である。利用者満足度調査結果の「職員の笑顔や挨拶・接遇など」には特に気をつけ、利用者の側に立ち、安全、快適で親切な応対ができるよう研修の充実を図る。

★ピックアップ事業★

キッズチャレンジ

～ 様々な体験を通して、子どもたちに思い出作りや地域の人たちと交流する機会を提供する青少年健全育成事業 ～

回	実施日	講座名	内容と参加費	参加人数	講師・協力団体等	評価
1	7月22日(月)	陶芸にチャレンジ	花瓶を作った。500円。	14人	【協力】陶芸彩遊	4.9
2	7月23日(火)	茶道にチャレンジ	礼儀作法を学び、茶道を体験した。300円。	10人	【協力】なごみ会	5.0
3	7月25日(木)	ギター演奏にチャレンジ	ギターの演奏を体験した。無料。	5人	【協力】広瀬ギター同好会	5.0
4	7月31日(水)	和裁手芸にチャレンジ	ポケットデシュケース入れを作った。100円。	10人	【協力】紫香和裁&和洋リホーム研究会	4.8
5	8月1日(木)	ゆかたの着付けにチャレンジ	ゆかた着付け体験した。無料。	7人	【協力】広瀬着付け同好会	5.0
6	8月9日(金)	書道にチャレンジ	書道を体験した。500円。	15人	【協力】書道愛好会	4.8
7	8月23日(金)	カーレットにチャレンジ	カーレットを体験。ゲームを楽しんだ。無料。	8人	【協力】書道愛好会	4.8
8	8月31日(土)	機織りにチャレンジ	機織りの体験です。織について学んだ。200円。	10人	【協力】狭山遊糸会	4.4

●ねらい 子どもたちに様々な体験学習の機会を提供すると共に、地域で挨拶を交わしあえる異世代の関係の輪を広げる。協力サークルにとっては、学習成果の還元などにより地域貢献の機会となる。

●重点目標 1、2、3、4、5 ●総合評価 4.8

●保護者の感想（抜粋） 「本格的な体験で、子どもも背筋を伸ばしきちんとしようという気持ちが表れているようだった。改めて体験することの大切さを感じた。（茶道）」「集中して行うことが出来とてもいい体験をさせてもらった。（機織り）」「伝統を重視し学んだ。」



★ピックアップ事業★

あそびの広場

～ 家族や友だちと様々な遊びや工作を体験しながら交流を楽しむ地域ふれあいイベント ～

実施日	内 容	参加人数	参加費	協力団体
7月28日(日)	ペットボトルの糸巻き車、ふきもどし、フェルトのキーホルダー、レインボーシャワー、ヨーヨー釣り、ボールプール、バルーンアート、段ボールポックリ、ハンドベルなど、家族で体験できる広場を開催した。	88人	無料	埼玉県家庭教育アドバイザー in 狭山 広瀬保育所

●ねらい 0歳から小学生の子どもをもつ家族を対象に、様々な遊び体験を通じて社会的なルールを学び、地域交流を図ることを目的に実施する。

●重点目標 1、2、3、4 ●総合評価 /

●保護者の感想（抜粋） 「普段経験できない事が経験出来て良かった。スタッフも親切で安心して遊べた。」「子どもが笑顔で過ごすことが出来た。」「親子で工作づくりを楽しめ、また密にならずに取り組めたのもよかった。」「素敵な工作がたくさんあり、大人もワクワクした。」



令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】1 WAKU☆DOKI はっぴー 【継続】	4月	3月	8回	373人	100円
	【内容】 遊び(外遊びや室内遊び)、学び(学習ボランティアによる学習ルーム)、食(児童とボランティア全員で昼食)による事業と、夏休みの学習支援を実施した。	【ねらい】 青少年の健全育成及び地域の人材発掘と教育力の向上。地域で子どもたちが見守られ安心して暮らせるまちづくりを推進する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人地域教育ネットワーク、青少年育成水富地域会議、水富公民館 【協力】地域のボランティア、平野明雄 【協賛】地元複数企業				
	【共催】2 <広瀬小>茶道体験授業 【継続】	6月	6月	6回	15人	0円
	【内容】 学校教育と社会教育の連携事業(学社連携)、茶道サークルの指導による広瀬小学校3年生児童の茶道体験を実施した。	【ねらい】 日本茶及び狭山茶の学習の一環として茶道を体験し、茶道の心や礼儀礼節について学び理解する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬小学校 【講師】なごみ会				
	【主催】3 キッズチャレンジ 【継続】	7月	12月	8回	75人	0～500円
	【内容】 1 夏休みに、陶芸、茶道、和裁手芸、機織り、ギター演奏、カーレット、書道のキッズチャレンジ。 2 お寿司で学ぶSDGsを5館共催で体験講座を実施した。 3 冬休み書き初め教室を実施した。	【ねらい】 日頃体験できない取組を通じて参加する子どもたちの生きる力や自尊感覚を養う。公民館はサークルの学習成果を地域還元、異世代交流も図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】2水富公民館、中央公民館、新狭山公民館、柏原公民館【協力】公民館活動8サークル 【講師】2くら寿司株式会社				
	【共催】4 <広瀬小>ハッピーポップ 【新規】	12月	12月	2回	57人	0円
	【内容】 特別支援学級(レインボー学級)の児童による店開き接客体験、学習で製作した商品をお店を開いて頒布する活動を実施した。	【ねらい】 支援学級児童の自尊感覚を養う、他者との関わりを学習し、異世代交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】広瀬小学校				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4件	24回	520人
成人一般	【共催】1 広瀬斜子サロン 【継続】	4月	3月	12回	25人	0円
	【内容】 機織り談義、機織り見学及び体験、広瀬斜子織に関する説明及び質疑応答など交えサロンを実施した。	【ねらい】 明治時代の特産品で、今は幻の絹織物となった広瀬斜子織を広く周知し、地域の歴史に触れ郷土愛を深める。サロンにおける交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】狭山遊系会				
		備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 2 親子サロンすまいる 【継続】	4月	3月	12 回	82 人	0 円
	【内容】 月1回乳幼児から3歳位の子どもと保護者を対象とした自由参加型の親子サロン。4月バルーンアート、5月パネルシアター、6月ママの骨盤体操、7月お話劇、8月ミニ縁日、9月木のおもちやで遊ぼう、10月ハロウィン、11月腹話術、12月手形アート、1月たこ作りとたこあげ、2月押し花作品作り、3月ちぎってはって遊ぼうを実施した。	【ねらい】 母親のリフレッシュやママ友づくりを通じて、子育て中の母親が安心して暮らせるまちづくりに寄与する。また、子育て支援の人材育成も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【協力】ボランティアスタッフ、総合子育て支援センター、河原文庫、パペットシスターズ、広瀬保育園、押し花の会あすなろ【講師】奥村照明、石川育代				
	【共催】 3 初心者スマホ講座 【継続】	4月	1月	4 回	52 人	0 円
	【内容】 基本操作、インターネット検索、LINE操作を学習する事業を実施した。	【ねらい】 主に初めての方を対象として、基本操作の習得を図り、便利なツールとして活用していこうとする契機とする。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク株式会社スマートフォンアドバイザー 備考				
	【共催】 4 初心者向けパソコン教室 【継続】	4月	12月	11 回	66 人	22,000 円
	【内容】 講義、パソコン実習、前回の復習などスタッフがサポートしながら実施した。	【ねらい】 (テキスト代別) 初心者がセキュリティも含めてパソコンの操作を習得し、安全かつ便利にICT活用ができる技能の習得を図る。受講者交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】狭山パソコン支援の会 備考				
	【主催】 5 ノルディックウォーク体験講座 【新規】	4月	11月	1 回	10 人	500 円
	【内容】 基本フォームを学び、近隣をウォーキングする事業を実施した。	【ねらい】 健康維持増進、仲間との交流をとおして心の健康づくり。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2 【講師】玉利芳行 備考				
	【共催】 6 暮らしの談話室 【継続】	5月	3月	9 回	13 人	0 円
	【内容】 地域住民の相談事(生活上の心配ごとや困りごと)を専門の相談員(CSW/コミュニティーソーシャルワーカー)が伺い、解決・軽減の手助けを行う事業。屋外でコーヒーを提供し、サロン形式で気軽に相談できる場を設け実施した。	【ねらい】 地域づくりの支援、地域交流の場となる。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【共催】社会福祉協議会、水富公民館 備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 7 たのしい食育講座 【新規】	6月	1月	3回	70人	300~600円
	【内容】 食育、市内の農産物について学ぶ事業を実施した。 1 茶育と食育、茶摘みを体験(6月) 2 節分をテーマに食育、調理実習、会食(2月)	【ねらい】 幼児から小学生と保護者を対象に、食育の大切さを収穫や調理体験をしながら学ぶことを目的とした体験型学習講座。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、4 【共催】「農と食育」Kids & Jr.、1水富公民館 備考【講師】1広瀬古谷園				
	【共催】 8 自然ふれあい事業 【継続】	7月	12月	2回	70人	200~400円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 じゃがいも掘り(7月) 2 ピーナッツ掘り(10月) 3 さといも掘り(12月)	【ねらい】 (1株あたり) 家族や地域の中でのふれあいを図りながら、自然の恵みに感謝していもほりを体験する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 備考【共催】樋口農園				
	【共催】 9 防災講座 【継続】	7月	7月	2回	42人	0円
	【内容】 災害リスクや「もしもの備え」を講義形式で講義を実施した。	【ねらい】 大規模な自然災害の発生に備え、日頃の心構えと準備、そして災害発生時に命を守るためのポイントを学ぶ。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3 備考【共催】水富公民館【講師】危機管理課				
	【共催】 10 平和講座 【継続】	8月	8月	1回	43人	0円
	【内容】 登録サークルによる二胡の演奏と、ユニット音祈鶴(おりづる)による朗読を実施した。	【ねらい】 今も世界で繰り広げられている紛争の現状、現実を意識し、世界、日本、地域の平和のために、私たちに出来ることは何かを考える。 【総合評価】 4.84 【重点目標】 1、3 備考【共催】水富公民館【協力】横山美衣、ユニット音祈鶴(おりづる)、ジャスミン				
	【共催】 11 ひろせ王将杯 【継続】	9月	9月	1回	人	0円
	【内容】 (講師並びにメンバーの調整が付かず中止)	【ねらい】 将棋サークルの活性化と地域の将棋愛好家の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 備考【共催】狭山と金倶楽部				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 12 ひろせ囲碁大会 【継続】	10月	10月	1 回	12 人	0 円
	【内容】 2グループによる対抗戦を行い、各グループの優勝者には館長賞を授与、サークルから準優勝とブービー賞が贈られた。	【ねらい】 囲碁サークルの活性化と地域の囲碁愛好家の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		【共催】広瀬囲碁同好会 備考				
	【共催】 13 健康づくり講座 【継続】	11月	11月	1 回	10 人	400 円
	【内容】 水中ウォーキングの講義と実習を行い、終了後も各自で自由に水泳やウォーキングを楽しんだ。	【ねらい】 (65歳以上200円) 膝や腰に負担をかけることなく運動できる水中ウォーキングを通じて、身体を動かす楽しさを体験し、運動の習慣化を図る。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】同一指定管理者施設(サピオ稲荷山、富士見公民館、水野公民館) 備考				
	【共催】 14 文化財めぐり 【継続】	11月	11月	1 回	6 人	0 円
	【内容】 広瀬地区の史跡・文化財の訪問見学を実施した。今宿遺跡、影隠地蔵、信立寺、清水宗徳の墓、広瀬浅間神社、禅龍寺、廣瀬神社を訪問した。	【ねらい】 地域の身近な文化財を巡り、地域や文化財の歴史を学び、郷土愛を深める。				
成人一般		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】富士見公民館、水野公民館【協力】各文化財【講師】NPO法人狭山歴史ガイドの会 備考				
	【主催】 15 環境講座 【継続】	12月	12月	1 回	32 人	0 円
	【内容】 後期ひろせ寿大学第3回「温暖化の今を知り、家の中の効果を正すヒント」にて環境について講義をした。	【ねらい】 環境問題の現状を理解し、個人として、また地域として環境保護に貢献するためのポイントを理解する。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク 備考				
	【主催】 16 親子でお正月壁掛けづくり 【新規】	12月	12月	1 回	9 人	1,000 円
	【内容】 お正月の飾りと、ミニクリスマスツリーを作りを親子で体験した。	【ねらい】 親子で楽しくいろいろな体験しふれあうことにより、普段は意識していない家族の絆や大切さを再確認する。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2				
		【講師】坂本和枝、増島美千代 備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 17 リフレッシュ応援講座 【継続】	3月	3月	1回	6人	0円
	【内容】 スキンケア、メイクアップ、ヘアケアについてトータルで体感することで、心身のリフレッシュと自信にもつながるようビューティー講座を実施した。	【ねらい】 「もっと輝く人になる」女性応援講座、リフレッシュして楽しみながら、生活の彩りをより豊かにするためのヒントを提供する。 【総合評価】 【重点目標】 1、2 【講師】資生堂ジャパン株式会社 備考				
	【主催】 18 歴史講座 今宿遺跡 【新規】	7月	3月	1回	10人	0円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 3館合同事業。 2 復元住居等再整備工事が竣工し、「今宿遺跡とその周辺」記念の説明会を実施した。	【ねらい】 指定文化財「今宿遺跡」近くの遺跡を知ることにより、文化財に対する興味を抱ききっかけとなる。 【総合評価】 【重点目標】 1、3、4 【共催】水野、富士見公民館、社会教育課 備考				
	【主催】 19 フレイル予防講座 【継続】	6月	6月	1回	36人	500円
	【内容】 寿大学にてフレイル予防にふれ講義。	【ねらい】 高齢者がこれからの生活を安心して過ごすための知識を学ぶ。 【総合評価】 【重点目標】 1、3 備考				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			18件	65回	594人
	【共催】 1 ひろせ青空サロン 【継続】	4月	3月	23回	532人	0円
	【内容】 脳トレ、体操、ダンス、ゲーム、合唱などを行い、歓談交流の場として実施した。	【ねらい】 主に高齢者を対象に、健康寿命を伸ばすための楽しいサロンとして実施する。あわせて、地域の中での交流を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3 【共催】青空の会 備考				
高齢者	【主催】 2 ひろせ寿大学(前期講座) 【継続】	4月	9月	6回	235人	500円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 埼玉県内の交通事故情勢と対策(4月) 2 金融商品の基礎知識(5月) 3 お口のケアで人生が変わる(6月) 4 狭山市のゴミ処理事情(7月) 5 おなかの健康を考える(8月) 6 JAの活動と地域とのつながり(9月)	【ねらい】 実年世代の学習欲求に応え、様々な現代的課題や地域課題について考えると共に、地域の中での同世代の仲間づくりを促進する。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 【共催】1狭山警察署、2日本証券業協会、3あおば歯科、4奥富環境センター、5埼玉西ヤクルト、6JAいるま野狭山西支店 備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【主催】 3 ひろせ生活よろず相談室 【継続】	4月	3月	12 回	30 人	0 円
	【内容】 相続、遺言、成年後見などの相談対応。守秘義務を遵守徹底し、相談者のプライバシーに配慮して実施した。	【ねらい】 遠くの相談機関まで出かけることが困難な高齢者を対象に、行政書士が対応する身近な相談室として実施する。 【総合評価】 【重点目標】 1、2 【協力】堀江誠(行政書士)				
		備考				
	【主催】 4 シニアドライバー講習会 【継続】	3月	3月	1 回	32 人	0 円
	【内容】 高齢ドライバー対象に安全な運転方法を講義。	【ねらい】 シニアドライバーに対する「安全に、より長くクルマを運転し続けてもらう」ための支援として開催。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2 【講師】損保ジャパン株式会社				
		備考				
	【主催】 5 ひろせ寿大学(後期講座) 【継続】	10月	3月	6 回	236 人	500 円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 年齢にあわせた遊びや手作り玩具の紹介(10月) 2 固定資産税の仕組み(11月) 3 マヨネーズの話(12月) 4 キッコーマン食育口座(1月) 5 ヨーグルトの秘密(2月) 6 ぐらしの移動教室(3月)	【ねらい】 実年世代の学習欲求に応え、様々な現代的課題や地域課題について考えると共に、地域の中での同世代の仲間づくりを促進する。 【総合評価】 4.11 【重点目標】 1、2、3 1総合子ども支援課、2資産税課、3キューピー(株)、4キッコーマン、5明治6消費者生活センター				
		備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5 件	48 回	1,065 人
イベント	【共催】 1 広瀬芸術祭 【継続】	5月	5月	1 回	329 人	0 円
	【内容】 絵画、版画、和紙絵、押し花作品、水墨画、書などの作品や斜子織りの展示と、お箏演奏、二胡演奏、新舞踊のホール発表を実施した。	【ねらい】 恒例の広瀬公民館独自の芸術祭。活動サークルに学習成果の発表の場を提供すると共に、地域における豊かな交流を促進する。 【総合評価】 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬芸術祭実行委員会				
		備考				
	【共催】 2 だがしや楽校 【継続】	5月	5月	1 回	239 人	0 円
	【内容】 押し花作品づくり、プラカップでけん玉作り、紙芝居とお話し劇、カーレット体験、交通安全あそびを体験した。	【ねらい】 地域のグループや個人の趣味や特技を披露する自分店(見せ)の機会を提供し、豊かな交流を図る地域づくり事業として実施する。 【総合評価】 【重点目標】 1～5 【共催】だがしや楽校実行委員会【協力】押し花の会あすなろ、チームあそびっこ、面白屋お話たんぽぽ、狭山カーレットクラブ「まぜこぜ」、交通安全防犯課				
		備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 3 あそびの広場 【継続】	7月	7月	1回	88人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! 紙コップの糸巻き車、ふきもどし、フェルトのキーホルダー、レインボーシャワー、ヨーヨー釣り、ボールプール、バルーンアート、段ボールポックリ、ハンドベルを家族で楽しく体験できる広場を開催した。	【ねらい】 0歳から小学生の子どもをもつ家族を対象に、様々な遊び体験を通じて社会的なルールを学び、地域交流を図ることを目的に実施する。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山 備考				
	【主催】 4 マジックショー 【継続】	2月	2月	回	人	0円
	【内容】 (講師の調整が付かず中止)	【ねらい】 家族や友だち同士で楽しくマジックショーを鑑賞するふれあいイベント。交通安全ミニ講座も実施し、交通安全の啓発を図る。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、4 【協力】マジック・トロ、交通防犯課 備考				
	【共催】 5 水富祭ウォーキングフェスティバル 【継続】	10月	10月	1回	1,200人	0円
	【内容】 広瀬橋から笹井堰までの区間のウォーキングやその他演奏、出店(キッチンカーなど)、公民館講座(ソルディックワーク、気功太極拳)などの催しを実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と健康増進や交流を目的に水富地区自治会連合会が主催する事業。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、4 【共催】水富地区自治会連合会、水富公民館 備考【講師・協力】さやまキッチンカー協会、玉利芳行、狭山気功太極拳水富会				
	【共催】 6 市民文化祭広瀬公民館会場 【継続】	10月	11月	2回	1,653人	0円
	【内容】 芸術作品づくりサークルの作品展示、発表活動サークルのホール発表、押し花絵作り、健康体操などの館内ワークショップ体験アトラクション、遊び広場、バルーンアート、交通安全クイズ、紙芝居とお話し広場などの屋外アトラクションを開催した。	【ねらい】 文化振興を図る恒例の市民文化祭。活動サークルに学習成果の発表の場を提供すると共に連帯を深め、地域における交流を促進する。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬文化祭実行委員会 【協力】狭山緑陽高校美術部、広瀬保育所、水富地区民生委員児童委員協議会、青空の会、交通防犯課 備考				
	【主催】 7 音楽ふれあいイベント 【継続】	11月	11月	1回	72人	0円
	【内容】 アンサンブルコンサートを開催した。	【ねらい】 音楽の持つプラスの力を活用して、音楽の楽しさを実感すると共に、地域におけるあたたかい交流を図る。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、4 【出演】さやま管弦楽クラブ 備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6件	7回	3,581人

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
展示	【共催】 1 ロビー作品展 【継続】	10月	3月	3回	874人	0円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 かよう会展(10月) 2 あすなろ展(11月) 3 年賀状展(12月) 4 つつじ野イーゼル会展(3月)	【ねらい】 活動サークルや有志個人に学習成果の発表の機会を提供し、作品展示を通じて地域における交流を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】かよう会、つつじ野イーゼル会、押し花の会あすなろ、有志個人				
		備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1件	3回	874人
会議等	【主催】 1 各種実行委員会 【継続】	4月	11月	4回	97人	
	【内容】 次の会議を実施した。 1 広瀬芸術祭実行委員会(4月) 2 だがしや楽校作戦会議(4月) 3 市民文化祭実行委員会(7月、9月、11月)	【ねらい】 大型イベントの実行委員会。当該イベントの趣旨、実行体制、準備内容と役割などを決定し、参加団体の連帯を深めて円滑な実施を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【主催】各実行委員会				
		備考				
	【主催】 2 事業運営委員会 【継続】	4月	12月	1回	6人	
	【内容】 次の会議を実施した。 1 令和5年度の運営管理全般の振り返り。今年度の運営計画および課題についての説明。意見交換。 2 令和6年度上半期の運営管理の実施結果の説明。意見交換。	【ねらい】 客観的な視点により公民館の施設運営や事業を検証し、PDCAの精度を高め、より良い公民館運営を図る。問題や課題に対する提案を得る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		備考				
	【主催】 3 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	1回	71人	
	【内容】 令和6年度の事業報告及び振り返り、利用者満足調査結果報告及び改善計画説明、令和7年度方針、スローガン、事業計画説明及び承認、登録団体更新手続き説明などを行った。	【ねらい】 定例の利用者懇談会。事業結果や事業計画の理解を図ると共に、要望、意見、提案をヒヤリングする。登録団体どうしの連帯や親睦も深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4、5				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3件	6回	174人
広報	【主催】 1 広瀬公民館だよりの制作・発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 事業予定及び募集要項の掲載、休館日及び夜間閉館日の掲載、サークル会員募集情報の掲載、その他必要なお知らせを掲載した。	【ねらい】 公民館の事業予定や取組を広報し、市民にとって有用かつ必要な情報を広報すると共に、広く広瀬公民館の存在をPRする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【協力】広報課、近隣自治会ほか				
		備考				

令和6年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 2 広瀬公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 広瀬公民館だよりの掲載、個別の事業予定及び募集要項の掲載、休館日及び夜間閉館日の掲載、事業実施後の速報レポートの掲載、登録サークルの掲載、取組事業の掲載、その他必要なお知らせを掲載した。	【ねらい】 タイムリーな掲載により、事業予定や取組を広報する。事業実施後の速報も積極的に行うことにより、広く広瀬公民館の存在をPRする。				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、4				
		備考				
	【主催】 3 その他の広報活動 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 近隣商業施設等への広報依頼、近隣学校や公共施設等への公民館だより配布、公民館利用案内や事業広報の掲示・配布・配架などを行った。	【ねらい】 公民館だよりの自治会を通じた配布ルート以外に、様々なチャネルを活用して広報力を高め、イベントの集客を促進する。				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、4、5				
		備考	【協力】広報課、近隣の公共機関及び商業施設、公民館サークルほか			
『広報』事業(件数)小計				3 件		

水富公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和48年4月1日 (昭和48年3月31日完成)
 構造・規模 鉄筋コンクリート造・地上2階建
 敷地面積 1,582 m²
 施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	事務室	—	32.5 m ²	公民館・地区センター窓口
	会議室	10 人	18.79 m ²	
	その他	—	145.97 m ²	
	和室	40 人	94.43 m ²	20畳敷、水屋有り
	小計	50 人	291.69 m ²	
2階	ホール	80 人	138.15 m ²	アップライトピアノ、スクリーン、鏡
	第1学習室	30 人	60.95 m ²	スクリーン
	第2学習室	15 人	32.6 m ²	
	調理実習室	25 人	60.95 m ²	調理台5台(講師用含む)
	その他	—	65.67 m ²	
	小計	150 人	358.32 m ²	
合計		200 人	650.01 m ²	

付属施設 弓道場
 施設等の整備状況 耐震補強工事 平成25年度
 第2学習室・事務室天井改修工事 令和元年度

職員配置

館長	副館長	主査	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	2	1

(R7.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市根岸2丁目17番13号
 電話 04-2954-4730 FAX 04-2954-7885
 E-mail mizt-kom@city.sayama.saitama.jp
 交通 西武バス(狭山グリーンハイツ行/飯能駅北口行)根岸新道下車徒歩5分

令和 6 年度 水富公民館 振り返り(評価・課題等)

水富公民館では、4 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題・地域課題への取組の強化

地域課題となっている防災について、例年行っている防災への基本的な備え方に加え、防災食に関する理解を深める講座や各団体との共催による講座を実施した。また、高齢者世代の需要が高いスマートフォンの操作について、誰一人取り残さない考え方から、基礎的な学びを重視した初心者スマホ体験講座を実施した。

重点目標 2 幼児から高齢者まで、ライフステージにふさわしい事業の拡充

地区で活動する NPO 法人や学校、企業と協働し、各事業を実施した。継続事業においては、事業の質の向上を図った。特に絵本の読み聞かせ講座は、読み聞かせをする施設を幼稚園のみから新たに2保育所を増やし、今後は定期的に交流や練習をする場を設ける希望が出るなどの進展があった。

新規事業においては、参加者で地区を歩きながらのゴミ拾いをした後に、狭山茶などを飲み交流する事業「Cleanup & Coffee Club」を地区に拠点を置く NPO 法人と共催し実施した。同取り組みは全国的に発展している事例で、これまで公民館を利用したことがない親子世代が参加し、地域愛の醸成に繋がるものであった。継続実施により新たな層が公民館を知るきっかけになると考えられることから、引き続き、機会を逃さず実施していきたい。

重点目標 3 地域活動の維持や地域行事の再構築、見直しの支援

無理や負担を減らして実施する環境が整っており、これまでの再構築した知見を活かし話し合うなど一定の成果が見えており、順調と言える。ただし、高齢化は共通の課題であり、後継者の獲得及び育成や予算の見直しによる人材派遣サービスの活用は特に重要であると考ええる。

重点目標 4 公民館利用者・サークルの支援

利用団体の希望に応じ、公民館だよりなどによるサークル紹介や新規会員募集を行ったほか、館内掲示のサークル紹介チラシのリニューアルを公民館職員及び職場体験の中学生が協力して行い、サークルの活動を肌で知りながら、親身になって支援を行った。

また、夜間開館の利用状況について、コロナ禍以前の令和元年度と比較し、約 1.6 倍(令和元年度:85 日から令和 6 年度:138 日、計 53 日)の増加となった。昨年度から夜に複数の若い世代のサークルが利用を開始したことによるもので、当館を知った理由が公式 SNS からであった。今後も引き続き、公式 SNS や公民館だより、ホームページなどを運用することで、広い世代への案内を続けていきたい。

★ピックアップ事業★ 大人体験講座（成人一般対象）

- ◆ねらい:新しい生きがいの発見や仲間づくりのために体験型講座を実施する。
- ◆総合評価:4.9点 ◆参加者数:167人 ◆重点目標:1、2、3



▲発表時の様子
左:1日目、右:2日目

◆事業内容

No	講座名	上段:共催 下段:協力・講師
1	バスで行くさやまっち オープンガーデン巡り	柏原公民館 さやまHANANIWA
2	絵本の読み聞かせ講座 (計5回)	野村和(武蔵野短期大学)
3	ダンボール燻製機と スモークチーズ作り講座	久下泰一
4	キムチ作り講座	NPO法人FROM THE...
5	フラワーアレンジメント講座	高橋勝則(花澄)

◆各事業の様子(二次元コードからご覧ください)



バスで行くさやまっち
オープンガーデン巡り



ダンボール燻製機と
スモークチーズ作り講座



キムチ作り講座



フラワーアレンジメント講座

★ピックアップ事業★ 子ども体験講座（青少年一般対象）

- ◆ねらい:体験学習を通じた経験を基に将来設計や夢の実現、学習意欲の向上に寄与する。
- ◆総合評価:4.8点 ◆参加者数:292人 ◆重点目標:1、2



◆事業内容

No	講座名	上段:共催 下段:協力・講師
1	地区内幼稚園・保育所16mm 映写会(計2回)	水富幼稚園、笹井、広瀬保育所
2	茶摘み体験講座	広瀬公民館 広瀬古谷園
3	小岩井乳業工場見学	小岩井乳業東京工場
4	プログラミング体験講座 (計8回)	齋藤大輔
5	オリジナルプレート絵付け 講座	青少年育成水富地域会議 〃
6	パウンドケーキ作り講座	青少年育成水富地域会議 〃

◆各事業の様子(二次元コードからご覧ください)

左からプログラミング体験講座、茶摘み体験講座、小岩井乳業工場見学、オリジナルプレート絵付け講座



★ピックアップ事業★ 地域課題解決事業 (成人一般対象)

◆ねらい: 将来の地域づくりに向けた人材発掘や地域交流を目的とした事業を実施する。

◆総合評価: 4.5点 ◆参加者数: 266人 ◆重点目標: 1、2、3、4



▲Cleanup & Coffee Club

地区内のゴミ拾いをした後、公民館などに戻り、狭山茶やコーヒーを飲んで交流する事業。水富地区に拠点を置くNPO法人FROM THE...と共催で実施。

◆事業内容

No	講座名	上段: 共催 下段: 協力・講師
1	暮らしの談話室	社会福祉協議会
2	地域会議研修会 居場所づくりとコミュニケーション	青少年育成水富地域会議
3	Cleanup & Coffee Club	NPO法人FROM THE...
4	みずとみ川柳	

★ピックアップ事業★

公民館利用者・運営委員協働事業 (イベント)

◆ねらい: 地域の賑わい創出などのため文化祭や地域イベントを利用者や事業運営委員と協力し実施する。

◆総合評価: -点 ◆参加者数: 827人 ◆重点目標: 1、4

▼市民文化祭 (10月31日から11月4日)



▼みずとみイルミネーション (12月20日から1月13日)



▼みずとみ遊び横丁 (3月23日)



★ピックアップ事業★ 公民館だより発行 (広報)

◆ねらい: 公民館の総合的な情報を提供し、利用者を増やす。

◆総合評価: -点 ◆参加者数: -人 ◆重点目標: 1、2、3、4

◆内容: 公益社団法人全国公民館連合会が主催する第10回公民館報コンクールにて特別賞 (明治安田生命賞) を受賞したもの。毎月7,500部を地区内全戸配布。7、10、3月号はカラー印刷版を地域団体と共に発行。

コンクール結果報告の講評 (抜粋)

A4用紙裏表2枚でありながら、講座情報や地域住民へのインタビュー記事などがバランス良く取り上げられています。色調も落ち着いており、デザインもよいです。二次元バーコードが掲載され、InstagramやFacebookなどのSNSとの連携も図られています。文字を大きくしたり、イラストを配置したり、高齢者に配慮した内容となっています。

引用: 公益社団法人全国公民館連合会 (2025) .月刊公民館 令和7年3月号.通巻第814号



◀ 講座の周知だけにならないよう地区の人や事柄を重視し作成。読みやすさ確保のため、記事を7個に制限したり、載せる情報の精査などを工夫。

(左) 4月号。地区内の狭山茶の紹介と狭山新茶と花いっぱいまつりの案内、新規利用者に向けた公民館の使い方の案内。(中) 8月号。夏休み講座を参加者と講師のインタビュー形式で紹介。

(右) 2月号。地区の四季別の出来事を写真で紹介。

令和6年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 学習ルーム提供事業 【継続】	4月	3月	通 年	0 人	0 円
	【内容】 ・公民館施設のうち、利用予約の入っていない部屋を学生などの学習の場として提供した。	【ねらい】 公民館施設のうち、利用予約の入っていない部屋を学生などの学習の場として提供し、青少年の居場所づくりや公民館の認知度向上を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【共催】 2 WAKU☆DOKIはっぴー 【継続】	4月	3月	11 回	565 人	0 円
	【内容】 ・子ども食堂発展型事業及び夏季休暇の学習支援を実施した。	【ねらい】 学区を越えた子供同士の交流と地域の大人との世代間交流を促進し、一緒に遊びや学び、食事することで顔の見えるつながりを構築する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人地域教育ネットワーク、青少年育成水富地域会議、広瀬公民館				
		備考				
成人一般	【共催】 3 子ども体験講座 【新規】	6月	3月	14 回	292 人	0～1,000 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 1 地区内幼稚園・保育所16mm映写会(計2回)を実施した。 2 茶摘み体験講座を実施した。 3 小岩井乳業工場見学を実施した。 4 プログラミング講座(計8回)を実施した。 5 オリジナルプレート絵付け講座を実施した。 6 パウンドケーキ作り講座を実施した。	【ねらい】 体験学習を通じた経験を基に将来設計や夢の実現、学習意欲の向上に寄与する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【共催】1 水富幼稚園、笹井、広瀬保育所、2 広瀬公民館、5、6 青少年育成水富地域会議【講師】2 広瀬古谷園、3 小岩井乳業東京工場、4 齋藤大輔、5、6 青少年育成地域会議				
		備考				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3 件	26 回	857 人
	【共催】 1 乳幼児支援事業 【継続】	4月	3月	10 回	125 人	0～500 円
	【内容】 1 水富親子講座はっぴーを実施した。 2 水富子育てルームを実施した。	【ねらい】 乳幼児とその保護者を対象に孤立化防止や子育ての悩みを解決するために実施する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【共催】1 NPO法人地域教育ネットワーク				
成人一般		備考				
	【主催】 2 地域課題解決事業 【継続】	4月	3月	16 回	271 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 1 暮らしの談話室(毎月第3水曜日)を実施した。 2 地域会議研修会「居場所づくりとコミュニケーション～子どもの気持ちや行動の発達を踏まえて～」を実施した。 3 Cleanup & Coffee Club(計2回)を実施した。 4 みずとみ川柳を実施した。	【ねらい】 将来の地域づくりに向けた人材発掘や地域交流を目的とした事業を実施する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】1 社会福祉協議会、2 青少年育成水富地域会議 3 NPO法人FROM THE...【講師】2 成瀬雄一				
		備考				
		備考				
		備考				

令和6年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費	
成人一般	【主催】 3 大人体験講座 【継続】	5月	3月	9 回	167 人	0～2,000 円	
	【内容】 1 バスで行くさやまっちオープンガーデン巡りを実施した。 2 絵本の読み聞かせ講座(計5回)を実施した。 3 ダンボール燻製機とスモークチーズ作り講座を実施した。 4 キムチ作り講座を実施した。 5 フラワーアレンジメント講座を実施した。	【ねらい】 新しい生きがいの発見や仲間づくりのために体験型講座を実施する。					
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3					
		【共催】1 柏原公民館【協力・講師】1 さやまHANANIWA、2 野村和(武蔵野短期大学)、3 久下泰一、4 NPO法人FROM THE...、5 高橋勝則(花澄)					
	【主催】 4 現代的課題解決事業 【継続】	7月	3月	8 回	155 人	0 円	
成人一般	【内容】 1 防災講座(計3回)を実施した。 2 気象レーダーの利活用を学ぶ講座を実施した。 3 認知症を学ぶ講座を実施した。 4 天気を手話で伝えようを実施した。 5 平和講座を実施した。 6 PTA連携講座を実施した。	【ねらい】 現代的課題の解決のための事業を実施する。					
		【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2、3、4					
		【共催】1, 2, 5 広瀬公民館、6 水富小・笹井小PTA 他【協力・講師】1 市危機管理課、菊川みゆき(まいでいあ)他、2 古谷敏之、4 原広大、5 ジャスミン、音折鶴、6 笠松直美					
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	43 回	718 人
	高齢者	【主催】 1 熟・年・楽・校 【継続】	4月	3月	8 回	82 人	0 円
【内容】 1 スマホ体験講座(全6回)を実施した。 2 終活講座セカンドライフを楽しく考えよう(全2回)を実施した。		【ねらい】 高齢者の生きがい創出や生活のちょっとした不安・悩みの解決を図る事業を実施する。					
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2					
		【講師】1 ソフトバンク株式会社、2 佐野智美(株式会社セレモア)、恵比須誠					
		備考					
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	8 回	82 人	
イベント	【主催】 1 水富レンタルブック～絵本に親しもう 【継続】	4月	3月	通 年	175 人	0 円	
	【内容】 ・絵本を館内1階ロビー3ヶ所及び会議室に設置し、登録した地域住民がセルフサービスで借りる。	【ねらい】 地区の立地上、図書館に足を運びにくい乳幼児を持つ保護者を対象に地域内で集めた絵本を貸し出し育児や親子の触れ合いの時間に役立てる。					
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2					
		備考					
	【共催】 2 水富音楽祭・歌声広場 【継続】	5月	1月	3 回	297 人	0 円	
イベント	【内容】 ・概ね4か月に1回開催、令和6年度開催日は下記のとおり。 5月19日(日)、9月22日(木)、1月26日(日)	【ねらい】 水富地域で活動している各種団体が一堂に会し、歌や舞踊、演奏などを発表する。教育機関や各種サークルなどと連携し、イベントを開催する。					
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4					
		【共催】音楽の里実行委員会					
		備考					

令和6年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 3 水富祭ウォーキングフェスティバル 【継続】	10月	10月	1回	1,200 人	0 円
	【内容】 ・広瀬橋から笹井堰までの区間のウォーキングを中心に、ダンスや楽器、演奏、出店(キッチンカーなど)、公民館主催講座(ノルディックウォーク、サッカー体験、少年野球体験)などの催しを実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と健康増進や交流を目的に水富地区自治会連合会が実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】水富地区自治会連合会、広瀬公民館 【協力・講師】さやまキッチンカー協会、玉利芳考行、狭山気功太極拳水富会、狭山アゼリアFC				
	【共催】 4 公民館利用者・運営委員協働事業 【継続】	6月	3月	7回	827 人	0 円
展示	【内容】 1 市民文化祭水富公民館会場(10月31日～4日)を実施した。 2 みずとみイルミネーション(12月～1月)を実施した。 3 遊び横丁(3月23日)を実施した。 ※その他実施に向けた会議を行った。	【ねらい】 地域の賑わい創出などのため文化祭や地域イベントを利用者や事業運営委員と協力し実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【共催】1 市民文化祭水富公民館会場実行委員会 【協力】1 水富公民館利用サークル、1、考2、3 公民館事業運営委員				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			4 件	12 回	2,499 人
	【共催】 1 近隣保育所・幼稚園の作品展示 【継続】	4月	3月	通 年	- 人	
展示	【内容】 ・水富幼稚園、笹井保育所、広瀬保育所の園児の作品を公民館玄関横掲示板にて一定期間展示した。	【ねらい】 地域の幼稚園などとの連携を図るとともに、子供たちの作品から利用者が元気を得ることを目的に実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考				
	【主催】 2 公民館利用サークルの作品展示 【継続】	4月	3月	通 年	- 人	
	【内容】 ・公民館利用団体の活動成果物を一定期間展示した。	【ねらい】 公民館利用団体の活動発表機会として実施する。				
展示		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
	『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計			2 件	- 回	- 人
	【主催】 1 公民館事業運営委員会 【継続】	5月	3月	4回	- 人	
会議等	【内容】 ・年間行事計画に対する意見交換や協力体制を調整した。 ・終了した事業を評価した。 ・公民館事業運営委員主体の事業を企画した。	【ねらい】 各分野で経験豊富な運営委員の意見を取り入れ事業を行うとともに、生涯学習の目標とする市民自らが事業を主体的に行っていく体制を確立する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				

令和6年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 2 公民館利用者懇談会 【継続】	9月	2月	2回	- 人	
	【内容】 ・基本方針や重点目標などの意見を聴取した。 ・文化祭協力体制を調整した。 ・公民館利用や団体登録の更新事務の案内した。 ・その他、公民館事業への協力依頼した。 ※原則、書面で事前通知の上、質問がある場合のみ参加とした。	【ねらい】 利用者同士の交流を図るとともに、公民館職員とのコミュニケーションの場とする。公民館のあり方、役割について確認、啓発する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
	備考					
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			2 件	6 回	- 人
広報	【主催】 1 公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・毎月7,500部発行した。 ・地域に関する情報及び公民館事業を周知した。 ・公民館利用サークルの紹介や会員募集を行った。 ・7、10、3月号は地域団体とカラー版を地区全戸配布した。	【ねらい】 公民館の総合的な情報を提供し、利用者を増やす。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 令和6年度公益社団法人全国公民館連合会が主催する第10回館報コンクールにて特別賞(明治安田生命賞)を受賞した。				
	備考					
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・公式ホームページを更新した。 ・事業報告の記事を掲載した。 ・講座やイベントの開催を周知した。 ・公民館だよりを掲載した。 ・その他、広報活動として公式SNSの取組を周知した。	【ねらい】 イベント・事業などの情報を幅広く周知し、公民館の情報をいつでも伝えられるようにする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
	備考					
	【主催】 3 SNS「Facebook・Instagram」活用 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・地域コミュニティの醸成及び新たな年代への情報発信手段として活用した。 ・地域の事柄や事業報告などを発信した。 ・オンラインイベントを実施した。	【ねらい】 地域コミュニティの希薄化を防ぐこと及びタイムリーな情報発信を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 令和5年度公益社団法人全国公民館連合会が主催する「第5回インターネット活用コンクール」にて奨励賞を受賞した。				
	備考					
『広報』事業(件数)小計				3 件		